

(仮称) 多賀城市こども計画策定に係るアンケート調査結果 (速報値)

区分	こども・若者調査	保護者調査	子どもの生活に関する実態調査													合計 (3種の調査の計)	
			小5							中2					16歳		小計 (生活実態調査の計)
			多賀城小	多賀城東小	山王小	天真小	城南小	多賀城八幡小	小計	多賀城中	第二中	東豊中	高崎中	小計			
(1) 調査候補者	14,728	5,101	112	77	150	62	110	48	559	132	179	86	174	571	577	1,707	21,536
(2) 最終調査対象者	3,000	3,802	112	77	150	62	110	48	559	132	179	86	174	571	573	1,703	8,505
(3) 調査対象割合 ※(2)/(1)	20.4%	74.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.3%	99.8%	39.5%
(4) 回答者数	709	1,634	98	64	114	46	95	38	455	95	161	64	118	438	185	1,078	3,421
(5) 回答率 ※(4)/(2)	23.6%	43.0%	87.5%	83.1%	76.0%	74.2%	86.4%	79.2%	81.4%	72.0%	89.9%	74.4%	67.8%	76.7%	32.3%	63.3%	40.2%

こども計画策定にかかるアンケート調査

集計報告書

【速報版】

令和7年11月

多賀城市

目次

I	調査の概要	1
I-1	調査の目的と実施概要	1
I-2	調査結果を読む際の留意事項	2
II	調査結果【こども・若者調査】	3
II-1	あなたご自身について	3
II-2	就労について	5
II-3	あなたの状況について	10
II-4	結婚・出産について	32
II-5	こどもまんなか社会について	37
II-6	自由意見	41
III	調査結果【保護者調査】	43
III-1	調査に回答いただく方やご家族について	43
III-2	就労状況について	47
III-3	運動や文化活動について	67
III-4	子どもの数について	71
III-5	子育て環境について	73
III-6	制度やサービス等について	77

I 調査の概要

I-1. 調査の目的と実施概要

(1) 調査の目的

こども・若者調査においては現在の状況や将来への希望、結婚・出産の意向等、保護者調査においては子育て当事者としての不安や悩み、子育て支援に対する意向等を把握することで、こども計画に包含される「次世代育成支援」「こどもの貧困対策」「こども・若者支援」にかかる施策検討の参考資料とするため。

(2) 調査概要

この調査の概要は以下のとおりです。

調査種別	こども・若者調査	保護者調査
調査対象	市内在住の 18歳～39歳の方	就学前児童及び 小学1～4年生の保護者
抽出方法	無作為抽出	
調査方法	郵送配付・回収、Web回答	
調査期間	令和7年9月26日～10月15日	
配付数	3,000票	3,802票
回収数	709票	1,634票
紙	234票	347票
Web	475票	1,287票
有効回収率	23.6%	43.0%

I-2. 調査結果を読む際の留意事項

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記するため、すべての比率の合計で100%前後の誤差が生じる場合があります。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。
- 設問のなかには前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることをあらわします。
- 母数が100未満の場合の百分率は、統計的誤差が大きい可能性が高いので数値の取扱いには特に注意が必要となります。
- 選択肢の語句が長い場合、本文中及び図表中では省略した表現を用いる場合があります。

参考：標本誤差について

標本誤差とは、調査結果と母集団における実際の値との差を示すものです。

例えば、以下の表を用いて、信頼水準95%、回答者数700人、回答比率50%の場合を考えると、標本誤差は±3.7%であるので、母集団の値は46.3%から53.7%にあると推測でき、その推測が的中する確率が約95%である、ということの意味します。

■ 信頼水準95%の場合の標準誤差

回答者数	回答者の比率				
	10% または90%	20% または80%	30% または70%	40% または60%	50%
2,000	±1.3	±1.8	±2.0	±2.1	±2.2
1,500	±1.5	±2.0	±2.3	±2.5	±2.5
1,000	±1.9	±2.5	±2.8	±3.0	±3.1
700	±2.2	±3.0	±3.4	±3.6	±3.7
500	±2.6	±3.5	±4.0	±4.3	±4.4
100	±5.9	±7.8	±9.0	±9.6	±9.8
50	±8.3	±11.1	±12.7	±13.6	±13.9

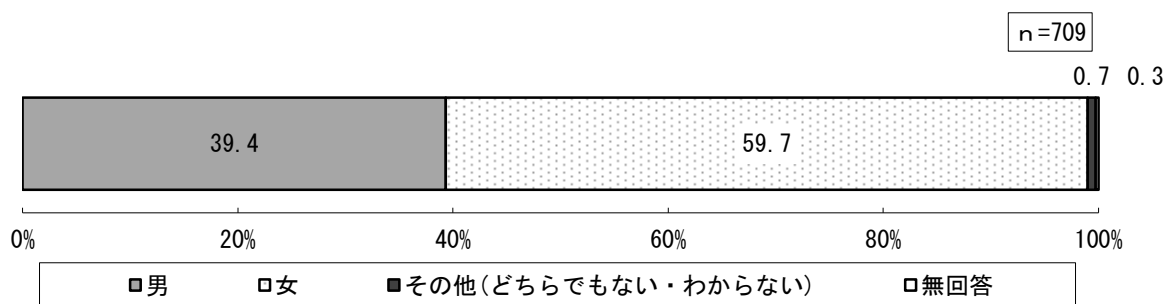
Ⅱ 調査結果

【こども・若者調査】

Ⅱ-1. あなたご自身について

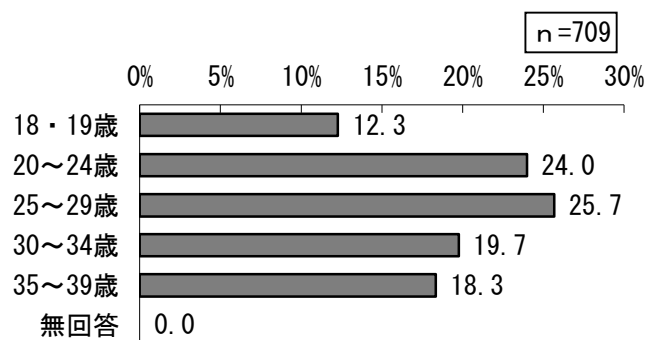
問1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

- 「男」が39.4%、「女」が59.7%、「その他(どちらでもない・わからない)」が0.7%となっています。



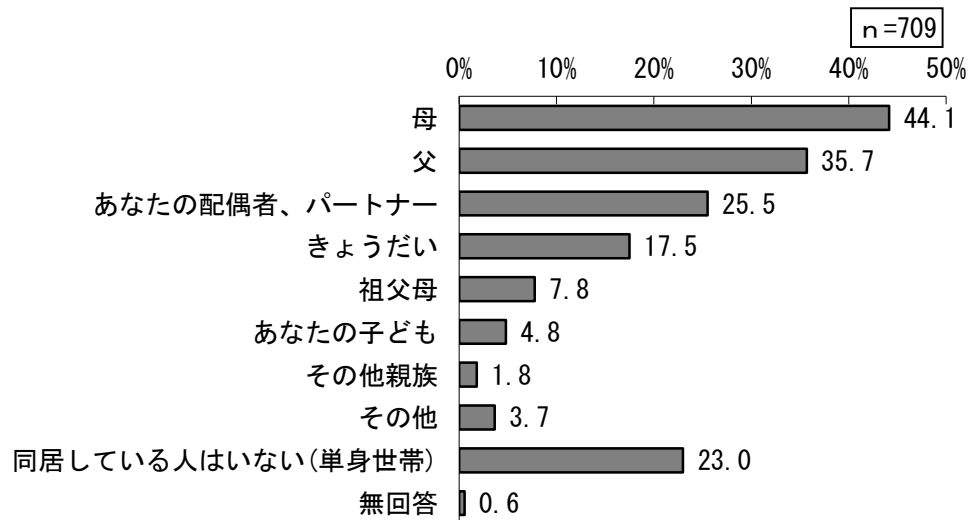
問2 あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

- 「25～29歳」が25.7%と最も高くなっています。次いで「20～24歳」が24.0%、「30～34歳」が19.7%となっています。



問3 現在、あなたと同居している方をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

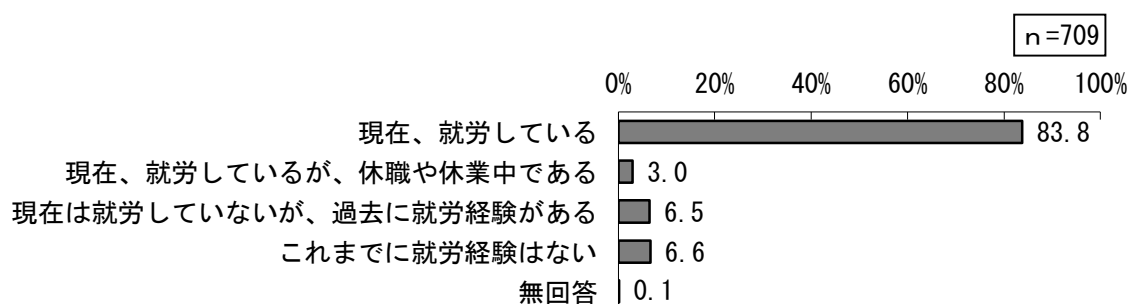
- 「母」が44.1%と最も高くなっています。次いで「父」が35.7%、「あなたの配偶者、パートナー」が25.5%となっています。



Ⅱ-2. 就労について

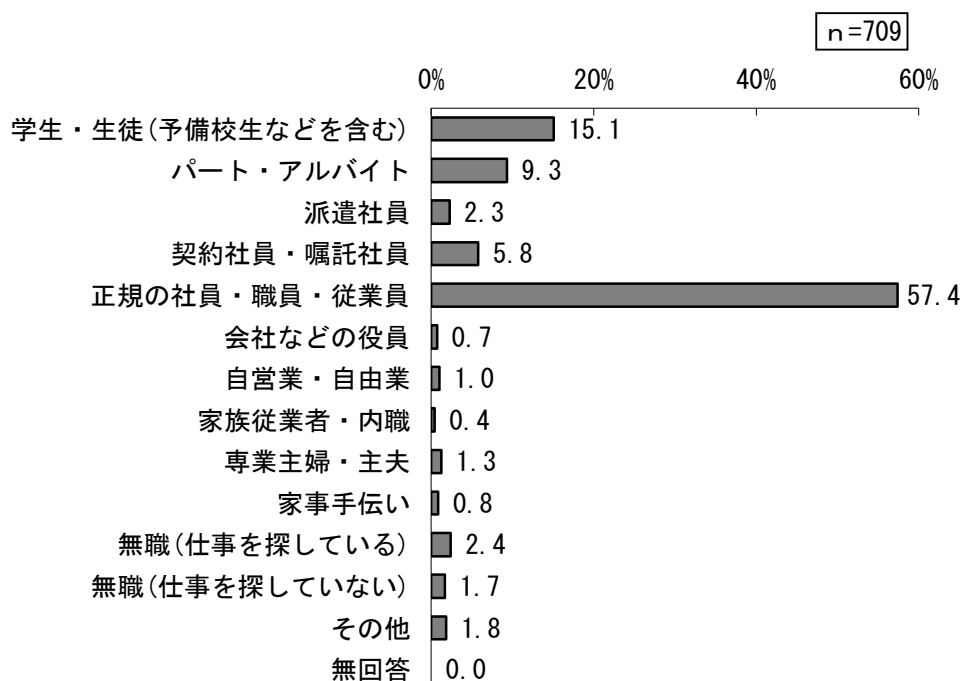
問4 あなたの就労経験についてお答えください。(パート・アルバイトを含む)(1つに○)

- 「現在、就労している」が83.8%と最も高くなっています。次いで「これまでに就労経験はない」が6.6%、「現在は就労していないが、過去に就労経験がある」が6.5%となっています。



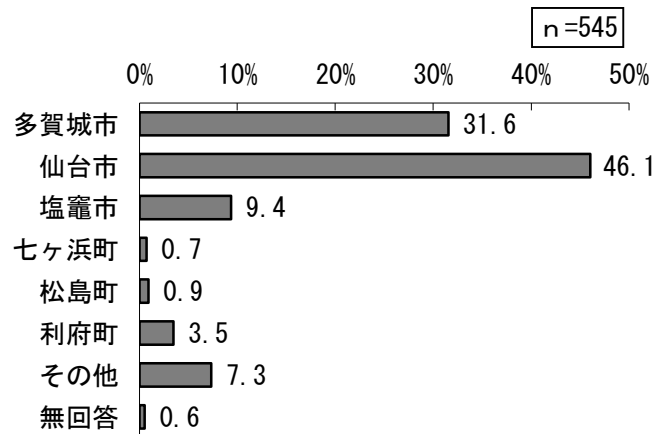
問5 あなたの現在の状況をお答えください。(主なもの1つに○)

- 「正規の社員・職員・従業員」が57.4%と最も高くなっています。次いで「学生・生徒(予備校生などを含む)」が15.1%、「パート・アルバイト」が9.3%となっています。



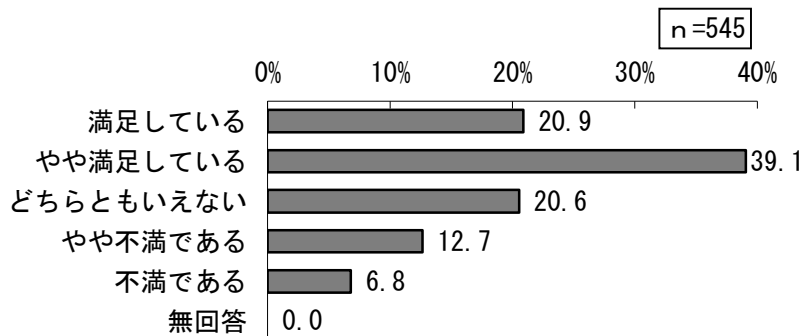
問6 現在の勤務地を教えてください。

- 「仙台市」が46.1%と最も高くなっています。次いで「多賀城市」が31.6%、「塩竈市」が9.4%となっています。



問7 あなたは、現在の仕事に満足していますか。(1つに○)

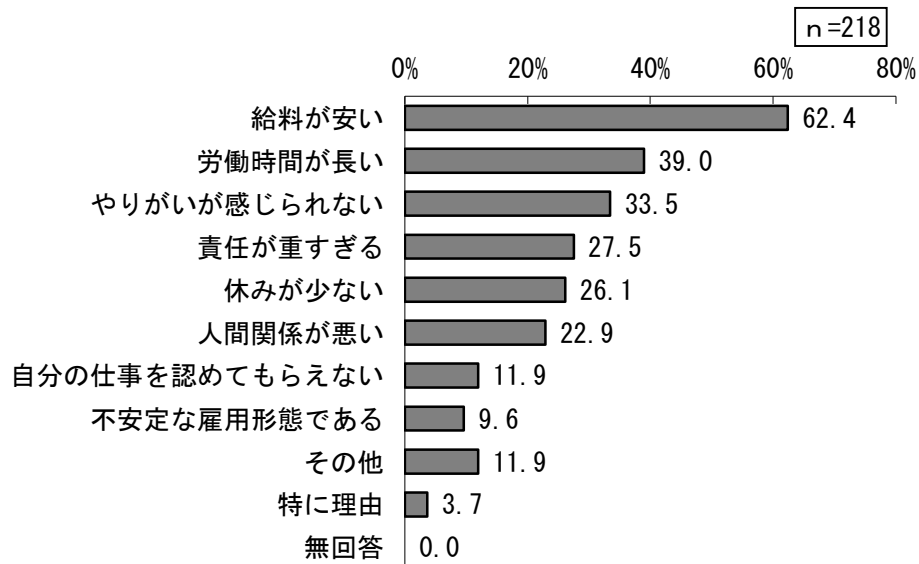
- 「やや満足している」が39.1%と最も高くなっています。次いで「満足している」が20.9%、「どちらともいえない」が20.6%となっています。



問7で「3」～「5」を選んだ方のみ、お答えください。

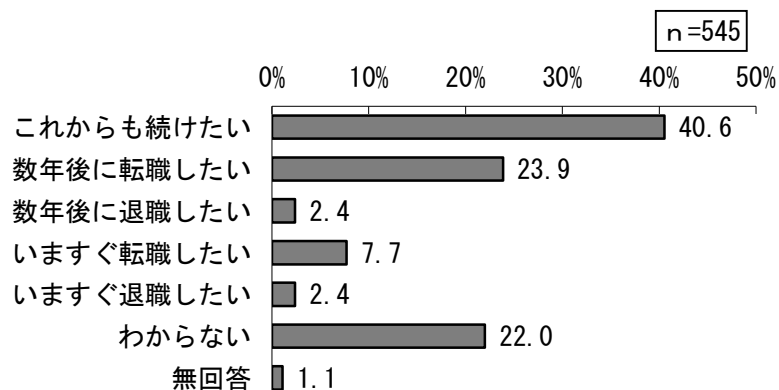
問7-1 不満がある（満足に感じない）理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 「給料が安い」が62.4%と最も高くなっています。次いで「労働時間が長い」が39.0%、「やりがいを感じられない」が33.5%となっています。



問8 これからも同じ仕事を続けたいですか。（1つに○）

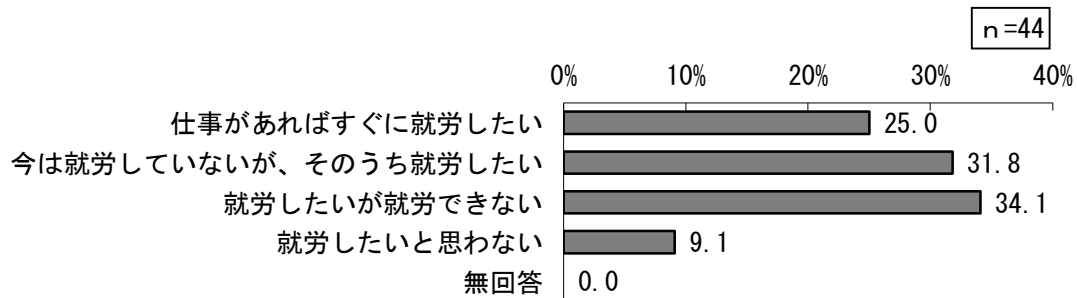
- 「これからも続けたい」が40.6%と最も高くなっています。次いで「数年後に転職したい」が23.9%、「わからない」が22.0%となっています。



問5で「9」～「12」（就労していない）を選んだ方のみ、お答えください。

問9 今後、就労することについて、どう考えていますか。（1つに○）

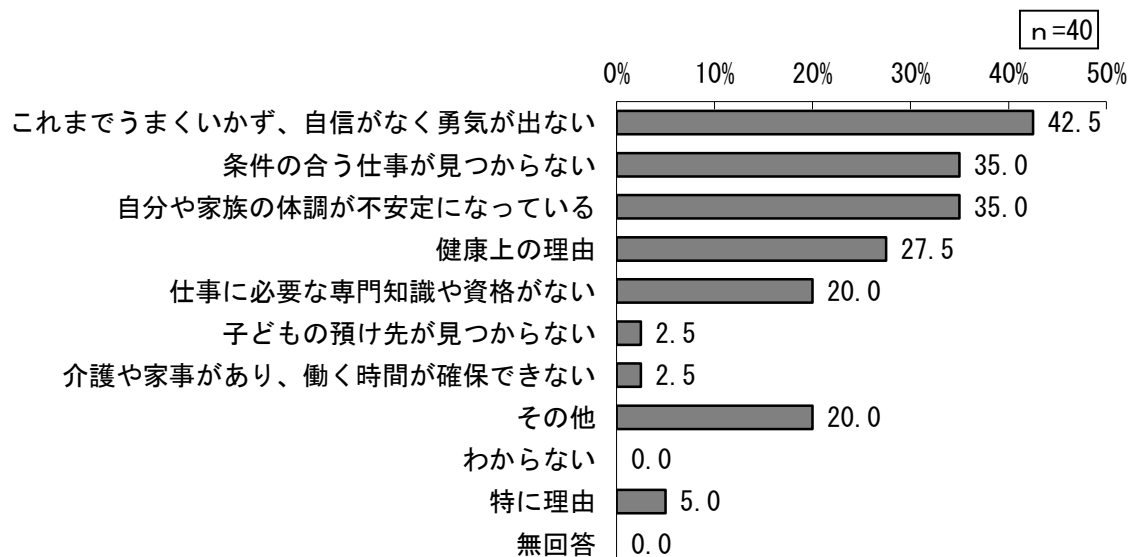
- 「就労したいが就労できない」が34.1%と最も高くなっています。次いで「今は就労していないが、そのうち就労したい」が31.8%、「仕事があればすぐに就労したい」が25.0%となっています。



問9で「1」～「3」を選んだ方のみ、お答えください。

問9-1 就労したいと思うのに、現在、就労していない（就労できない）理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

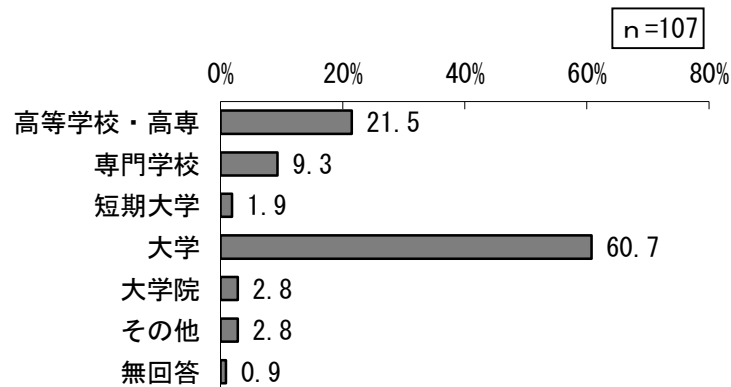
- 「これまでうまくいかず、自信がなく勇気が出ない」が42.5%と最も高くなっています。次いで「条件の合う仕事が見つからない」、「自分や家族の体調が不安定になっている」がともに35.0%となっています。



問 10、問 11 は、問 5 で「1」（学生・生徒）を選んだ方のみ、お答えください。

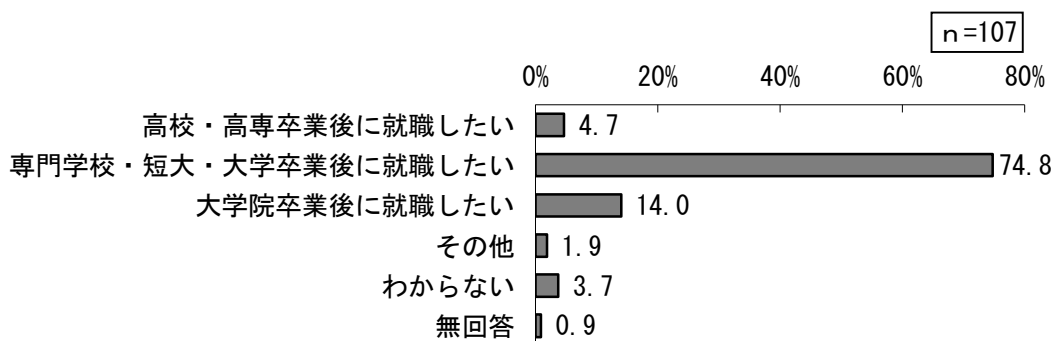
問 10 現在、どの学校に通っていますか。（1つに○）

- 「大学」が 60.7% と最も高くなっています。次いで「高等学校・高専」が 21.5%、「専門学校」が 9.3% となっています。



問 11 今後、どのように進学あるいは就職したいですか。（1つに○）

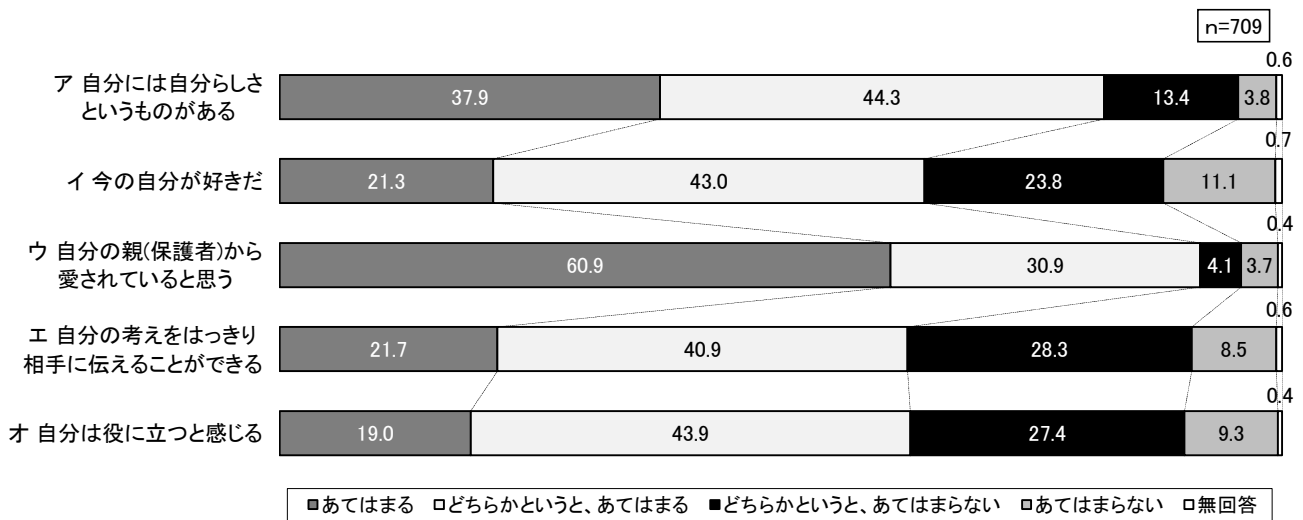
- 「専門学校・短大・大学卒業後に就職したい」が 74.8% と最も高くなっています。次いで「大学院卒業後に就職したい」が 14.0%、「高校・高専卒業後に就職したい」が 4.7% となっています。



Ⅱ-3. あなたの状況について

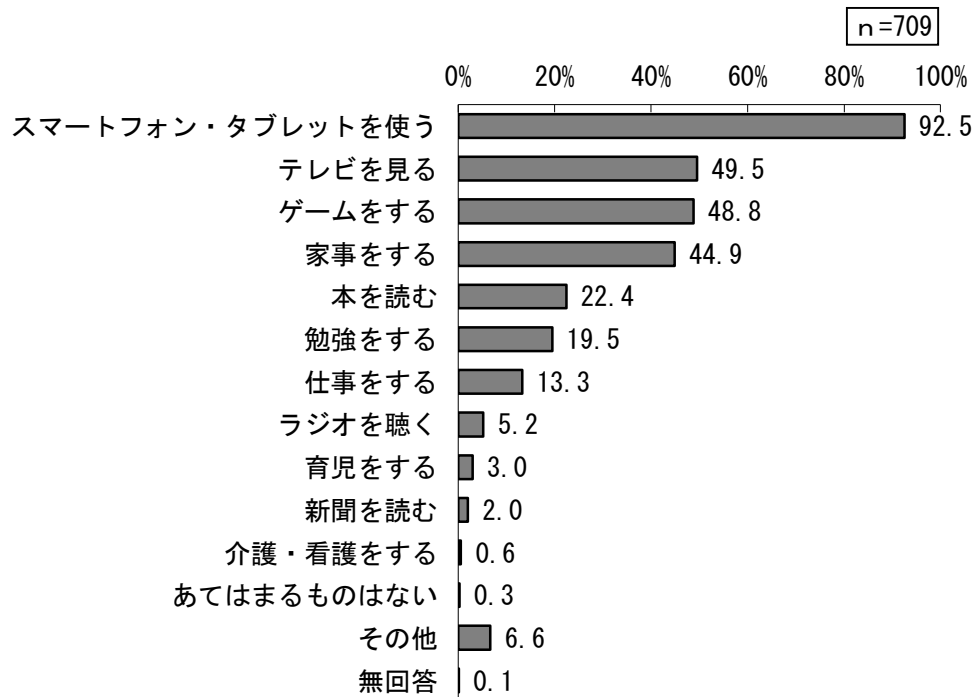
問 12 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。(ア～オについて、それぞれ1つに○)

- 『あてはまる』（「あてはまる」＋「どちらかという、あてはまる」）をみると、「ウ 自分の親(保護者)から愛されていると思う」が91.8%と最も高くなっています。次いで、「ア 自分には自分らしさというものがある」が82.2%、「イ 今の自分が好きだ」が64.3%となっています。



問 13 普段、自宅（暮らしている場所）にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。よくしていることを選んでください。（あてはまるものすべてに○）

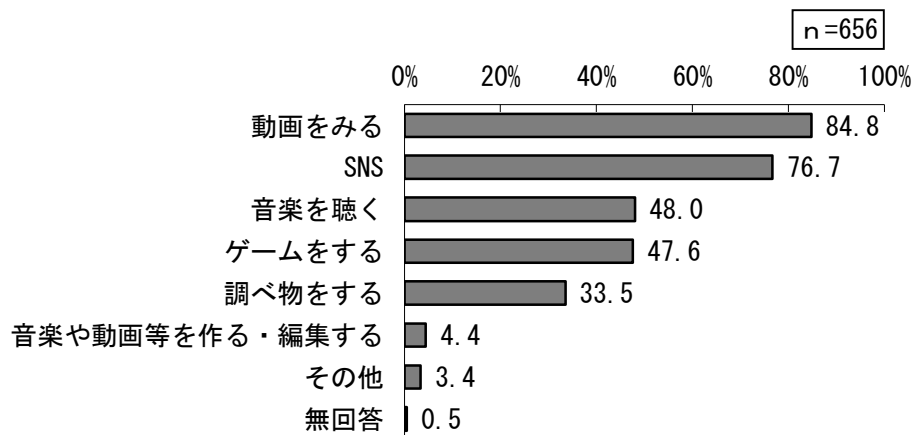
- 「スマートフォン・タブレットを使う」が92.5%と最も高くなっています。次いで「テレビを見る」が49.5%、「ゲームをする」が48.8%となっています。



問 13 で「6」（スマートフォン・タブレットを使う）を選んだ方のみ、お答えください。

問 13-1 どのようなことで、どのくらいの時間使っていますか。（あてはまるものすべてに○を付け、1日の平均的な利用時間をご記入ください。）

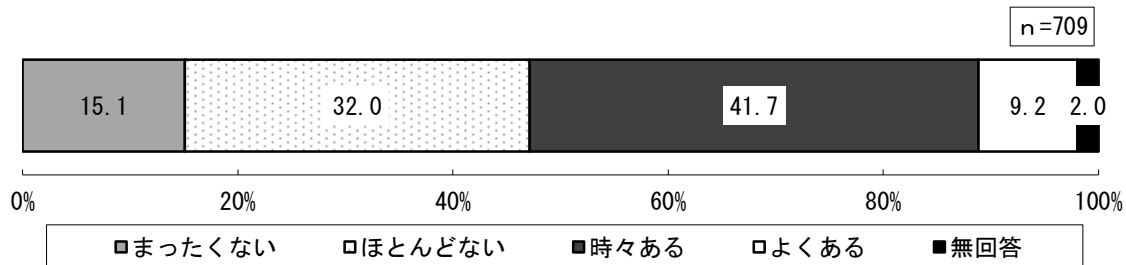
- 「動画をみる」が 84.8%と最も高くなっています。次いで「SNS」が 76.7%、「音楽を聴く」が 48.0%となっています。
- 目的別に利用時間をみると、「動画をみる」のみ「2 時間以上 3 時間未満」が最も高く、それ以外は「1 時間以上 2 時間未満」が最も高くなっています。



	SNS	動画をみる	音楽を聴く	ゲームをする	音楽や動画等を作る・編集する	調べ物をする	その他
1時間未満	2.4	1.3	4.1	2.9	13.8	9.5	13.6
1時間以上2時間未満	39.8	27.7	54.6	41.7	31.0	60.0	45.5
2時間以上3時間未満	23.5	28.1	21.9	23.7	13.8	15.0	9.1
3時間以上4時間未満	15.9	18.9	7.6	13.8	6.9	5.0	4.5
4時間以上5時間未満	4.4	6.1	2.9	5.8	3.4	3.2	9.1
5時間以上6時間未満	4.8	6.3	0.3	3.8	6.9	0.5	4.5
6時間以上7時間未満	3.2	2.7	2.9	1.9	3.4	0.5	0.0
7時間以上8時間未満	0.4	0.9	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0
8時間以上9時間未満	0.2	0.9	0.6	1.0	0.0	0.5	0.0
9時間以上10時間未満	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0
10時間以上	1.8	2.0	0.6	1.0	10.3	0.9	4.5

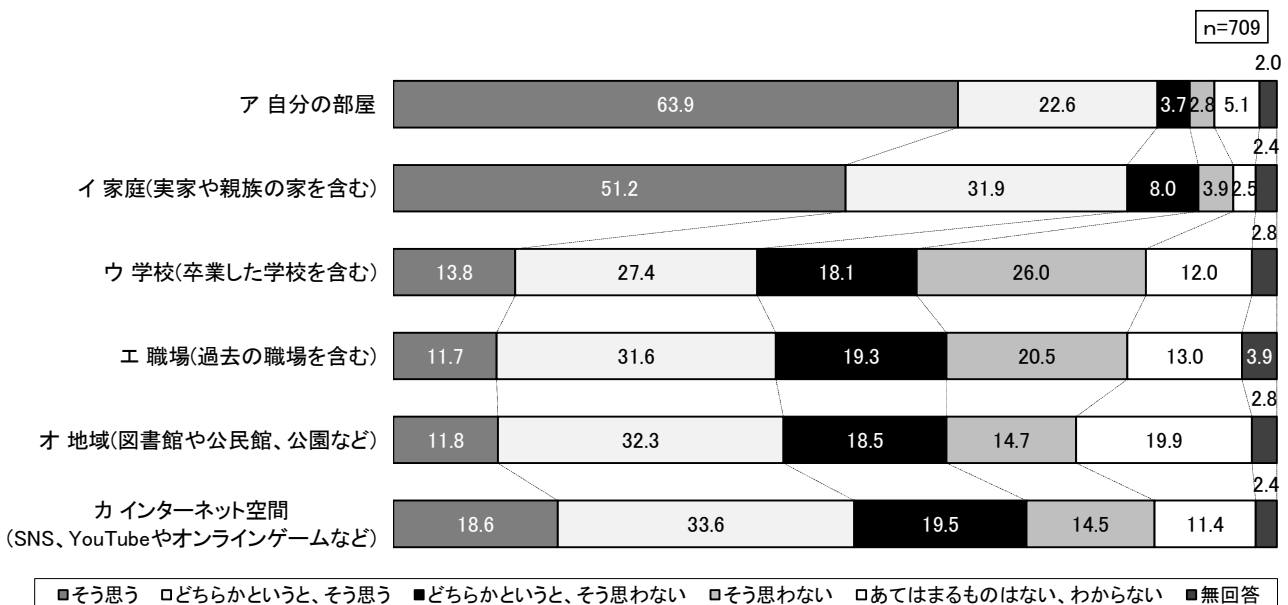
問 14 あなたはどの程度、孤独であると感じたことがありますか。（1つに○）

- 「時々ある」が41.7%と最も高くなっています。次いで「ほとんどない」が32.0%、「まったくない」が15.1%となっています。



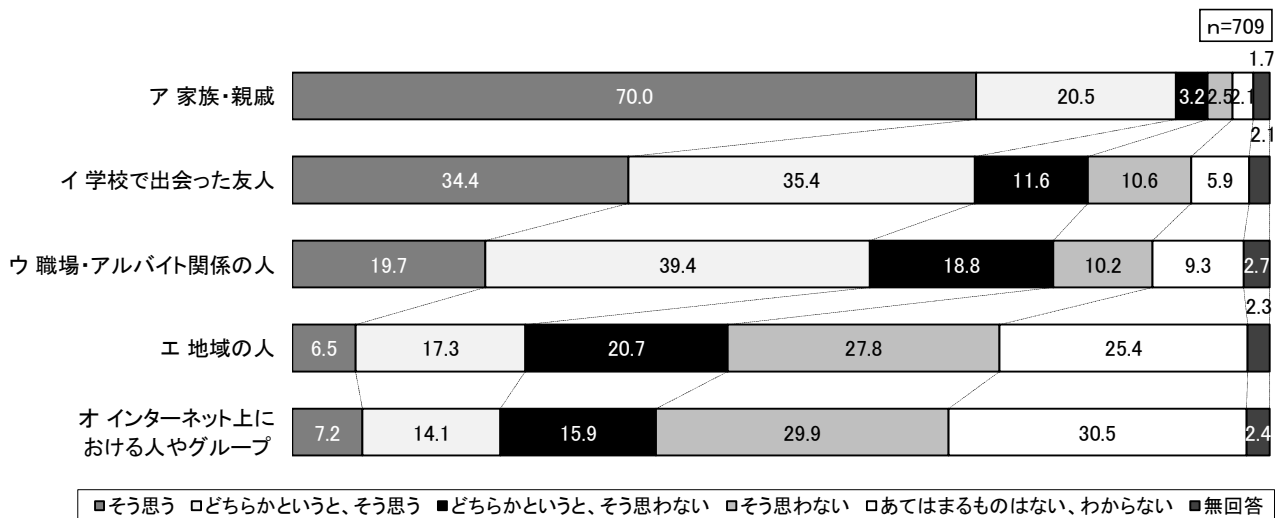
問 15 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。（ア～カについて、それぞれ1つに○）

- 『そう思う』（「そう思う」+「どちらかという、そう思う」）をみると、「ア 自分の部屋」が86.5%と最も高くなっています。次いで、「イ 家庭(実家や親族の家を含む)」が83.1%、「カ インターネット空間(SNS、YouTubeやオンラインゲームなど)」が52.2%となっています。
- 一方で、『そう思わない』（「そう思わない」+「どちらかという、そう思わない」）をみると、「ウ 学校(卒業した学校を含む)」が44.0%と最も高くなっています。次いで、「エ 職場(過去の職場を含む)」が39.8%、「カ インターネット空間(SNS、YouTubeやオンラインゲームなど)」が34.0%となっています。



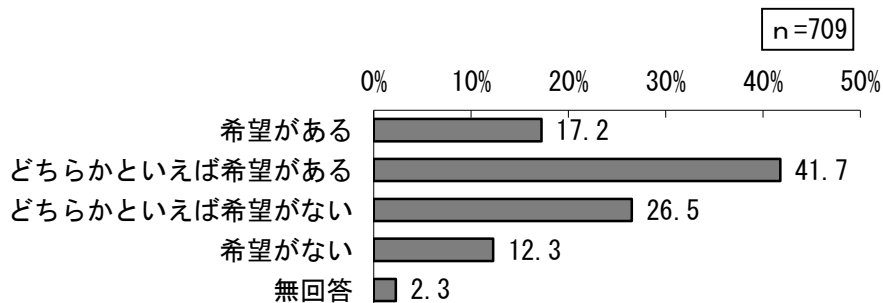
問 16 次に該当する人について、あなたが困ったときに助けるとお思いますか。
 (ア～オについて、それぞれ1つに○)

- 『そう思う』(「そう思う」+「どちらかという、そう思う」)をみると、「ア 家族・親戚」が90.4%と最も高くなっています。次いで、「イ 学校で出会った友人」が69.8%、「ウ 職場・アルバイト関係の人」が59.1%となっています。
- 一方で、『そう思わない』(「そう思わない」+「どちらかという、そう思わない」)をみると、「エ 地域の人」が48.5%、「オ インターネット上における人やグループ」が45.8%と高くなっています。また、これらは「あてはまるものはない、わからない」の割合も2～3割程度みられます。



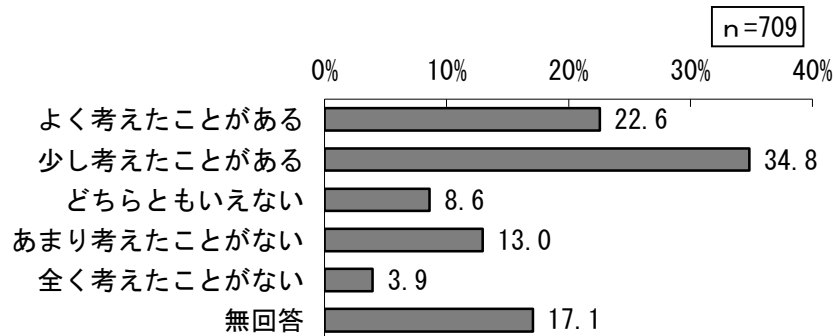
問 17 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。(1つに○)

- 「どちらかといえば希望がある」が41.7%と最も高くなっています。次いで「どちらかといえば希望がない」が26.5%、「希望がある」が17.2%となっています。



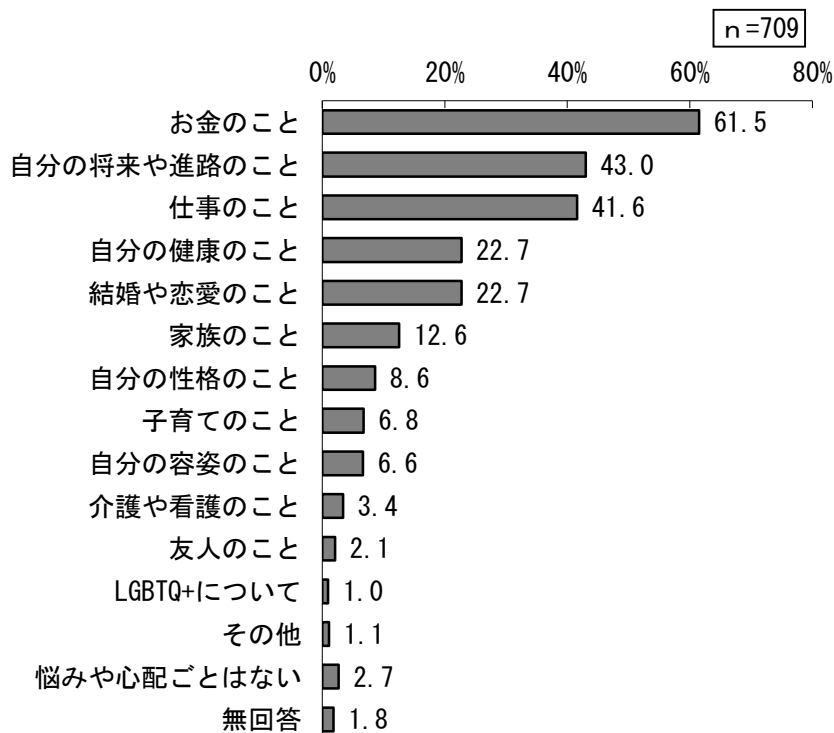
問 18 あなたは、自分の将来についての人生設計（ライフプラン）について、どの程度考えたことがありますか。（1つに○）

- 「少し考えたことがある」が 34.8%と最も高くなっています。次いで「よく考えたことがある」が 22.6%、「あまり考えたことがない」が 13.0%となっています。



問 19 あなたが今、悩んだり、心配したりしていることは何ですか。（特に大きなもの3つまでに○）

- 「お金のこと」が 61.5%と最も高くなっています。次いで「自分の将来や進路のこと」が 43.0%、「仕事のこと」が 41.6%となっています。

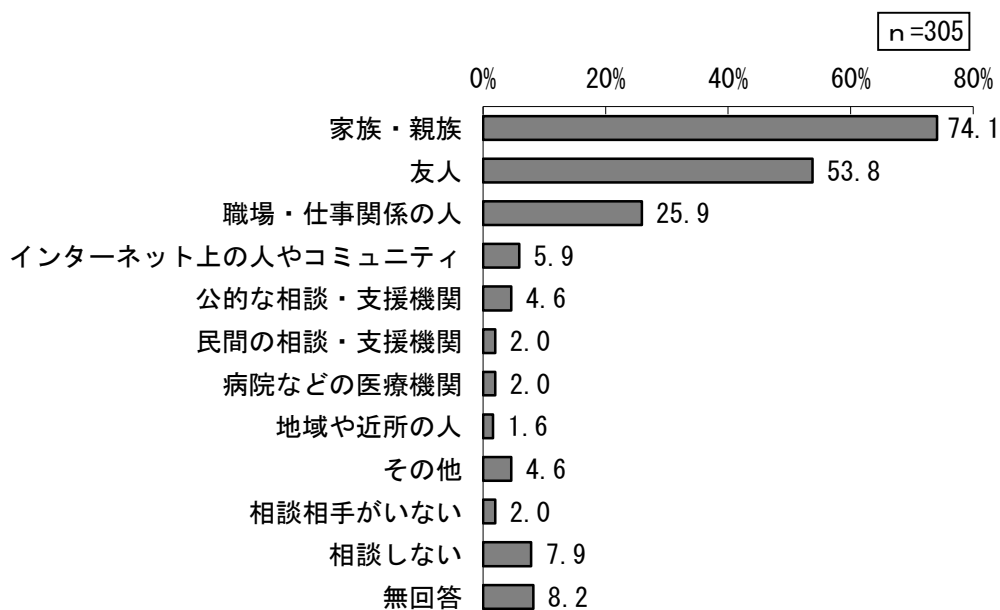


問 20 あなたは、悩みや心配ごとがあるとき、誰に相談しますか。
(問 19 で回答した選択肢ごとに、あてはまるものすべての番号を記入)

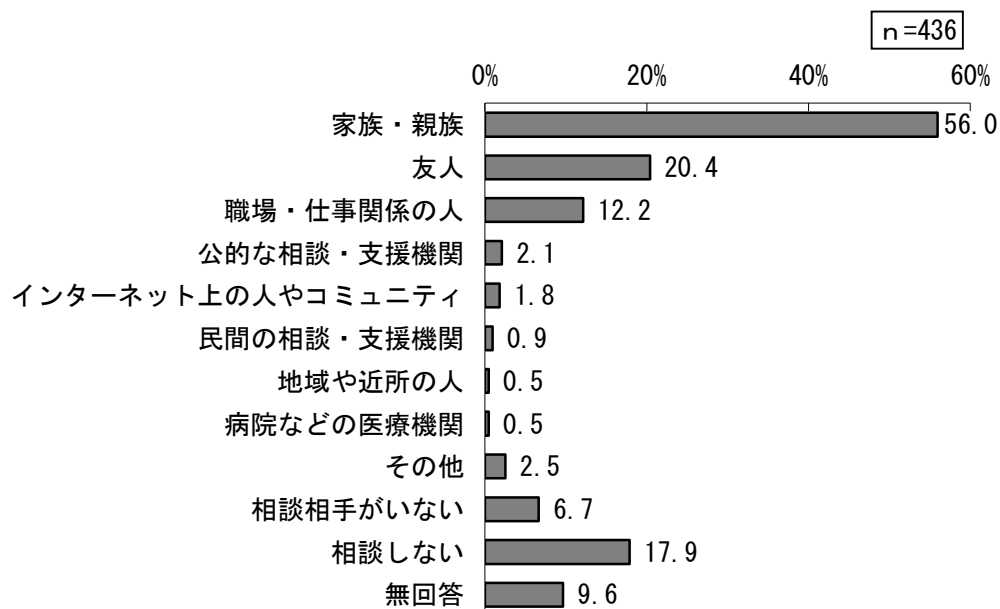
- 悩み別に相談相手の順位をみると、ほとんどの悩みで「家族・親族」、「友人」が高く、特に「家族・親族」の割合が高くなっています。
- 一方で、「自分の健康のこと」では「病院などの医療機関」が、「LGBTQ+に関する相談先」では「インターネット上の人やコミュニティ」の割合が高くなっています。
- また、「相談相手がない」をみると、「LGBTQ+に関する相談先」が28.6%と最も高くなっています。次いで、「自分の容姿のことに関する相談先」が14.9%、「介護や看護のことに関する相談先」が8.3%となっています。
- 「相談しない」をみると、「自分の容姿のことに関する相談先」が23.4%と最も高くなっています。次いで、「自分の性格のことに関する相談先」が21.3%、「介護や看護のことに関する相談先」が20.8%となっています。

	1	2	3	-	-
自分の将来や進路の ことに関する相談先 (n=305)	家族・親族	友人	職場・仕事関係の人	相談相手がない	相談しない
	74.1%	53.8%	25.9%	2.0%	7.9%
お金のことに関する 相談先 (n=436)	家族・親族	友人	職場・仕事関係の人	相談相手がない	相談しない
	56.0%	20.4%	12.2%	6.7%	17.9%
仕事のことに 関する相談先 (n=295)	家族・親族	友人	職場・仕事関係の人	相談相手がない	相談しない
	62.7%	46.4%	36.9%	3.7%	8.1%
自分の健康のことに 関する相談先 (n=161)	家族・親族	病院などの医療機関	友人	相談相手がない	相談しない
	52.8%	29.8%	26.1%	5.0%	8.7%
自分の性格のことに 関する相談先 (n=61)	家族・親族	友人	インターネット上の 人やコミュニティ	相談相手がない	相談しない
	31.1%	24.6%	11.5%	8.2%	21.3%
自分の容姿のことに 関する相談先 (n=47)	家族・親族	友人	職場・仕事関係の人	相談相手がない	相談しない
	27.7%	21.3%	4.3%	14.9%	23.4%
結婚や恋愛のことに 関する相談先 (n=161)	友人	家族・親族	職場・仕事関係の人	相談相手がない	相談しない
	68.9%	43.5%	25.5%	3.7%	12.4%
LGBTQ+に 関する相談先 (n=7)	インターネット上の 人やコミュニティ	家族・親族	友人	相談相手がない	相談しない
	28.6%	14.3%	14.3%	28.6%	14.3%
家族のこと に関する相談先 (n=89)	家族・親族	友人	職場・仕事関係の人	相談相手がない	相談しない
	50.6%	32.6%	14.6%	7.9%	13.5%
友人のこと に関する相談先 (n=15)	友人	家族・親族	職場・仕事関係の人	相談相手がない	相談しない
	66.7%	53.3%	13.3%	6.7%	0.0%
介護や看護の ことに関する相談先 (n=24)	家族・親族	友人	職場・仕事関係の人	相談相手がない	相談しない
	50.0%	25.0%	12.5%	8.3%	20.8%
子育ての ことに関する相談先 (n=48)	家族・親族	友人	職場・仕事関係の人	相談相手がない	相談しない
	79.2%	39.6%	25.0%	6.3%	4.2%
その他の ことに関する相談先 (n=8)	家族・親族	友人	職場・仕事関係の人	相談相手がない	相談しない
	87.5%	50.0%	25.0%	0.0%	12.5%

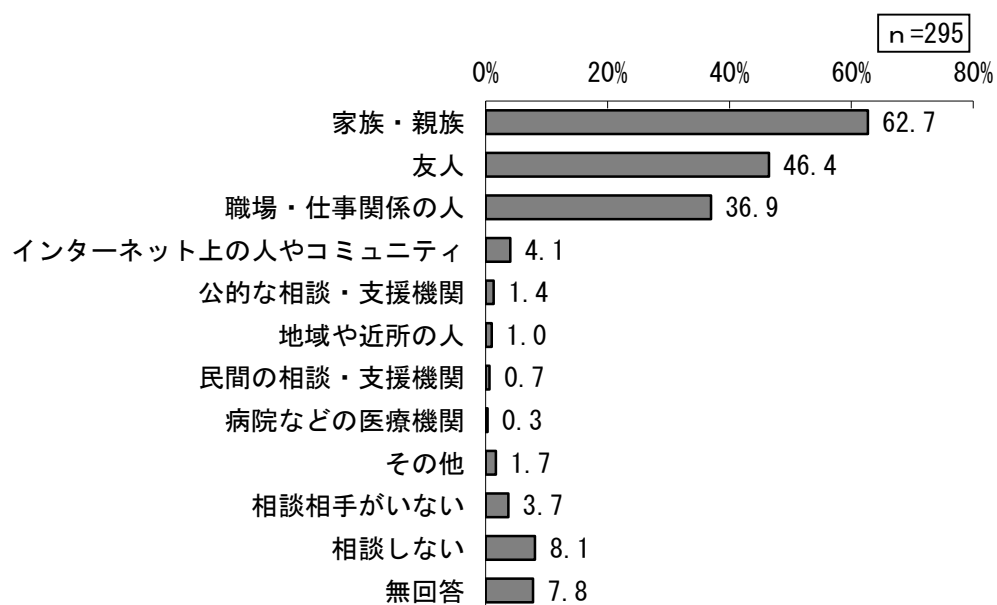
1 自分の将来や進路のこと



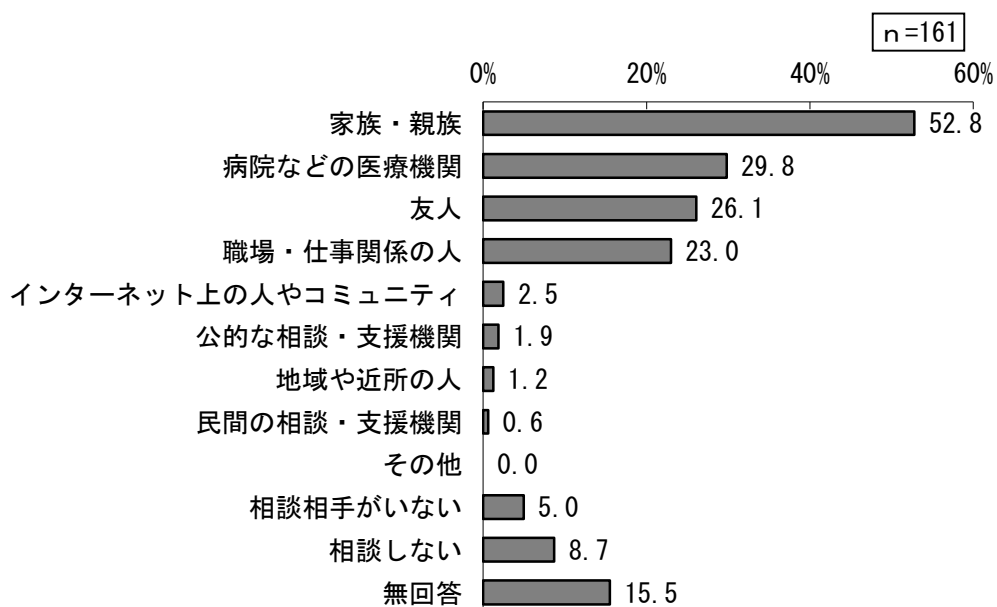
2 お金のこと



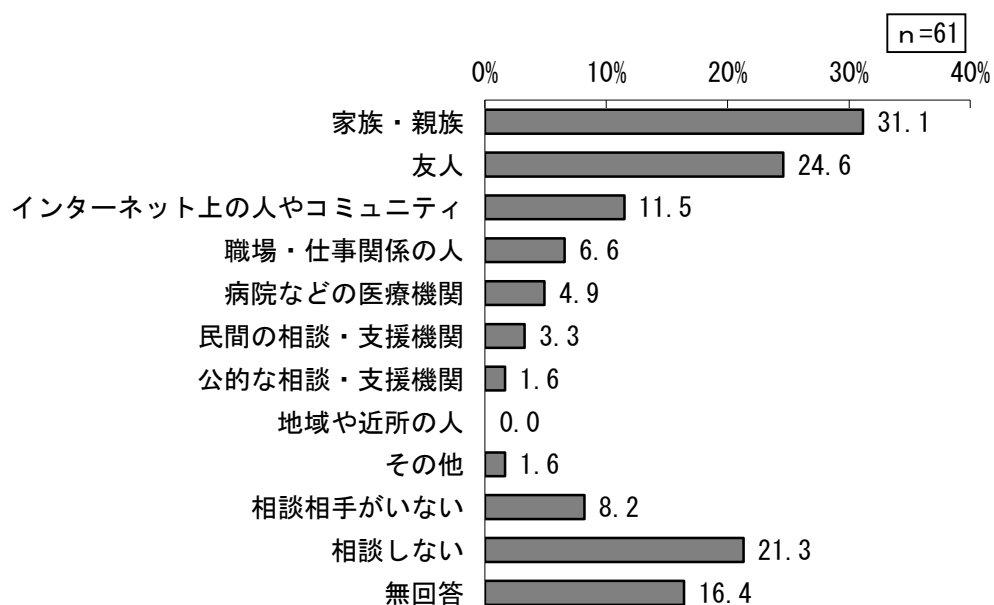
3 仕事のこと



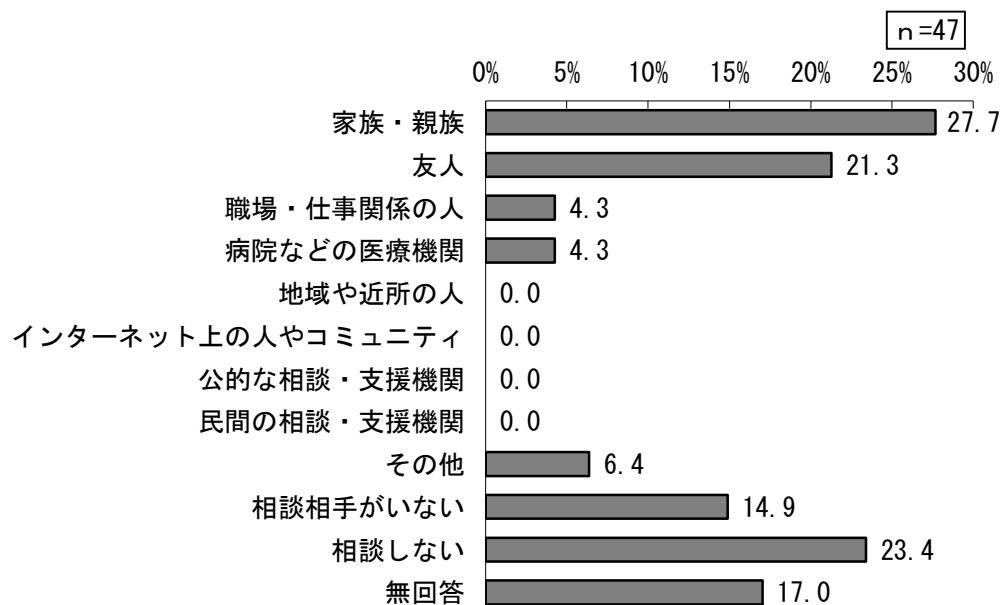
4 自分の健康のこと



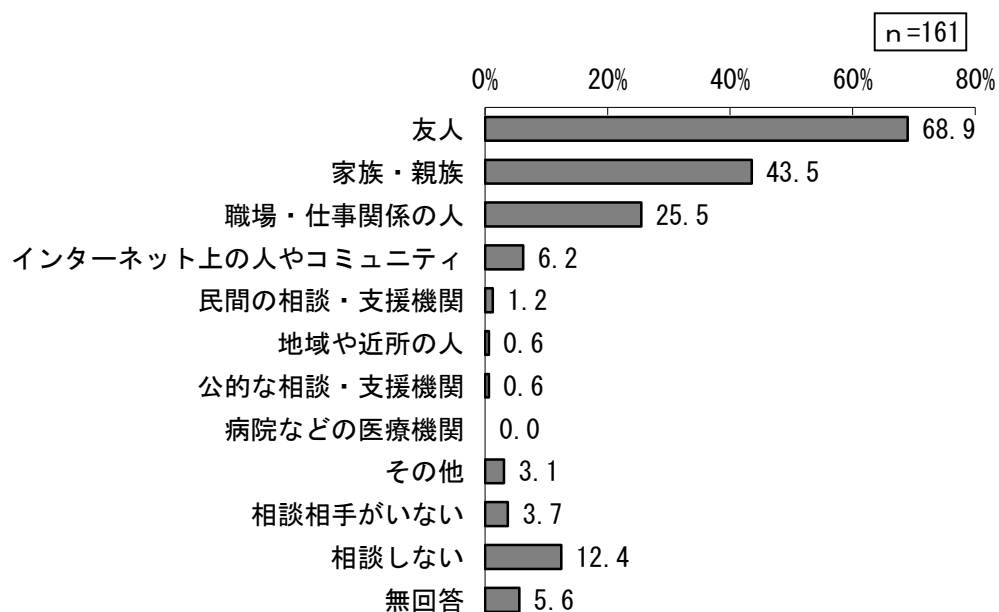
5 自分の性格のこと



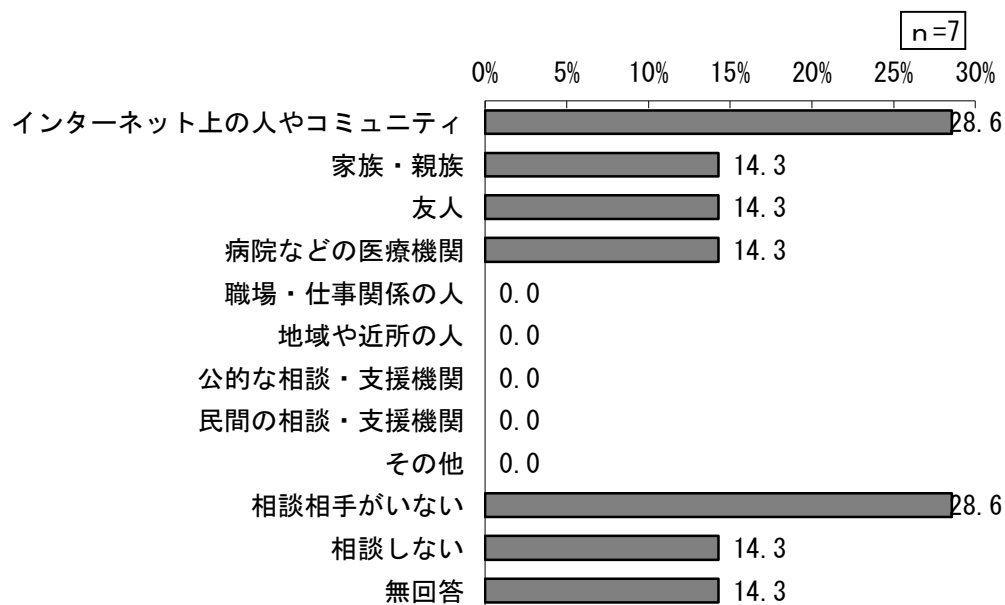
6 自分の容姿のこと



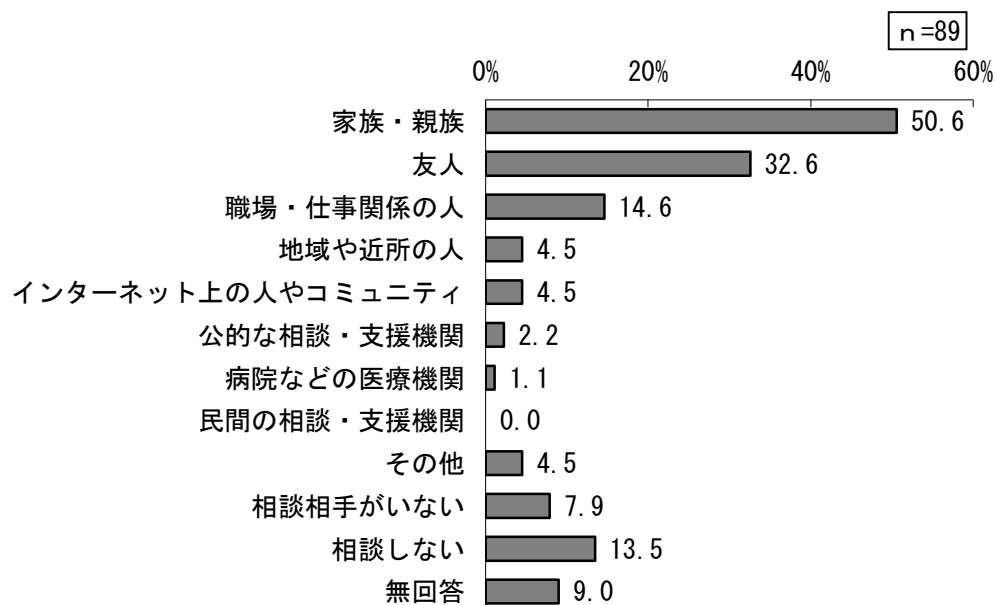
7 結婚や恋愛のこと



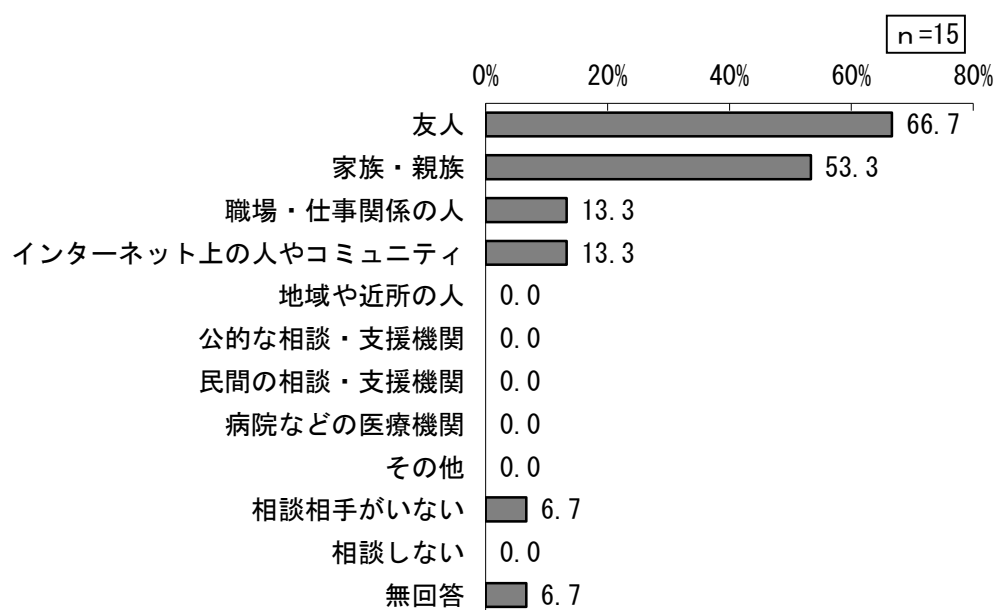
8 L G B T Q+について



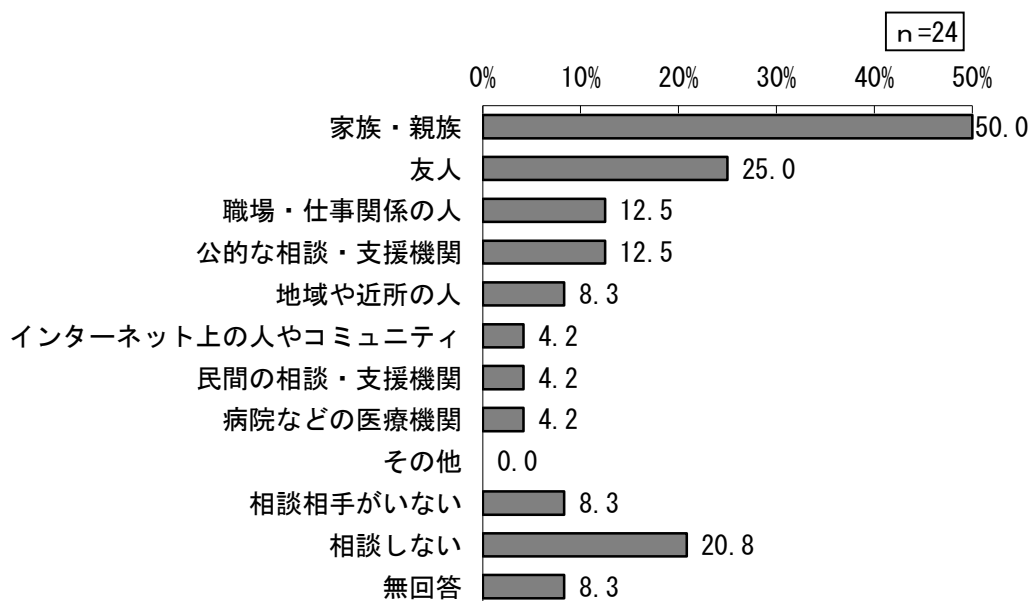
9 家族のこと



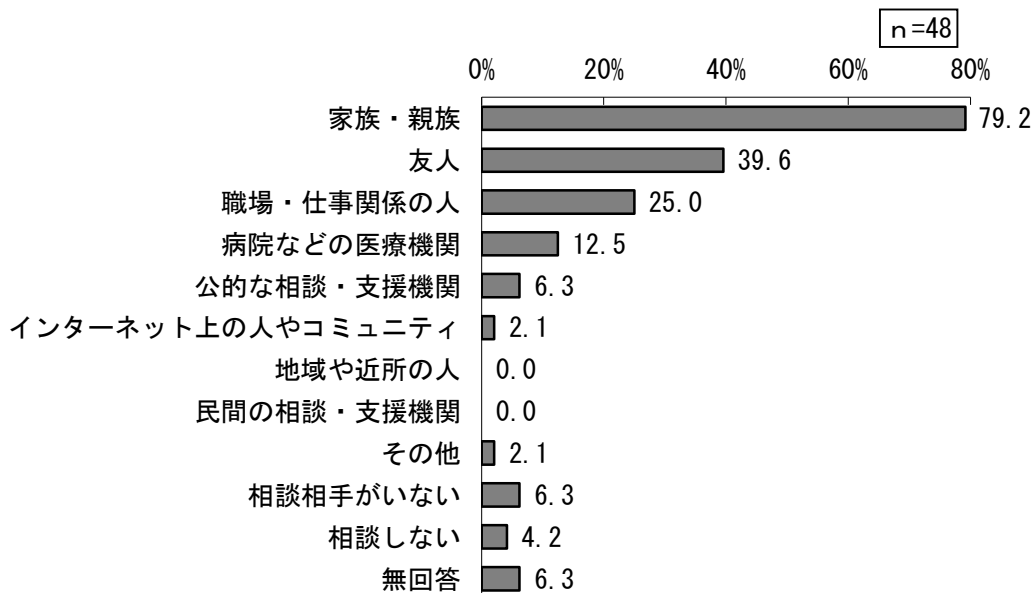
10 友人のこと



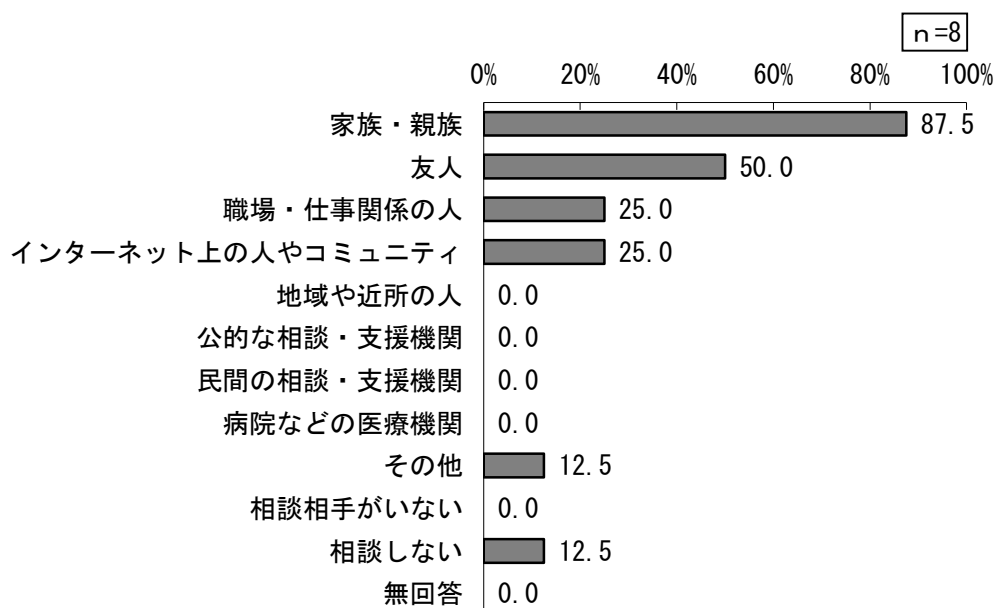
11 介護や看護のこと



12 子育てのこと

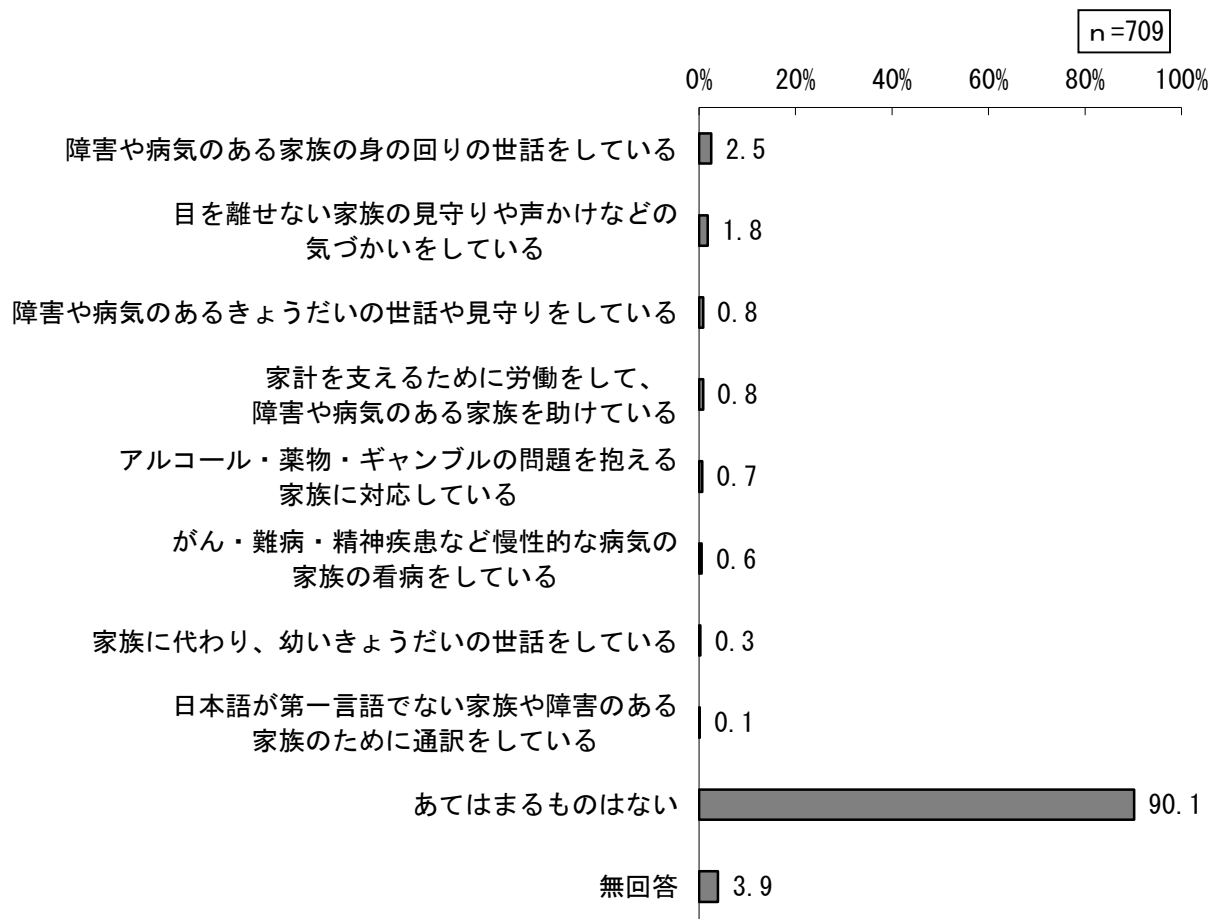


13 その他



問 21 あなたは現在、以下の状況にありますか。（あてはまるものすべてに○）

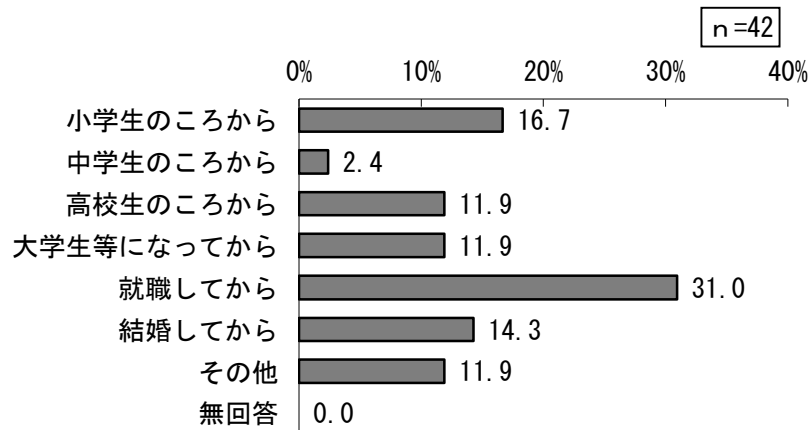
- 「あてはまるものはない」が90.1%と最も高くなっています。次いで「障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている」が2.5%、「目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている」が1.8%、「目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている」が1.8%となっています。



問 21 で「9」以外を選んだ方にお聞きします。

問 21-1 そのような状況になったのはいつからですか。(1つに○)

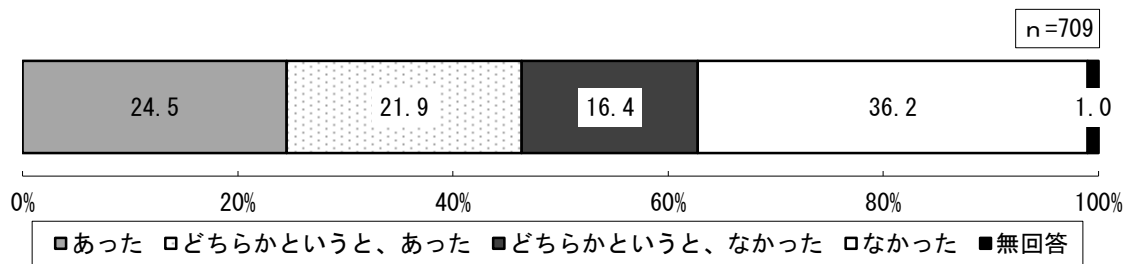
- 「就職してから」が 31.0%と最も高くなっています。次いで「小学生のころから」が 16.7%、「結婚してから」が 14.3%となっています。



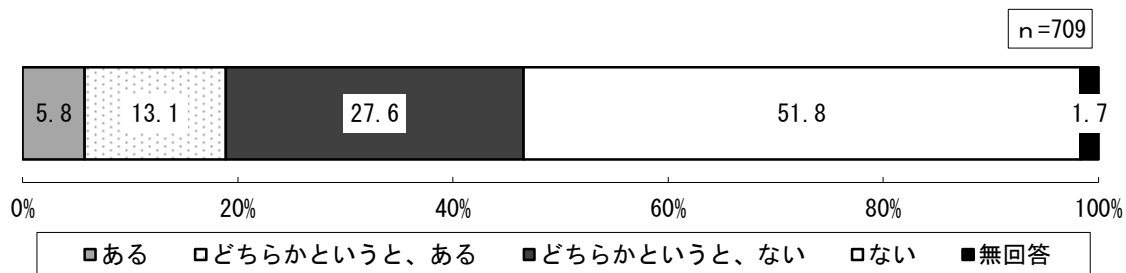
問 22 あなたは今までに社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありますか。
 または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況にありますか。
 (ア、イのそれぞれ1つに○)

- 【ア 今までの経験】では、「なかった」が36.2%と最も高くなっています。次いで「あった」が24.5%、「どちらかというと、あった」が21.9%となっています。
- 【イ 現在の状況】では、「ない」が51.8%と最も高くなっています。次いで「どちらかというと、ない」が27.6%、「どちらかというと、ある」が13.1%となっています。

ア 今までの経験

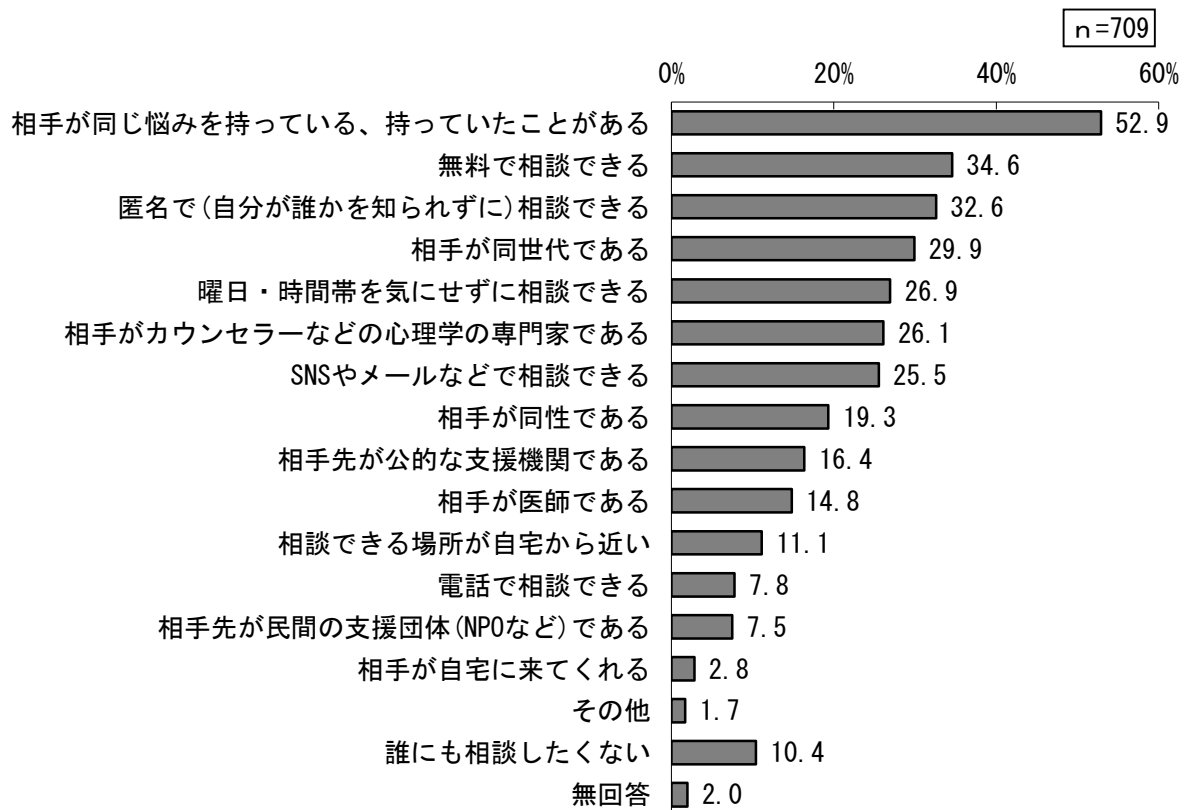


イ 現在の状況



問 23 あなたが社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったとき、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら相談したいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

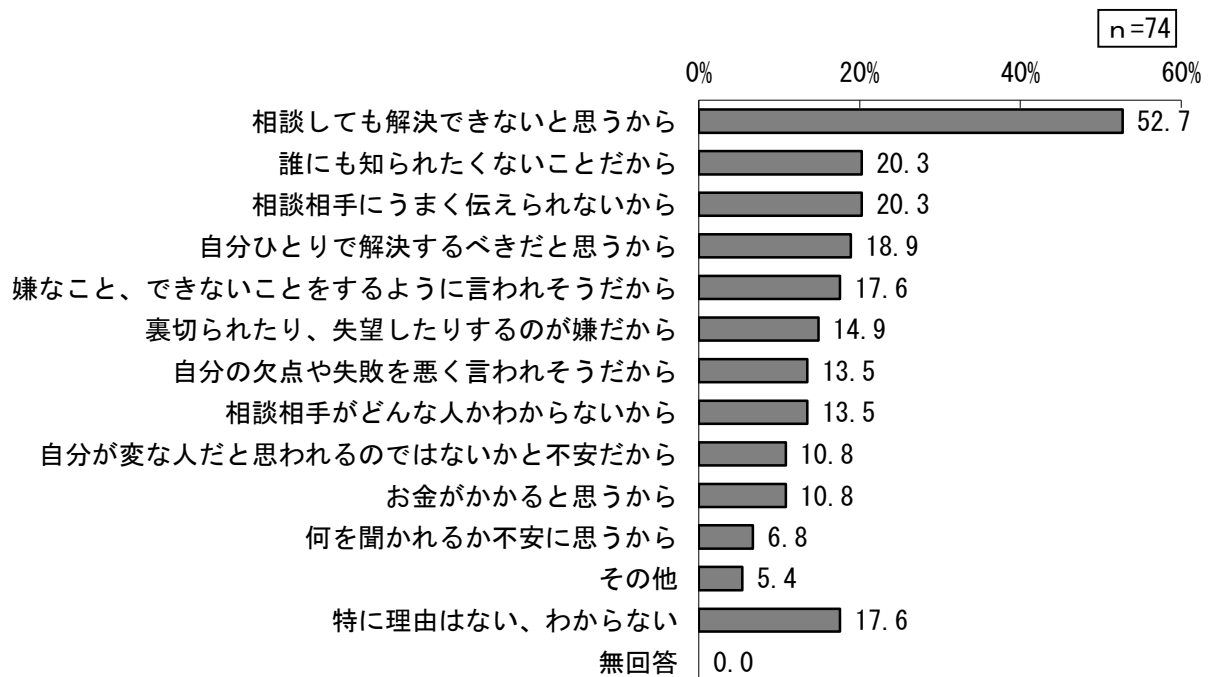
○ 「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が52.9%と最も高くなっています。次いで「無料で相談できる」が34.6%、「匿名で(自分が誰かを知られずに)相談できる」が32.6%となっています。



問 23 で「16」を選んだ方のみ、お答えください。

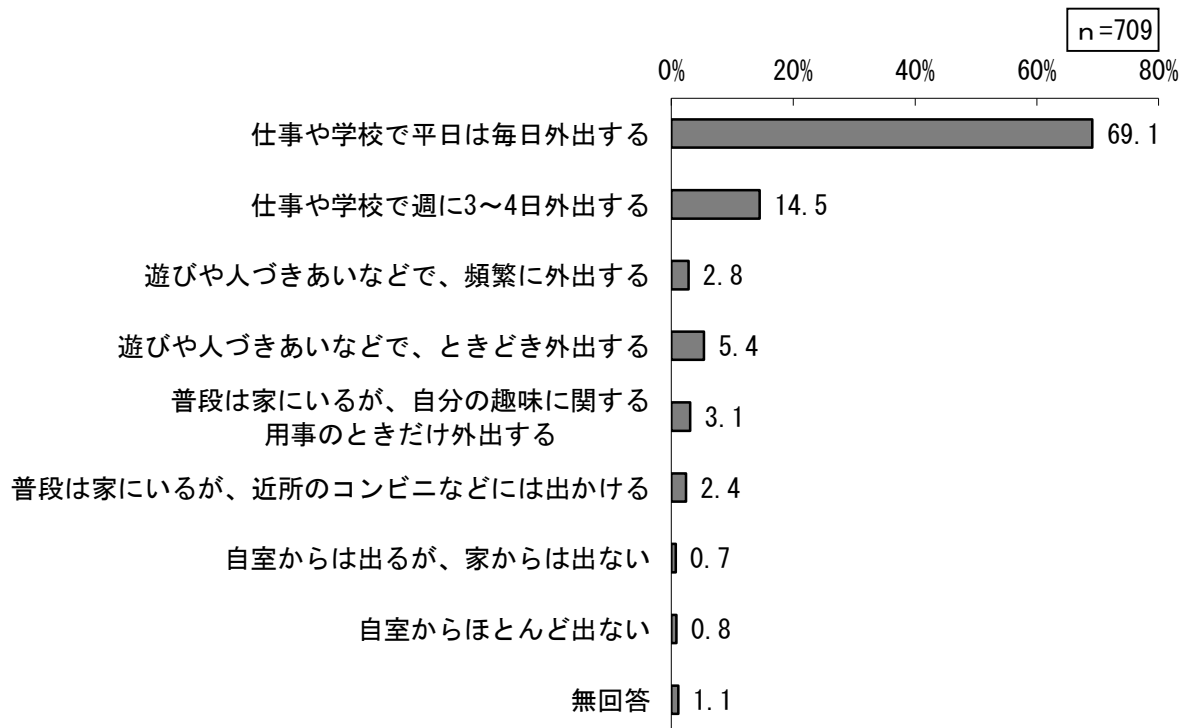
問 23-1 誰にも相談したくないと思う理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○)

- 「相談しても解決できないと思うから」が 52.7%と最も高くなっています。次いで「誰にも知られたくないことだから」が 20.3%、「相談相手にうまく伝えられないから」が 20.3%となっています。



問 24 あなたは普段どのような目的や頻度で外出しますか。(1つに○)

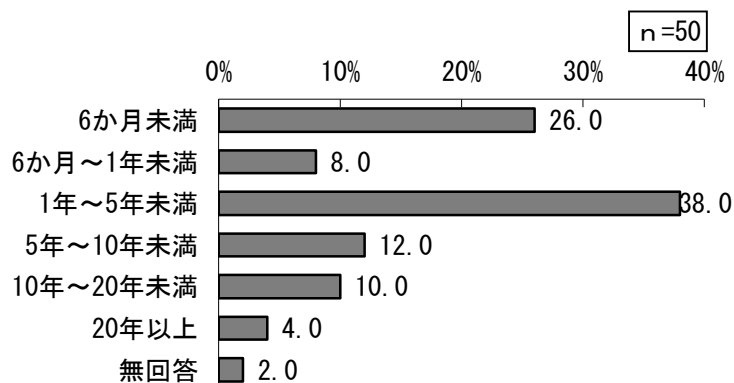
- 「仕事や学校で平日は毎日外出する」が69.1%と最も高くなっています。次いで「仕事や学校で週に3~4日外出する」が14.5%、「遊びや人づきあいなどで、ときどき外出する」が5.4%となっています。



問 24で「5」~「8」を選んだ方のみ、お答えください。

問 24-1 あなたの外出状況が現在の状態になって、どのくらい、たちますか。(1つに○)

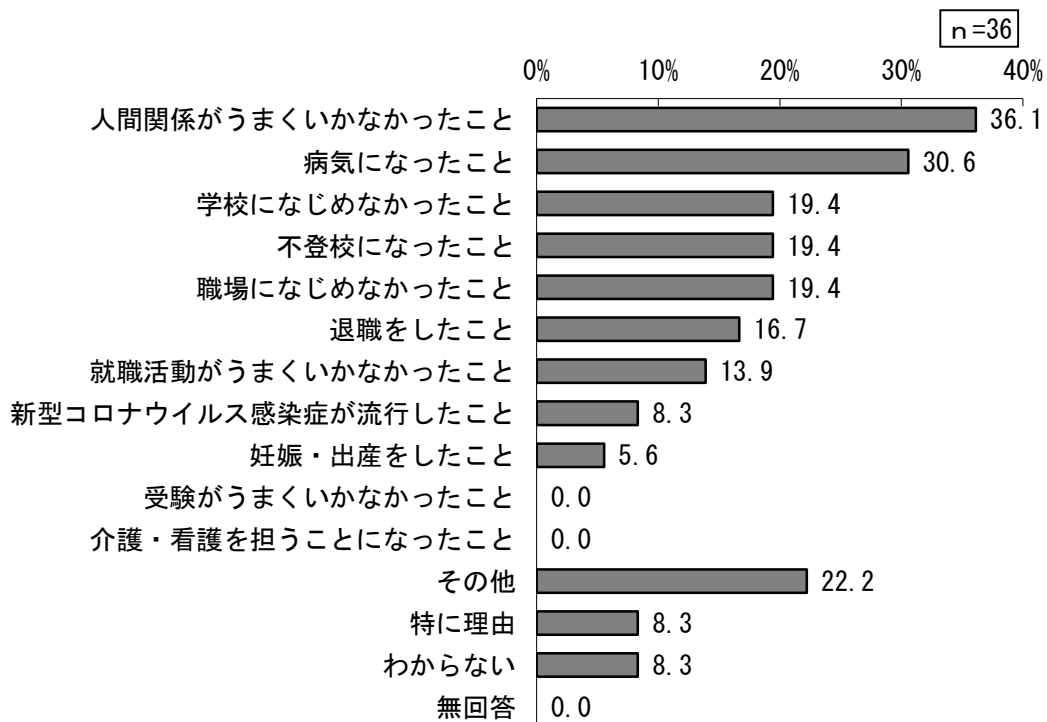
- 「1年~5年未満」が38.0%と最も高くなっています。次いで「6か月未満」が26.0%、「5年~10年未満」が12.0%となっています。



問 24-1 で「2」～「6」を選んだ方のみ、お答えください。

問 24-2 あなたの外出状況が現在の状態になるきっかけは何でしたか。(あてはまるものすべてに○)

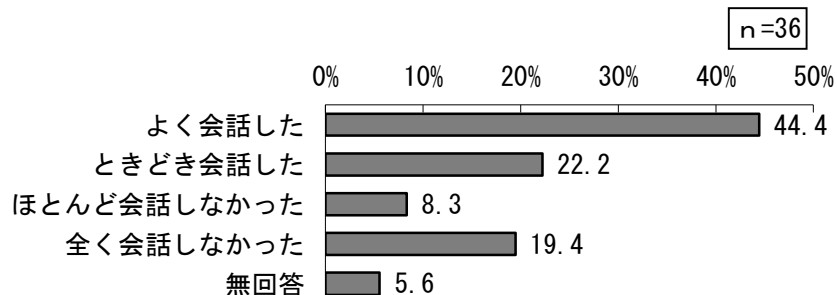
- 「人間関係がうまくいかなかったこと」が 36.1%と最も高くなっています。次いで「病気になったこと」が 30.6%、「学校になじめなかったこと」、「不登校になったこと」、「職場になじめなかったこと」がともに 19.4%となっています。



問 24-1 で「2」～「6」を選んだ方のみ、お答えください。

問 24-3 最近6カ月間に、家族以外の人と会話をしましたか。(1つに○)

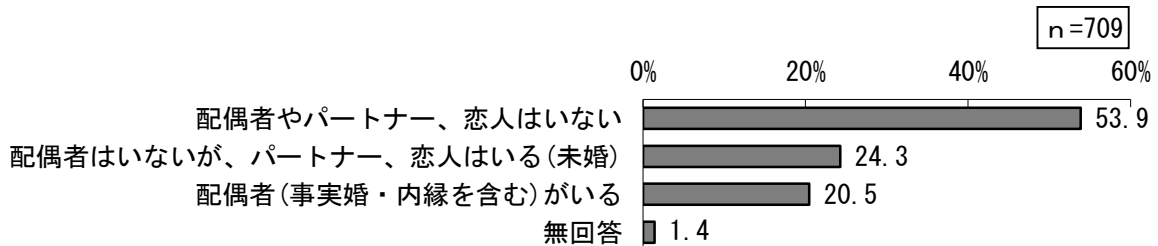
- 「よく会話をした」が 44.4%と最も高くなっています。次いで「ときどき会話をした」が 22.2%、「全く会話をしなかった」が 19.4%となっています。



Ⅱ-4. 結婚・出産について

問 25 現在、配偶者やパートナー、恋人はいますか。（1つに○）

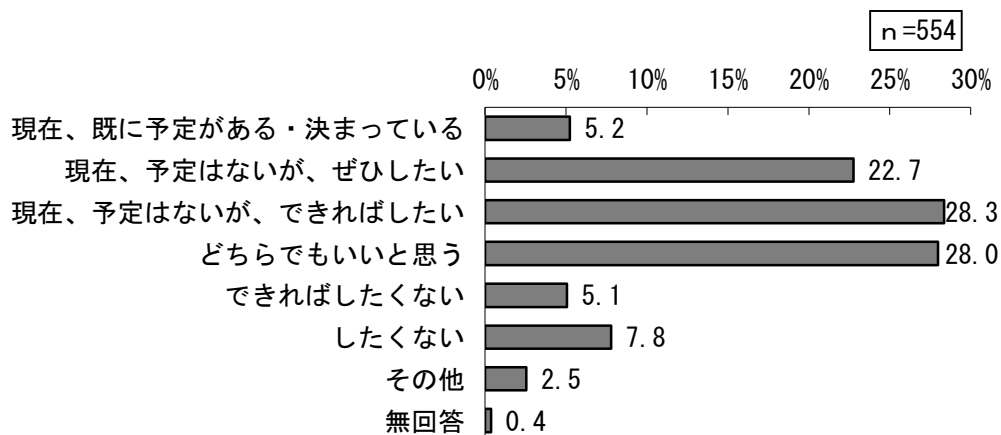
- 「配偶者やパートナー、恋人はいない」が 53.9%と最も高くなっています。次いで「配偶者はいないが、パートナー、恋人はいる(未婚)」が 24.3%、「配偶者(事実婚・内縁を含む)がいる」が 20.5%となっています。



問 25 で「1」、「2」を選んだ方のみ、お答えください。

問 25-1 あなたは今後、結婚したいと思いますか。（1つに○）

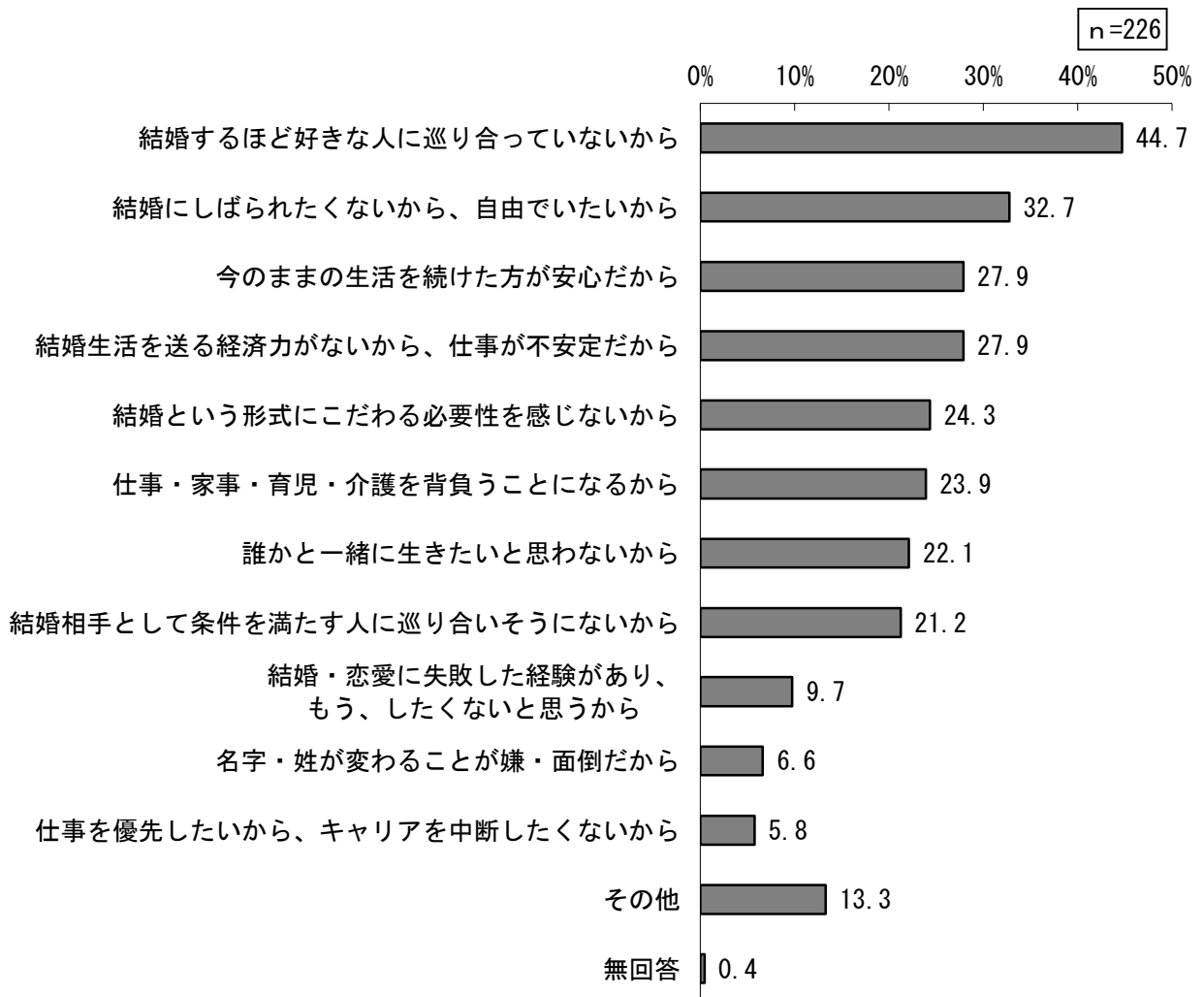
- 「現在、予定はないが、できればしたい」が 28.3%と最も高くなっています。次いで「どちらでもいいと思う」が 28.0%、「現在、予定はないが、ぜひしたい」が 22.7%となっています。



問 25-1で「4」～「6」を選んだ方のみ、お答えください。

問 25-2 今後、積極的に結婚したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 「結婚するほど好きな人に巡り合っていないから」が44.7%と最も高くなっています。次いで「結婚にしばらくしたくないから、自由でいたいから」が32.7%、「今のままの生活を続けた方が安心だから」が27.9%となっています。

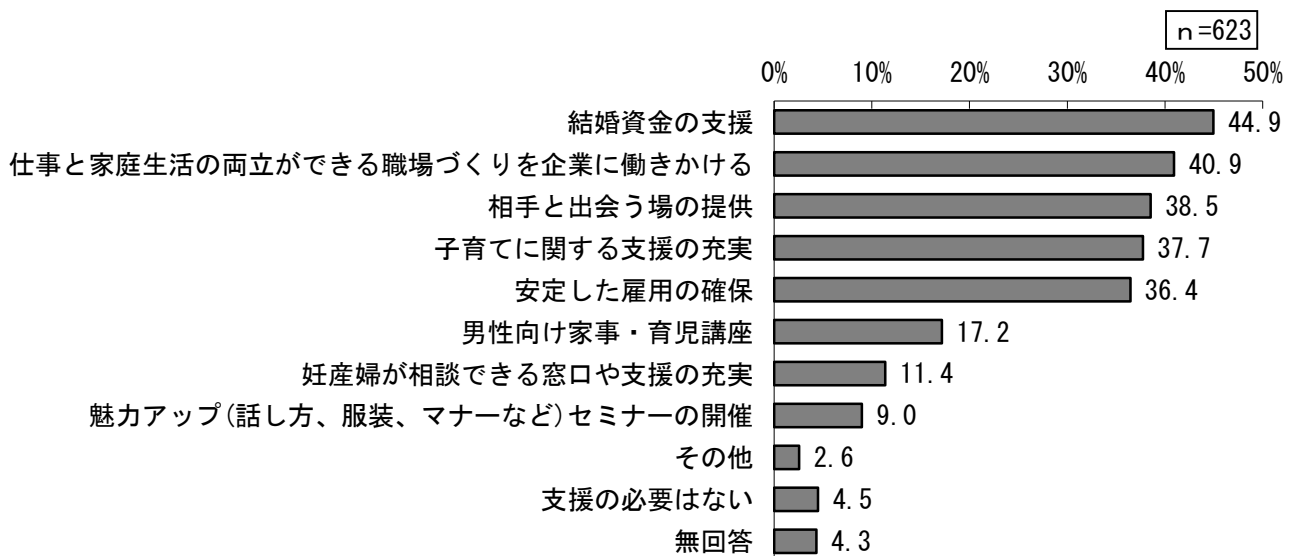


問 26 から問 29 は、問 25 で「3」を選んだ方 または 問 25-1 で「1」～「4」を選んだ方のみ、お答えください。

問 26 結婚を希望する人に対して、どのような支援に力を入れたらいいと思いますか。

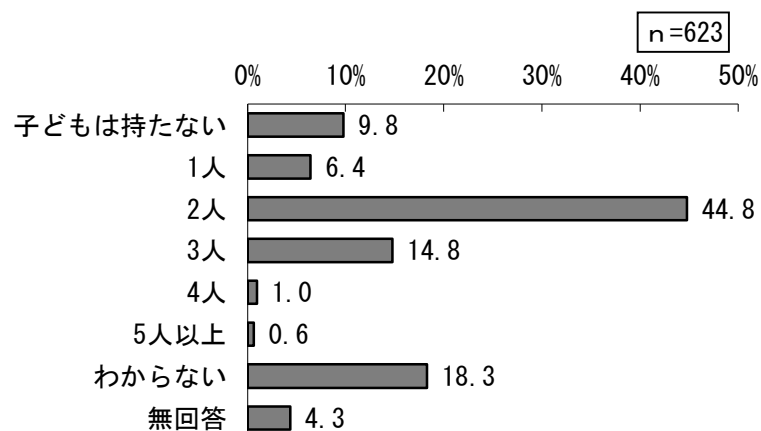
(主なもの3つまでに○)

- 「結婚資金の支援」が 44.9% と最も高くなっています。次いで「仕事と家庭生活の両立ができる職場づくりを企業に働きかける」が 40.9%、「相手と出会う場の提供」が 38.5% となっています。



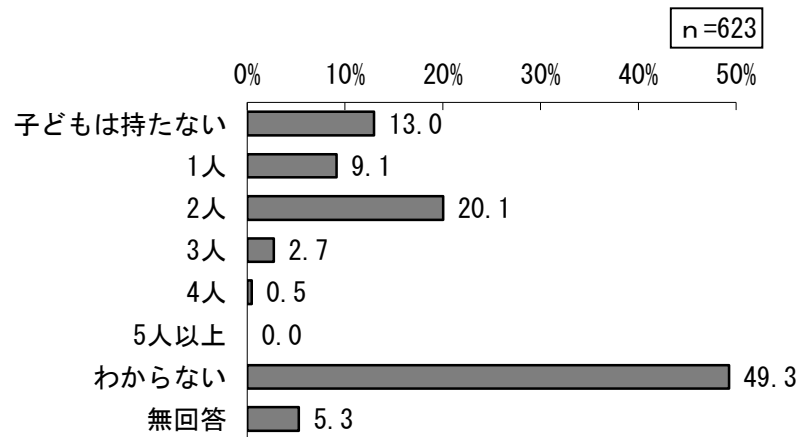
問 27 あなたの理想的な子どもの数は何人ですか。(1つに○)

- 「2人」が 44.8% と最も高くなっています。次いで「わからない」が 18.3%、「3人」が 14.8% となっています。



問 28 あなたは、今いるお子さんも含め、実際には何人の子どもを持つ予定ですか。
(1つに○)

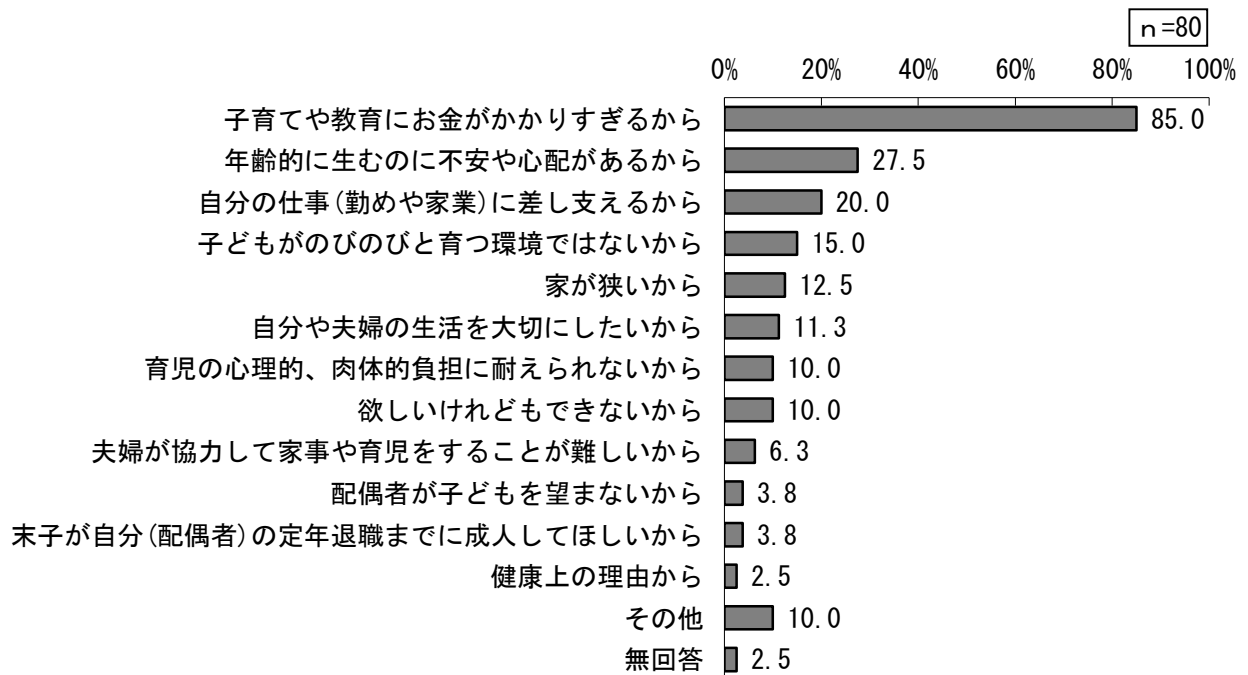
- 「わからない」が49.3%と最も高くなっています。次いで「2人」が20.1%、「子どもは持たない」が13.0%となっています。



持つ予定の子どもの数（問 28）が、理想的な子どもの数（問 27）より少ない方のみ、お答えください。

問 29 持つ予定の子どもの数が、理想的な子どもの数より少ないのはどうしてですか。（あてはまるものすべてに○）

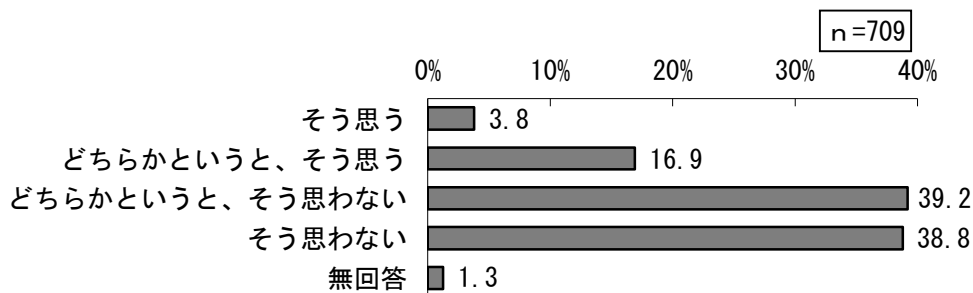
- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が 85.0%と最も高くなっています。次いで「年齢的に生むのに不安や心配があるから」が 27.5%、「自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから」が 20.0%となっています。



Ⅱ-5. こどもまんなか社会について

問 30 あなたは、日本の社会が、結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていていると考えますか。(1つに○)

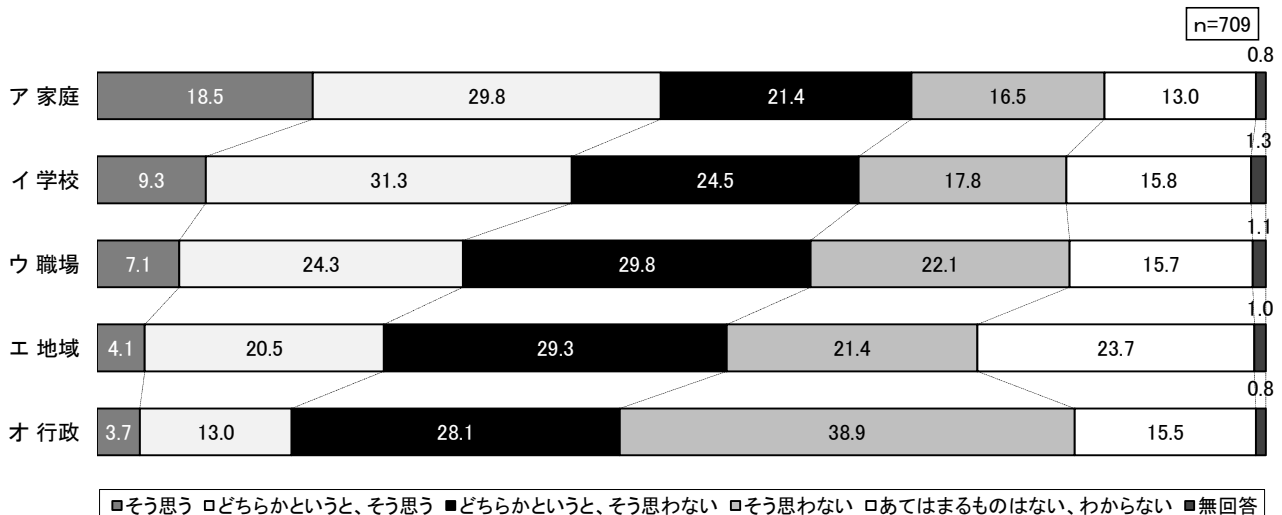
- 「どちらかという、そう思わない」が39.2%と最も高くなっています。次いで「そう思わない」が38.8%、「どちらかという、そう思う」が16.9%となっています。



問 31 あなたは、以下の場面において、こども・若者の意見が尊重されていると思いますか。

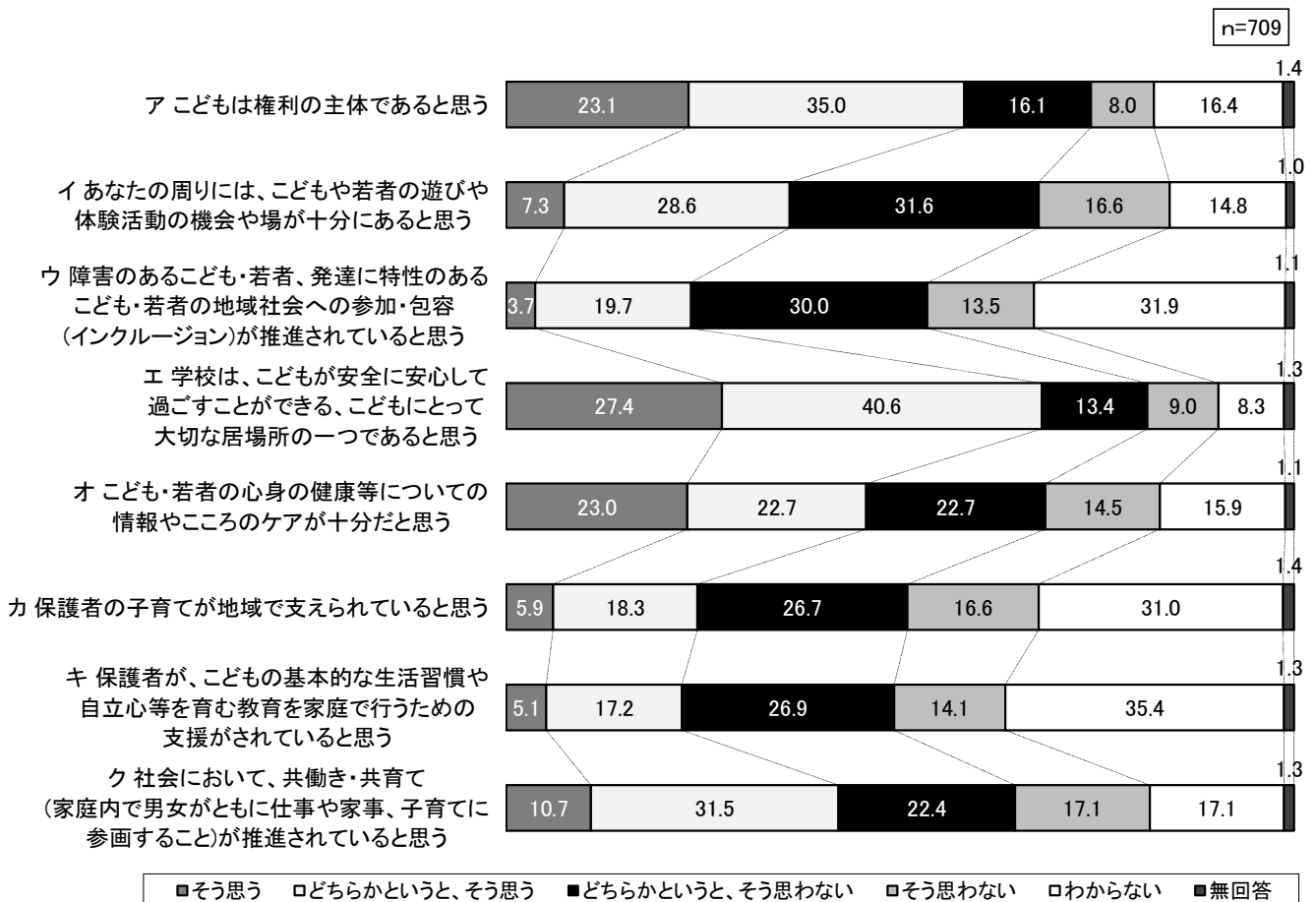
(アからオについて、それぞれ1つに○)

- 『そう思う』（「そう思う」+「どちらかという、そう思う」）をみると、「ア 家庭」が48.2%と最も高くなっています。次いで、「イ 学校」が40.6%、「ウ 職場」が31.3%となっています。
- 一方で、『そう思わない』（「そう思わない」+「どちらかという、そう思わない」）をみると、「オ 行政」が67.0%、「ウ 職場」が51.9%、「エ 地域」が50.8%と、それぞれ半分以上の割合となっています。



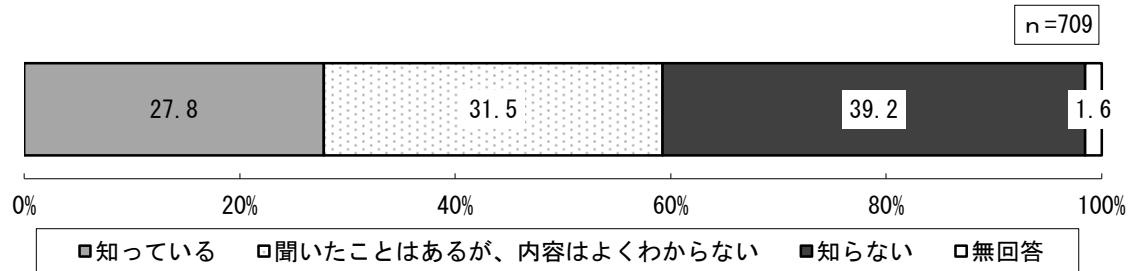
問 32 次のそれぞれについて、あなたの認識に近いものをお選びください。
(ア～クについて、それぞれ1つに○)

- 『そう思う』（「そう思う」＋「どちらかという、そう思う」）をみると、「エ 学校は、こどもが安全に安心して過ごすことができる、こどもにとって大切な居場所の一つであると思う」が68.0%と最も高くなっています。次いで、「ア こどもは権利の主体であると思う」が58.1%、「オ こども・若者の心身の健康等についての情報やこころのケアが十分だと思う」が45.7%となっています。
- 一方で、『そう思わない』（「そう思わない」＋「どちらかという、そう思わない」）をみると、「イ あなたの周りには、こどもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思う」が48.2%、「ウ 障害のあるこども・若者、発達に特性のあるこども・若者の地域社会への参加・包容(インクルージョン)が推進されていると思う」が43.6%、「カ 保護者の子育てが地域で支えられていると思う」が43.3%と高くなっています。



問 33 あなたは、すべての子どもには「意見を表明する権利」（子どもが、自分に関係のあることについて自由に意見を表すことができる権利）があるということを知っていますか。（1つに○）

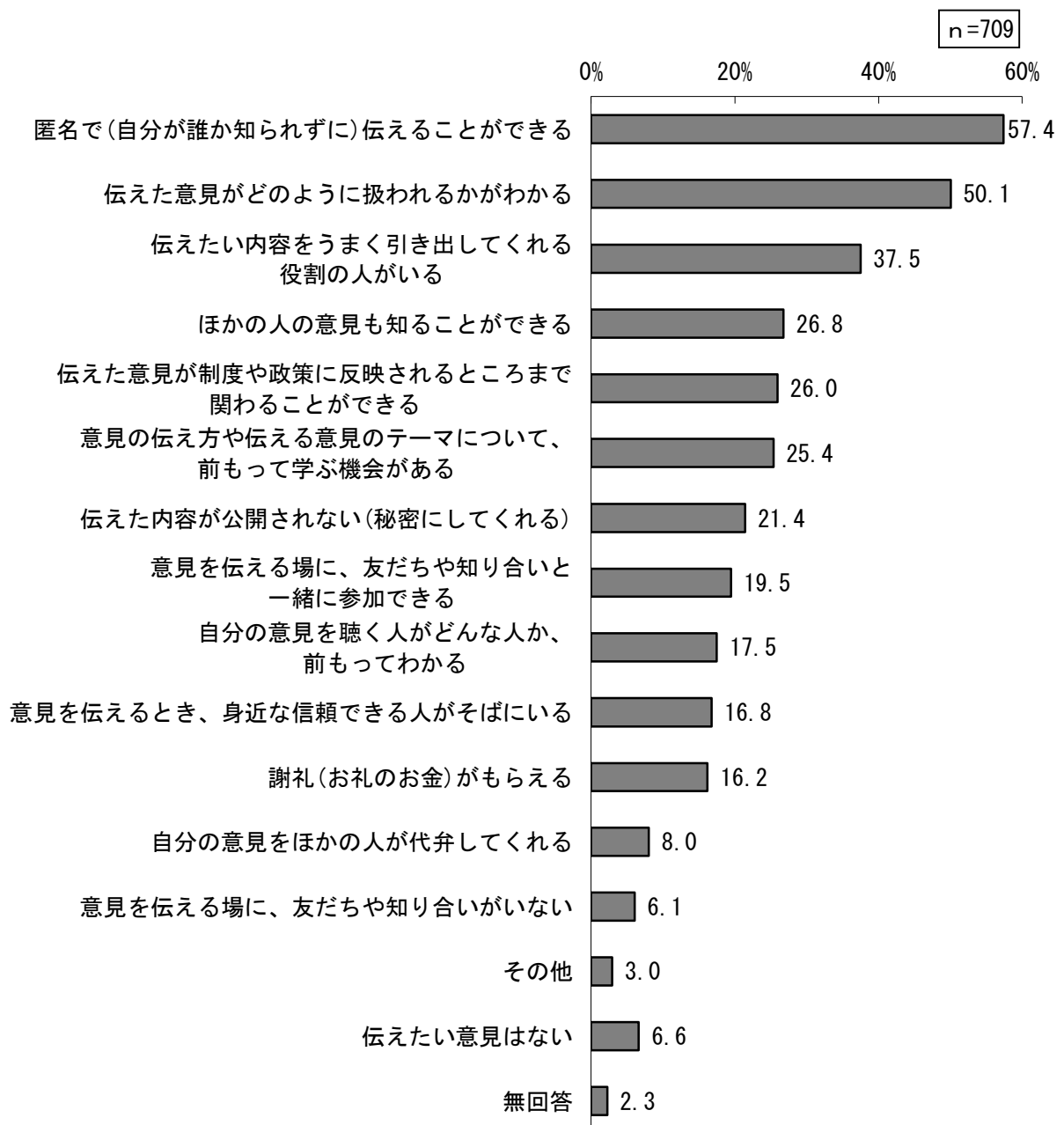
- 「知らない」が 39.2%と最も高くなっています。次いで「聞いたことはあるが、内容はよくわからない」が 31.5%、「知っている」が 27.8%となっています。



問 34 こども・若者のみなさんが、行政（市役所）に対して当事者として自分の意見を言いやすくするためには、どのような工夫やルールがあればいいと思いますか。

（主なもの5つまでに○）

- 「匿名で(自分が誰か知られずに)伝えることができる」が 57.4%と最も高くなっています。次いで「伝えた意見がどのように扱われるかがわかる」が 50.1%、「伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がいる」が 37.5%となっています。



Ⅱ-6. 自由意見

問 35 最後に、多賀城市の子ども・若者施策や子どもまんなか社会の実現に向けて、ご意見・ご提案があればご記入ください。

○ その他・自由意見報告書 参照

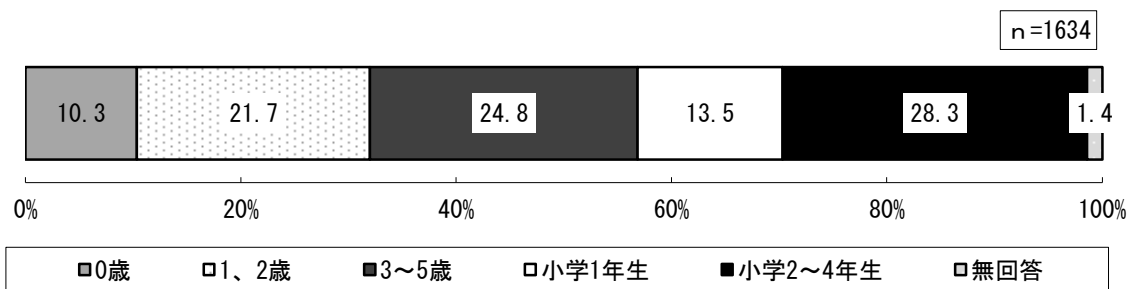
Ⅲ 調査結果

【保護者調査】

Ⅲ-1. 調査に回答いただく方やご家族について

問1 お子さんの年齢（学年）を教えてください。（1つに○）

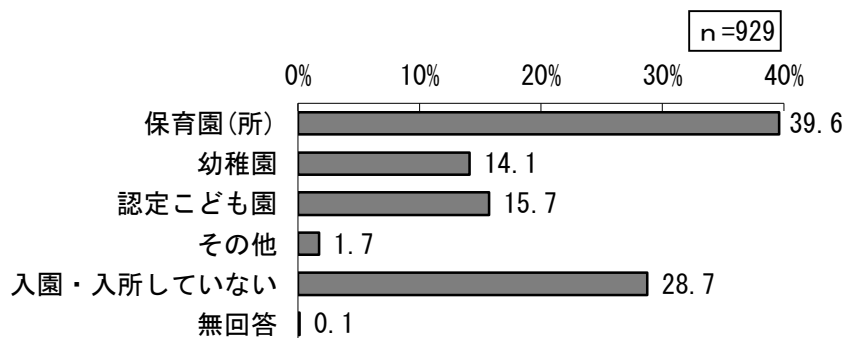
- 「小学 2～4 年生」が 28.3%と最も高くなっています。次いで「3～5 歳」が 24.8%、「1、2 歳」が 21.7%となっています。



【問1で「1」～「3」と回答した方におうかがいします。】

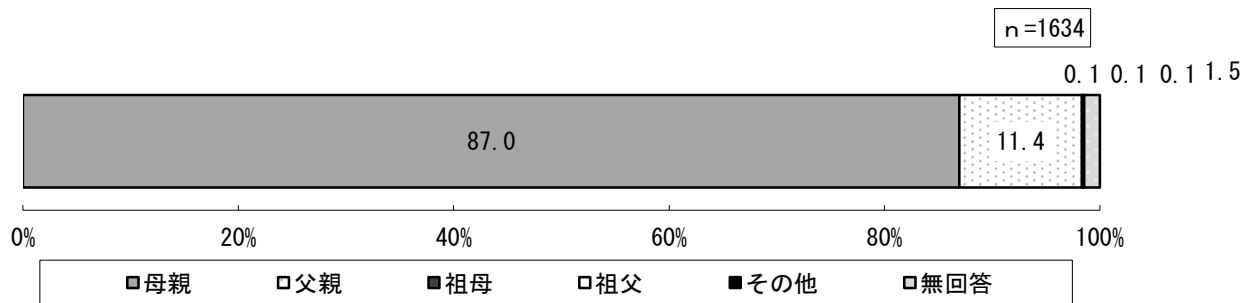
問1-1 お子さんは教育・保育施設等に入園・入所していますか。（1つに○）

- 「保育園(所)」が 39.6%と最も高くなっています。次いで「入園・入所していない」が 28.7%、「認定こども園」が 15.7%となっています。



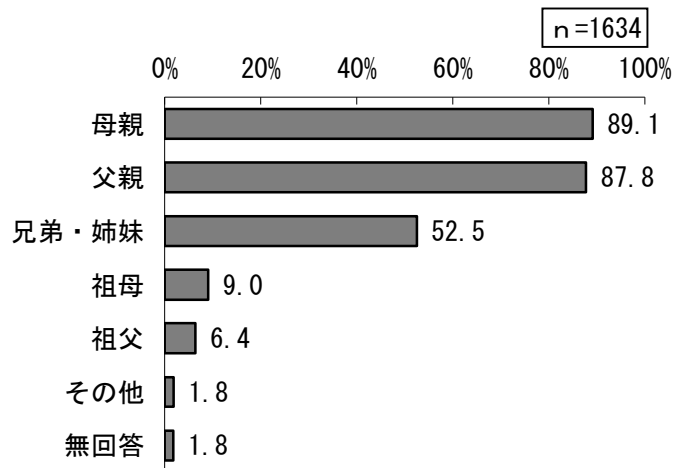
問2 お子さんからみた、あなた（回答者）の続柄について教えてください。（1つに○）

- 「母親」が87.0%と最も高くなっています。次いで「父親」が11.4%、「祖母」、「祖父」がともに0.1%となっています。



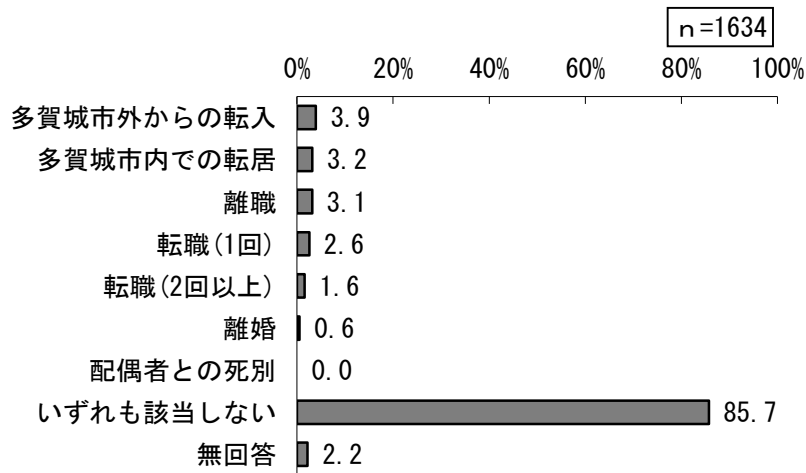
問3 あなたの世帯に含まれる方全員の、お子さんからみた続柄について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

- 「母親」が89.1%と最も高くなっています。次いで「父親」が87.8%、「兄弟・姉妹」が52.5%となっています。



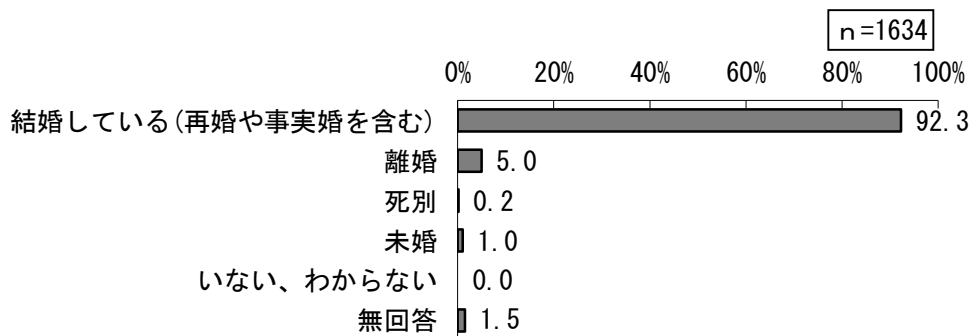
問4 東日本大震災の影響により、次のようなことを経験しましたか。

- 「いずれも該当しない」が85.7%と最も高くなっています。次いで「多賀城市外からの転入」が3.9%、「多賀城市内での転居」が3.2%となっています。



問5 あなたの婚姻状況を教えてください。(1つに○)

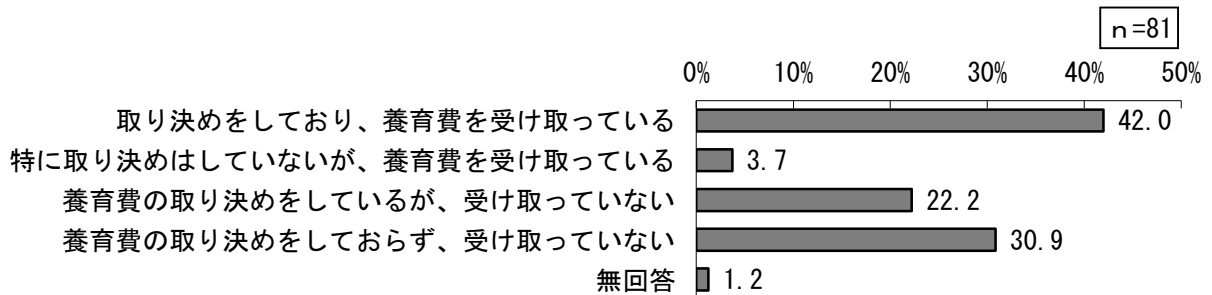
- 「結婚している(再婚や事実婚を含む)」が92.3%と最も高くなっています。次いで「離婚」が5.0%、「未婚」が1.0%となっています。



【問5で「2」と回答した方におうかがいします。】

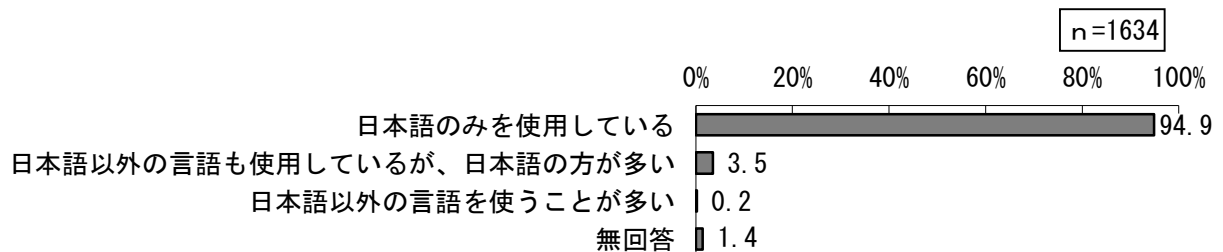
問6 離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。(1つに○)

- 「取り決めをしており、養育費を受け取っている」が42.0%と最も高くなっています。次いで「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」が30.9%、「養育費の取り決めをしているが、受け取っていない」が22.2%となっています。



問7 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。(1つに○)

- 「日本語のみを使用している」が94.9%と最も高くなっています。次いで「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」が3.5%、「日本語以外の言語を使うことが多い」が0.2%となっています。



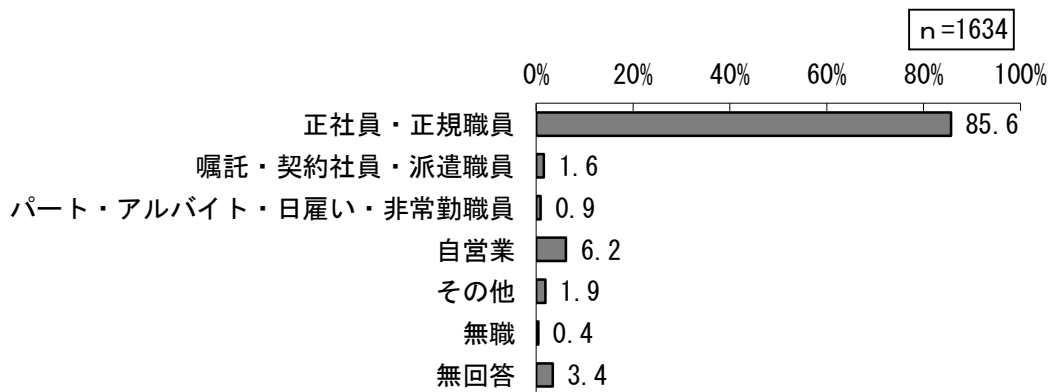
Ⅲ-2. 就労状況について

問8 お子さんのご両親（またはご両親に代わる方）の就労状況について、あてはまるもの1つに○をつけてください。（いच्छゃらない場合は、番号に○をつけないでください）。

(1) 父親（または父親に代わる方）

①職業形態（1つに○）

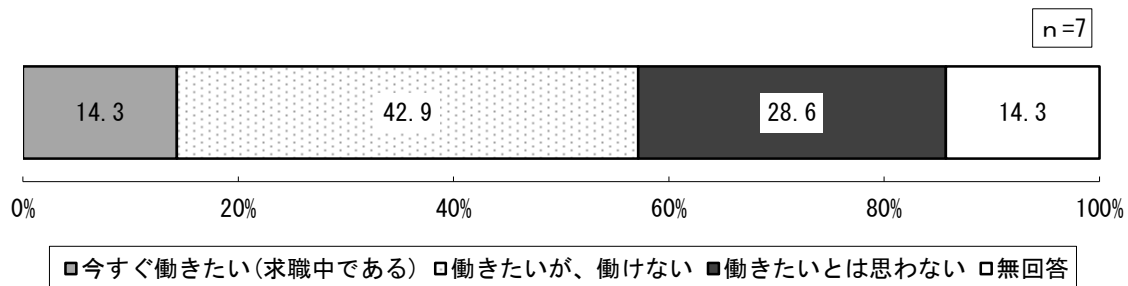
○ 「正社員・正規職員」が85.6%と最も高くなっています。次いで「自営業」が6.2%、「嘱託・契約社員・派遣職員」が1.6%となっています。



【①で「6. 無職」と回答した方におうかがいします】

②今後、働きたいと思いますか。（1つに○）

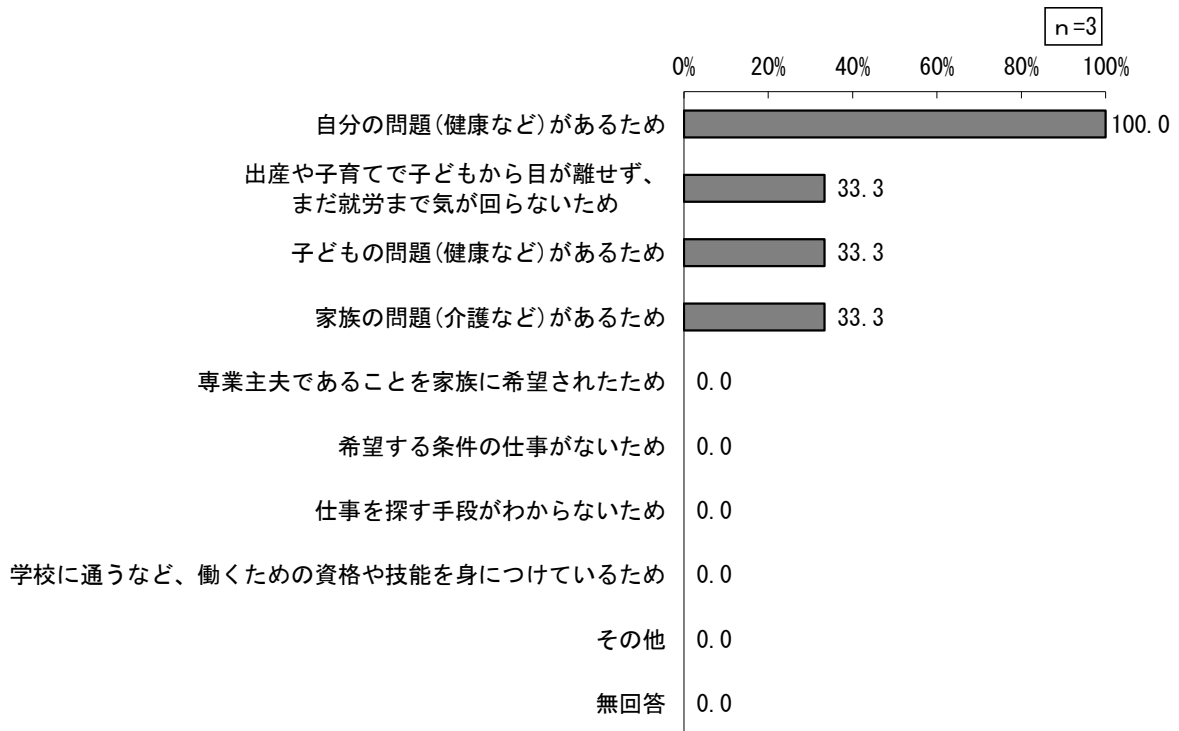
○ 「働きたいが、働けない」が42.9%と最も高くなっています。次いで「働きたいとは思わない」が28.6%、「今すぐ働きたい(求職中である)」が14.3%となっています。



【②で「2. 働きたいが、働けない」と回答した方におうかがいします】

③働けない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

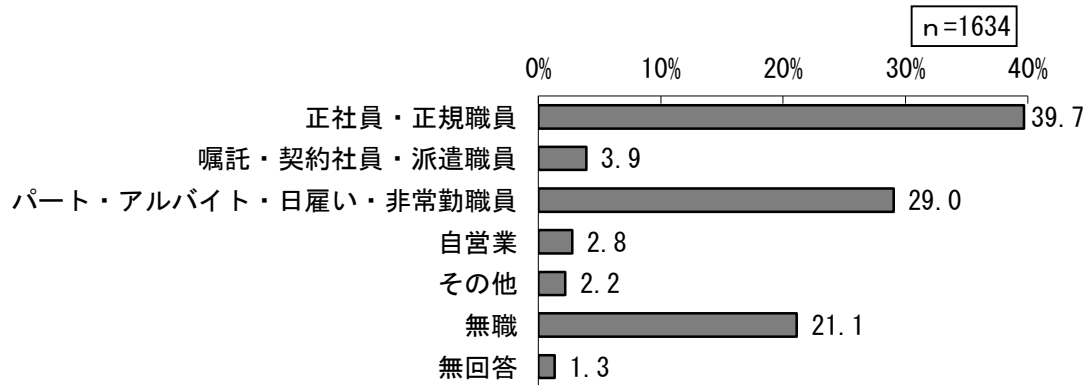
- 「自分の問題(健康など)があるため」が100.0%と最も高くなっています。次いで「出産や子育てで子どもから目が離せず、まだ就労まで気が回らないため」、「子どもの問題(健康など)があるため」、「家族の問題(介護など)があるため」がともに33.3%となっています。



(2) 母親（または母親に代わる方）

①職業形態（1つに○）

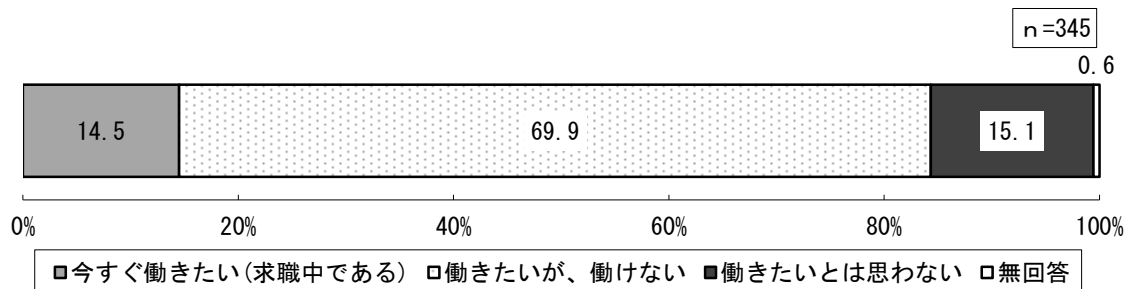
- 「正社員・正規職員」が39.7%と最も高くなっています。次いで「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が29.0%、「無職」が21.1%となっています。



【①で「6. 無職」と回答した方におうかがいします】

②今後、働きたいと思いますか。（1つに○）

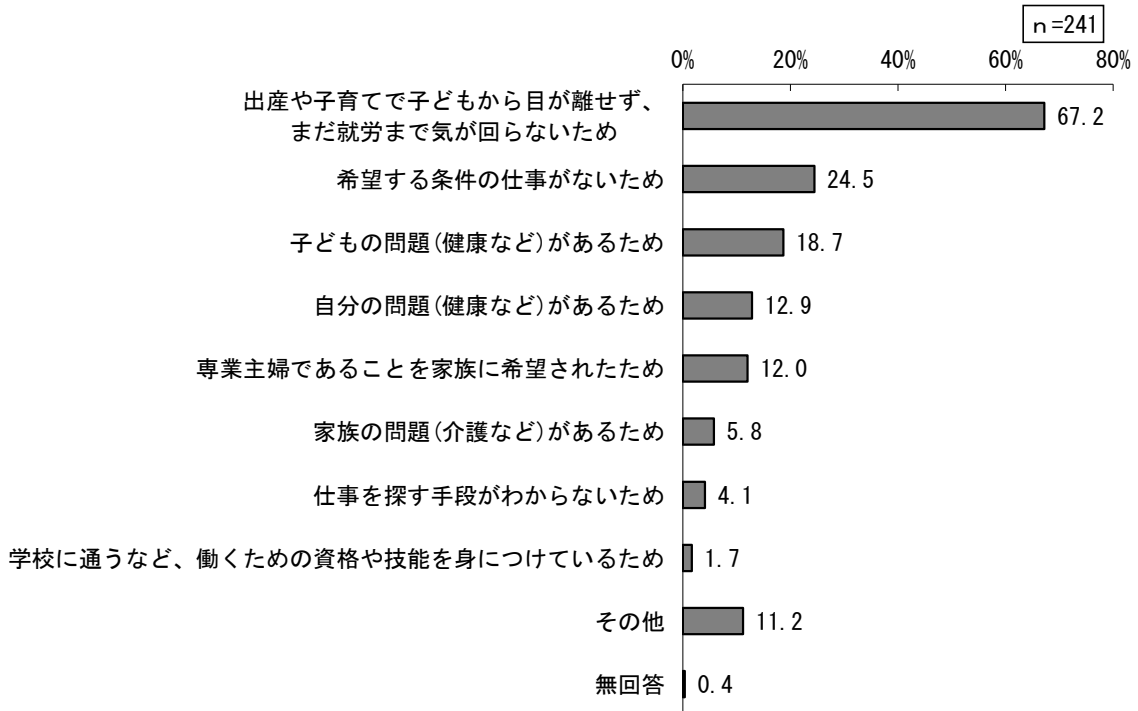
- 「働きたいが、働けない」が69.9%と最も高くなっています。次いで「働きたいとは思わない」が15.1%、「今すぐ働きたい(求職中である)」が14.5%となっています。



【②で「2. 働きたいが、働けない」と回答した方におうかがいします】

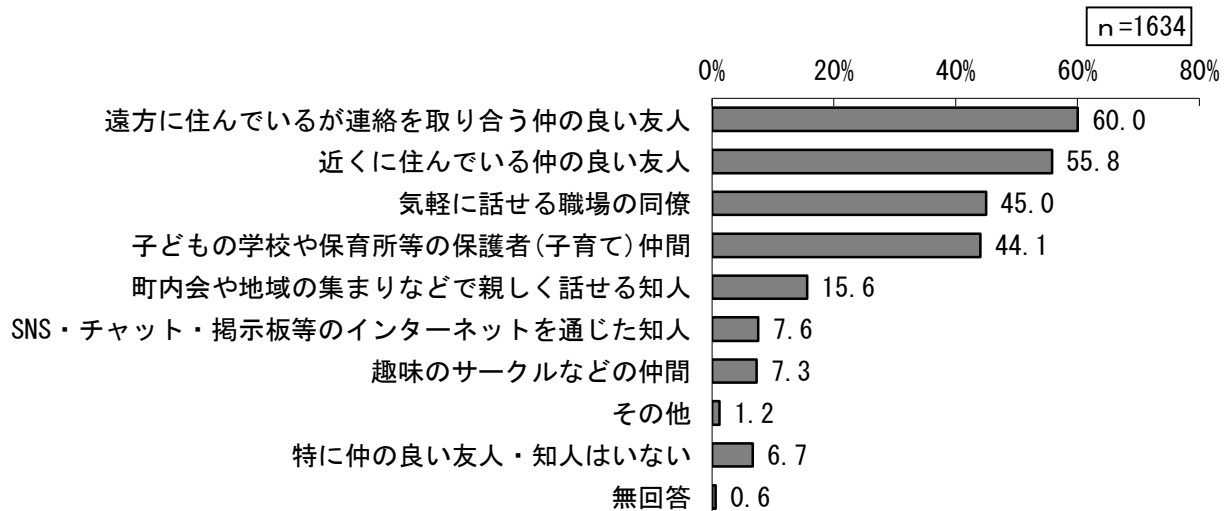
③働けない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

- 「出産や子育てで子どもから目が離せず、まだ就労まで気が回らないため」が67.2%と最も高くなっています。次いで「希望する条件の仕事がないため」が24.5%、「子どもの問題(健康など)があるため」が18.7%となっています。



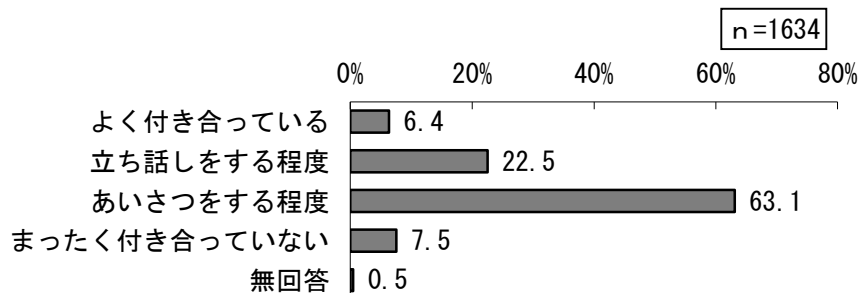
問9 あなたには以下にあげるような友人・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- 「遠方に住んでいるが連絡を取り合う仲の良い友人」が60.0%と最も高くなっています。次いで「近くに住んでいる仲の良い友人」が55.8%、「気軽に話せる職場の同僚」が45.0%となっています。



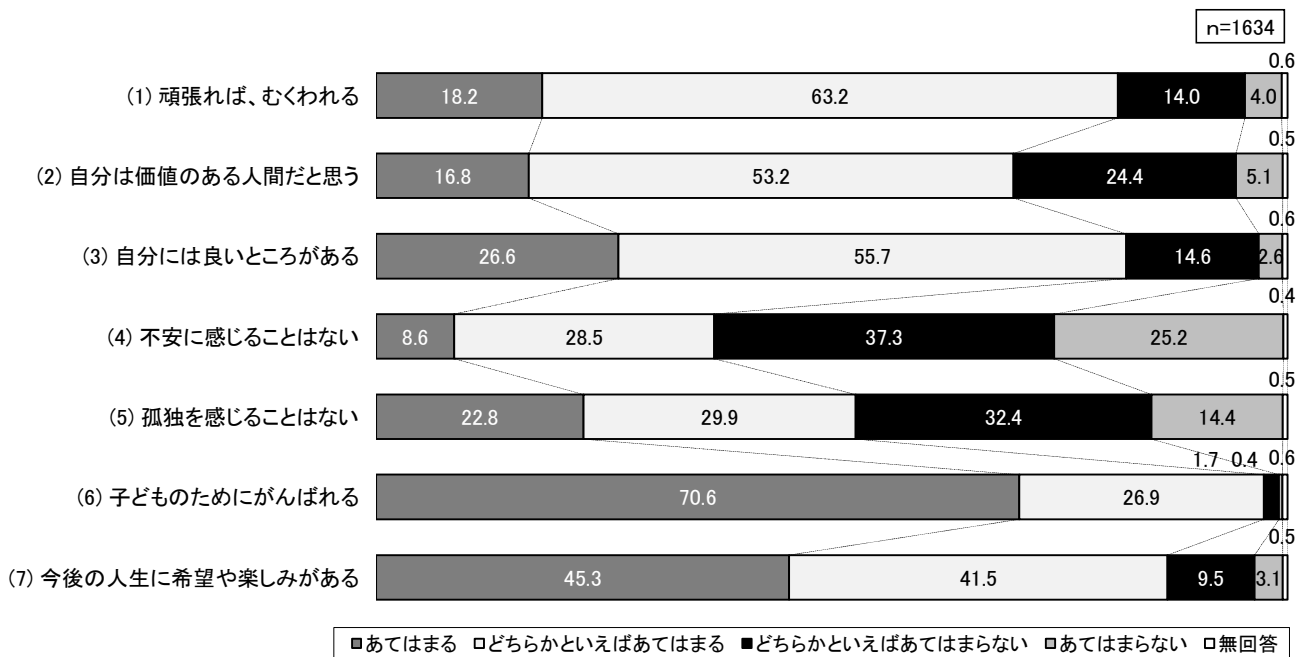
問10 あなたは、隣近所や町内会の人との付き合いをどの程度していますか。(1つに○)

- 「あいさつをする程度」が63.1%と最も高くなっています。次いで「立ち話しをする程度」が22.5%、「まったく付き合いがない」が7.5%となっています。



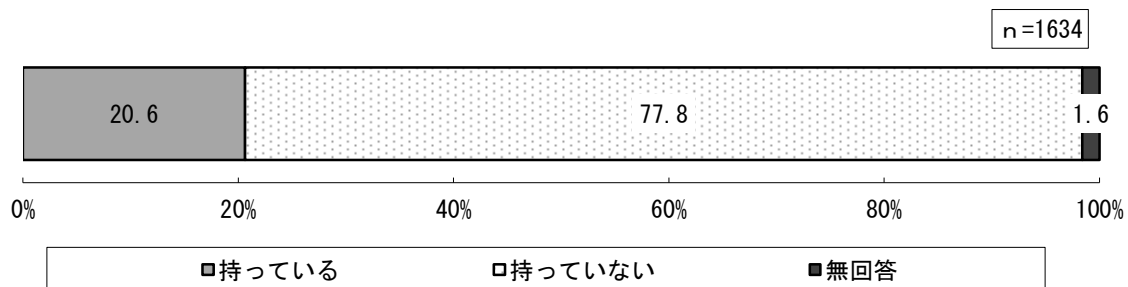
問 11 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。（それぞれ1つに○）

- 『あてはまる』（「あてはまる」+「どちらかといえばあてはまる」）をみると、「(6) 子どものためにがんばれる」が 97.4%と最も高くなっています。次いで、「(7) 今後の人生に希望や楽しみがある」が 86.8%、「(3) 自分には良いところがある」が 82.3%となっています。
- 一方で、『そう思わない』（「そう思わない」+「どちらかといえばあてはまらない」）をみると、「(4) 不安に感じることはない」が 62.5%、「(5) 孤独を感じることはない」が 46.9%、「(2) 自分は価値のある人間だと思う」が 29.6%と高くなっています。



問 12 宛名のお子さんは、自分専用のスマートフォンやタブレット（学校で配付されたもの以外）を持っていますか。（1つに○）

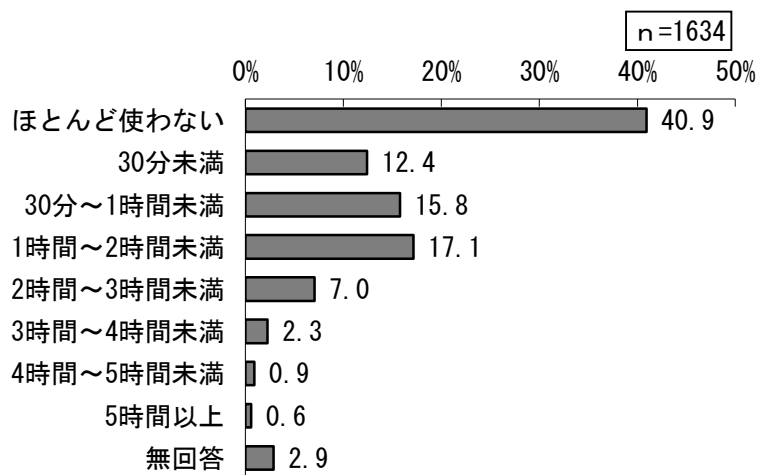
- 「持っていない」が 77.8%と最も高くなっています。次いで「持っている」が 20.6%となっています。



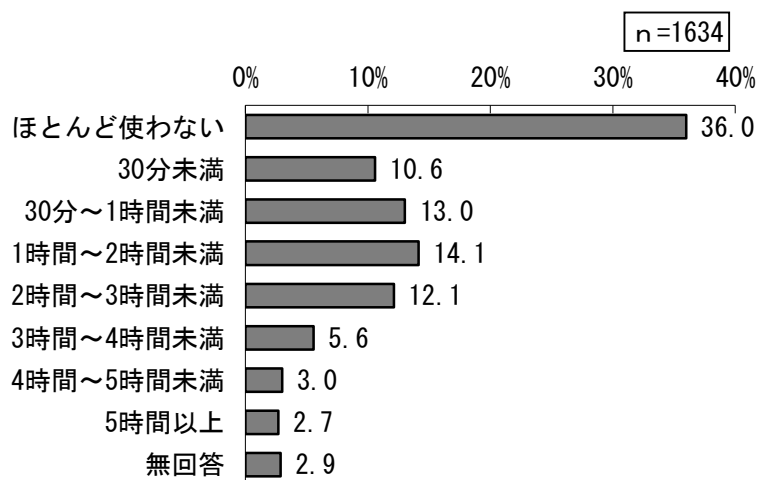
問 13 宛名のお子さんは、普段、スマートフォンやタブレットをどのくらい使いますか。(①、②のそれぞれ1つに○)

- 【平日】では、「ほとんど使わない」が40.9%と最も高くなっています。次いで「1時間～2時間未満」が17.1%、「30分～1時間未満」が15.8%となっています。
- 【休日】では、「ほとんど使わない」が36.0%と最も高くなっています。次いで「1時間～2時間未満」が14.1%、「30分～1時間未満」が13.0%となっています。

① 平日

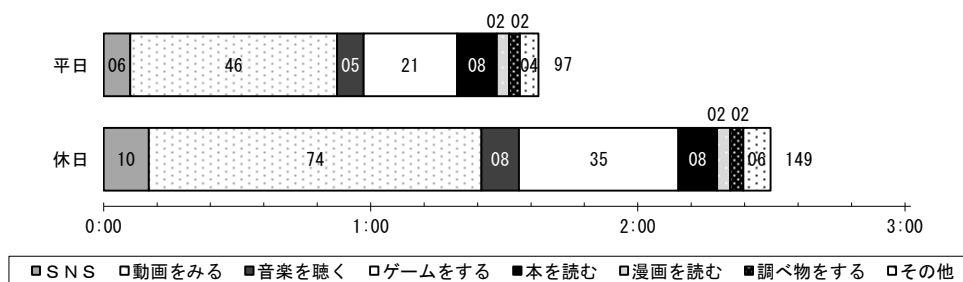


② 休日

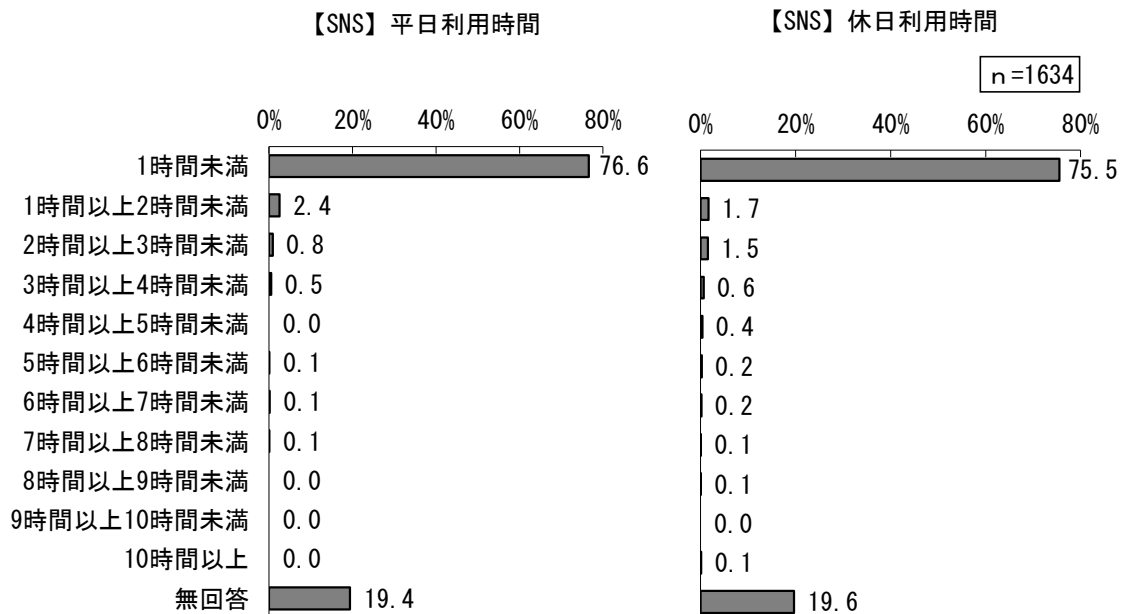


問 14 宛名のお子さんは、普段、スマートフォンやタブレットで何をどのくらいしていますか。（（1）～（8）の①平日、②休日それぞれについて、1日のだいたいの利用時間を記入してください。利用していない場合は、「0」を記入してください。）

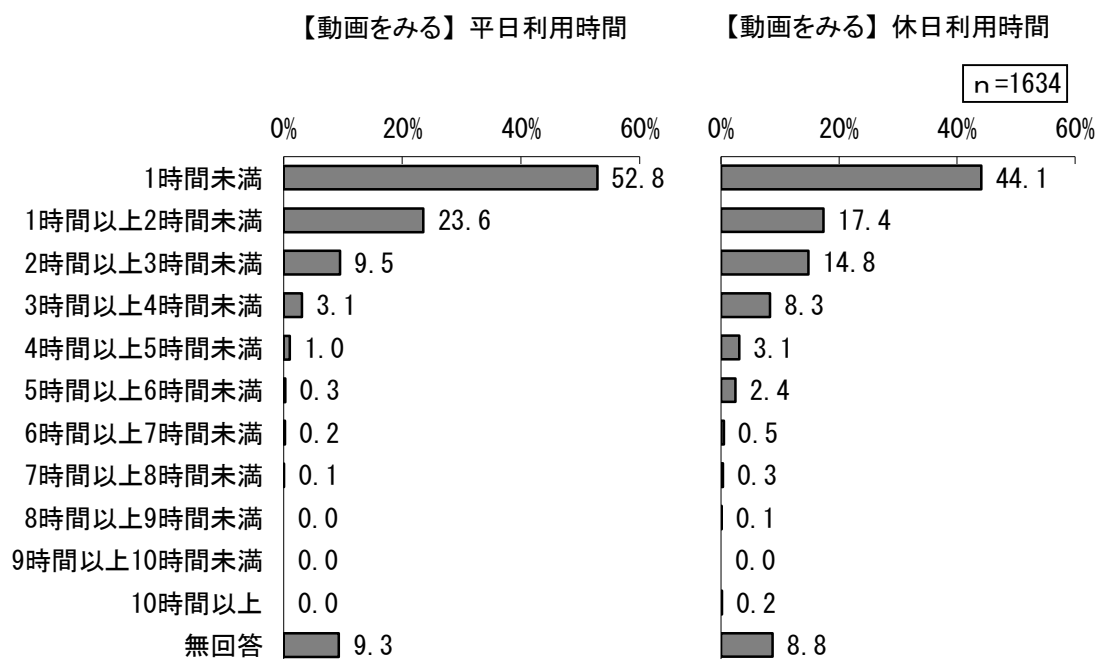
- スマートフォン・タブレットの利用時間の平均をみると、平日は 97 分、休日は 149 分となっています。
- 項目別にみると、平日では、「動画を見る」が 46 分と最も多くなっています。次いで「ゲームをする」が 21 分、「本を読む」が 08 分となっています。
- 休日では、「動画を見る」が 74 分と最も多くなっています。次いで「ゲームをする」が 35 分、「SNS」が 10 分となっています。



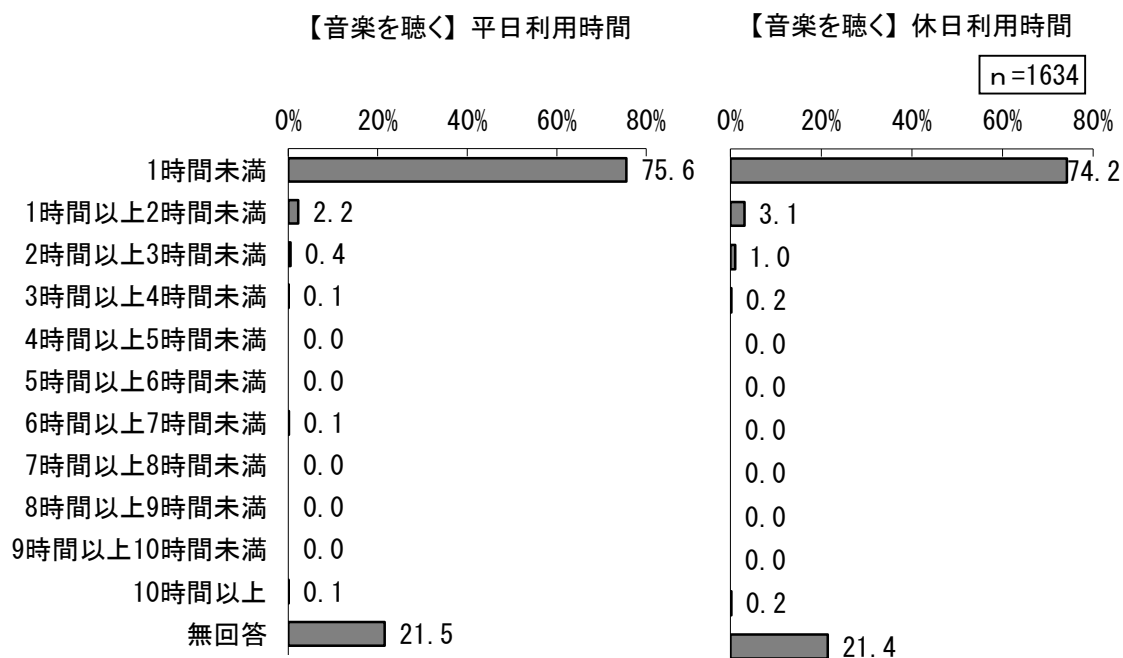
(1) SNS



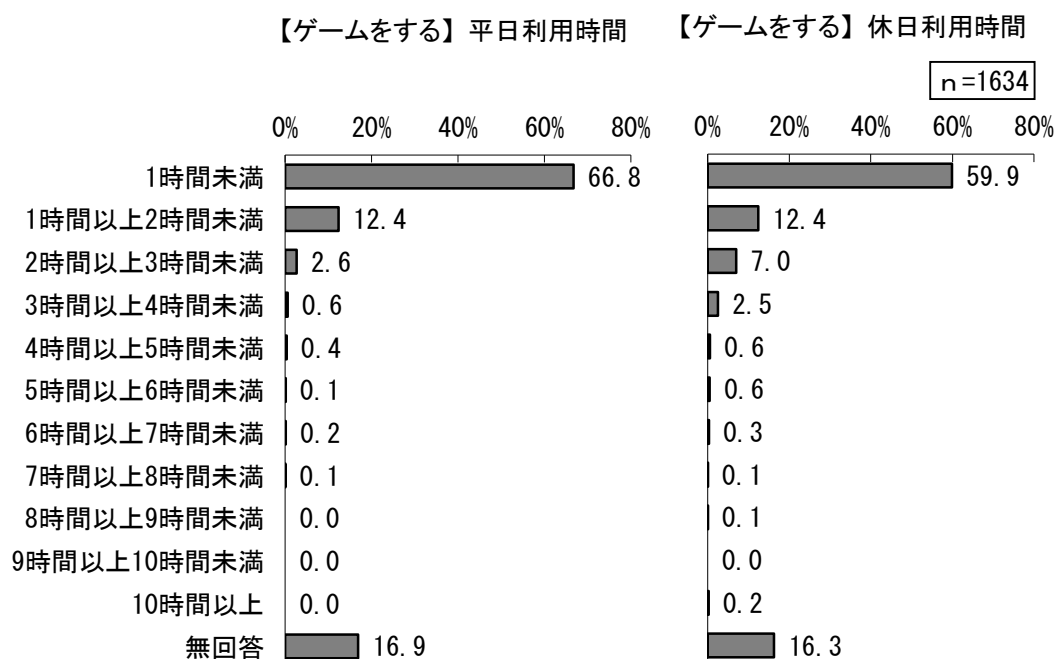
(2) 動画をみる



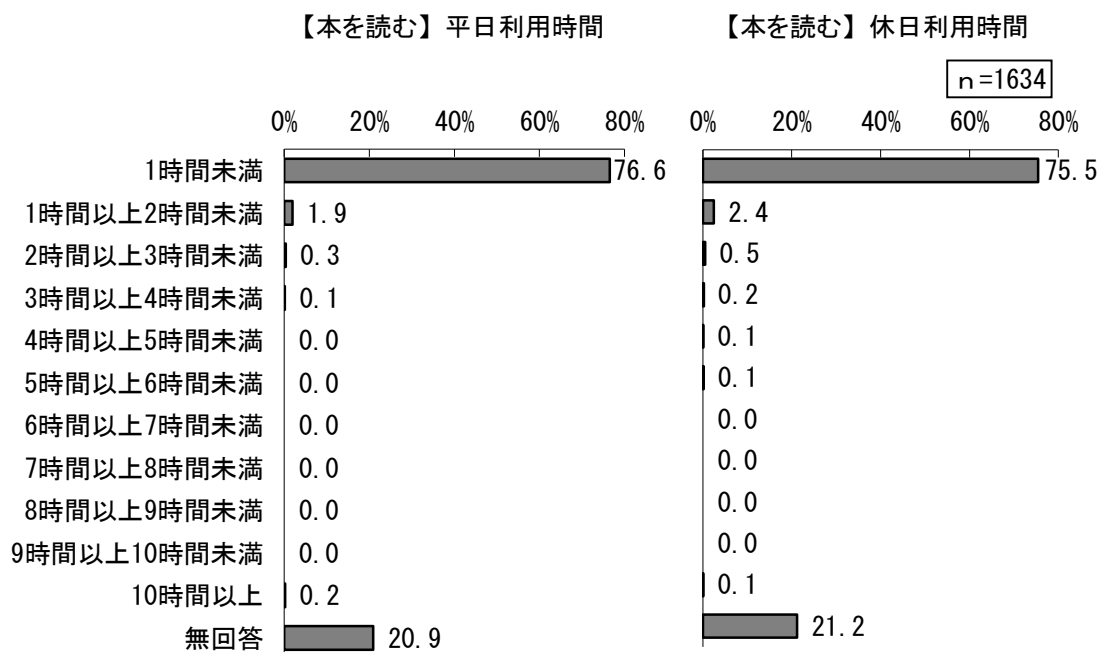
(3) 音楽を聴く



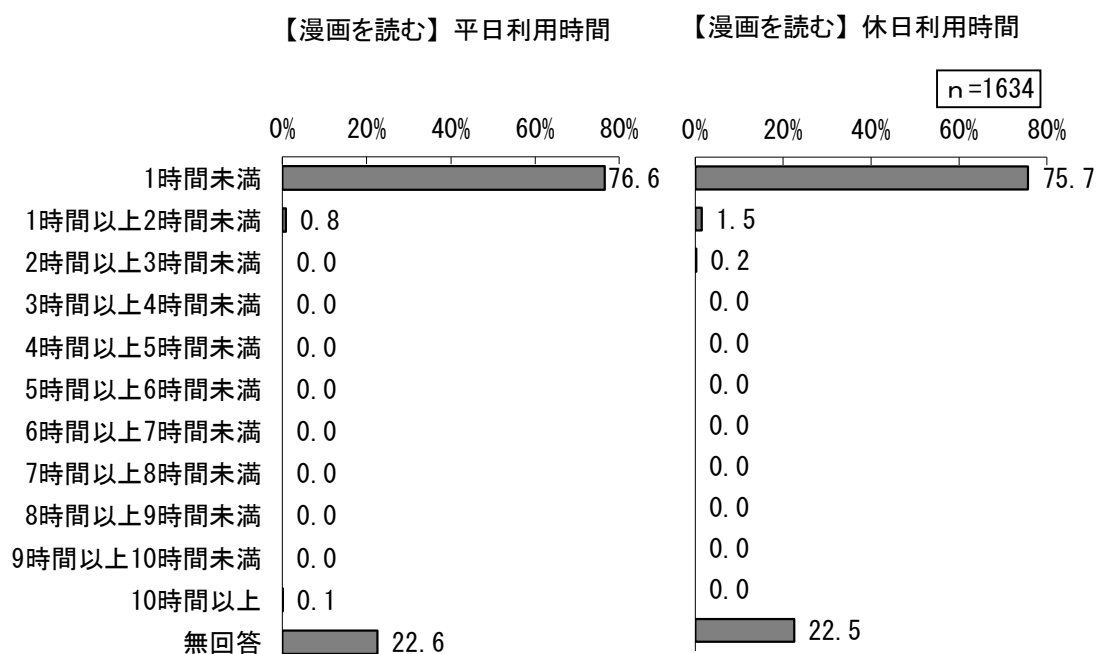
(4) ゲームをする



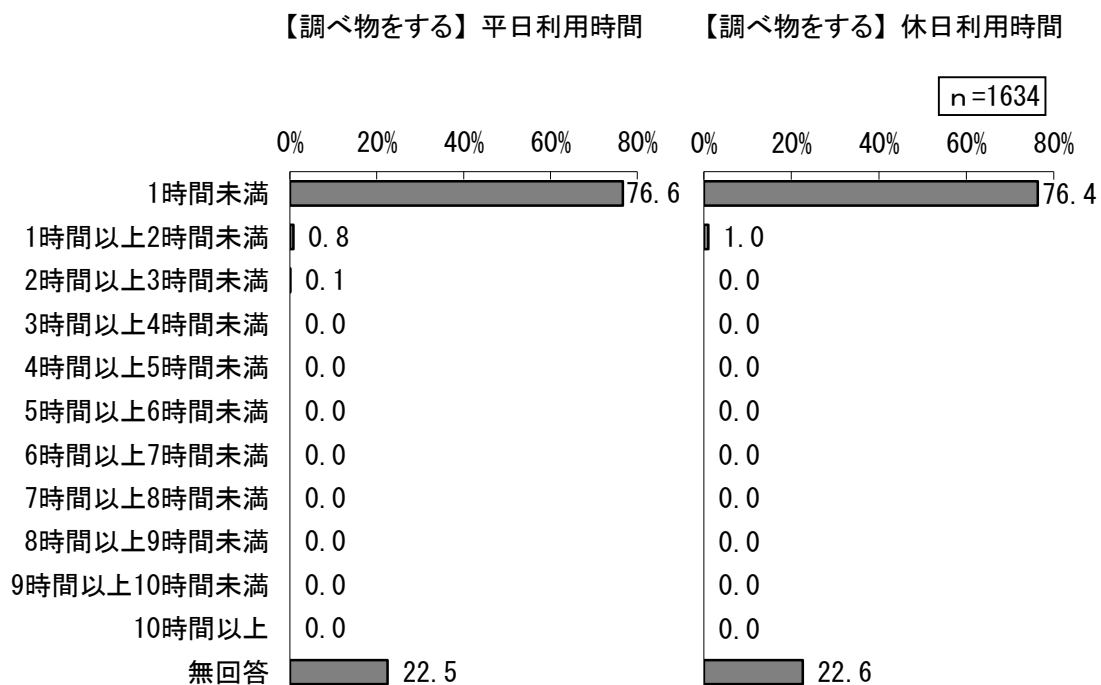
(5) 本を読む



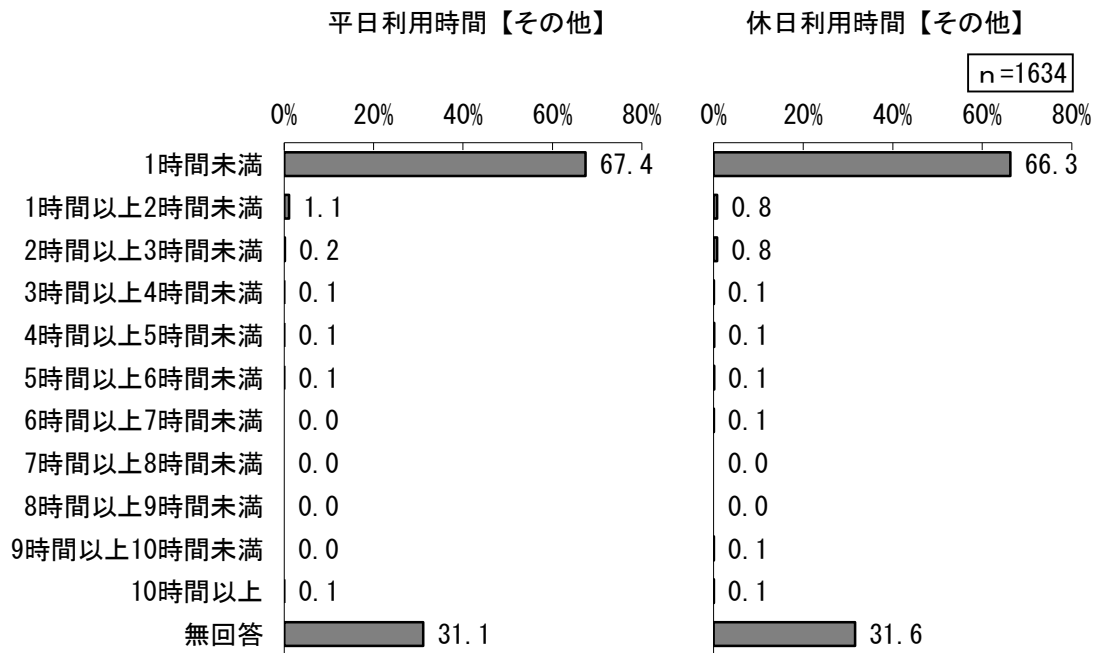
(6) 漫画を読む



(7) 調べ物をする

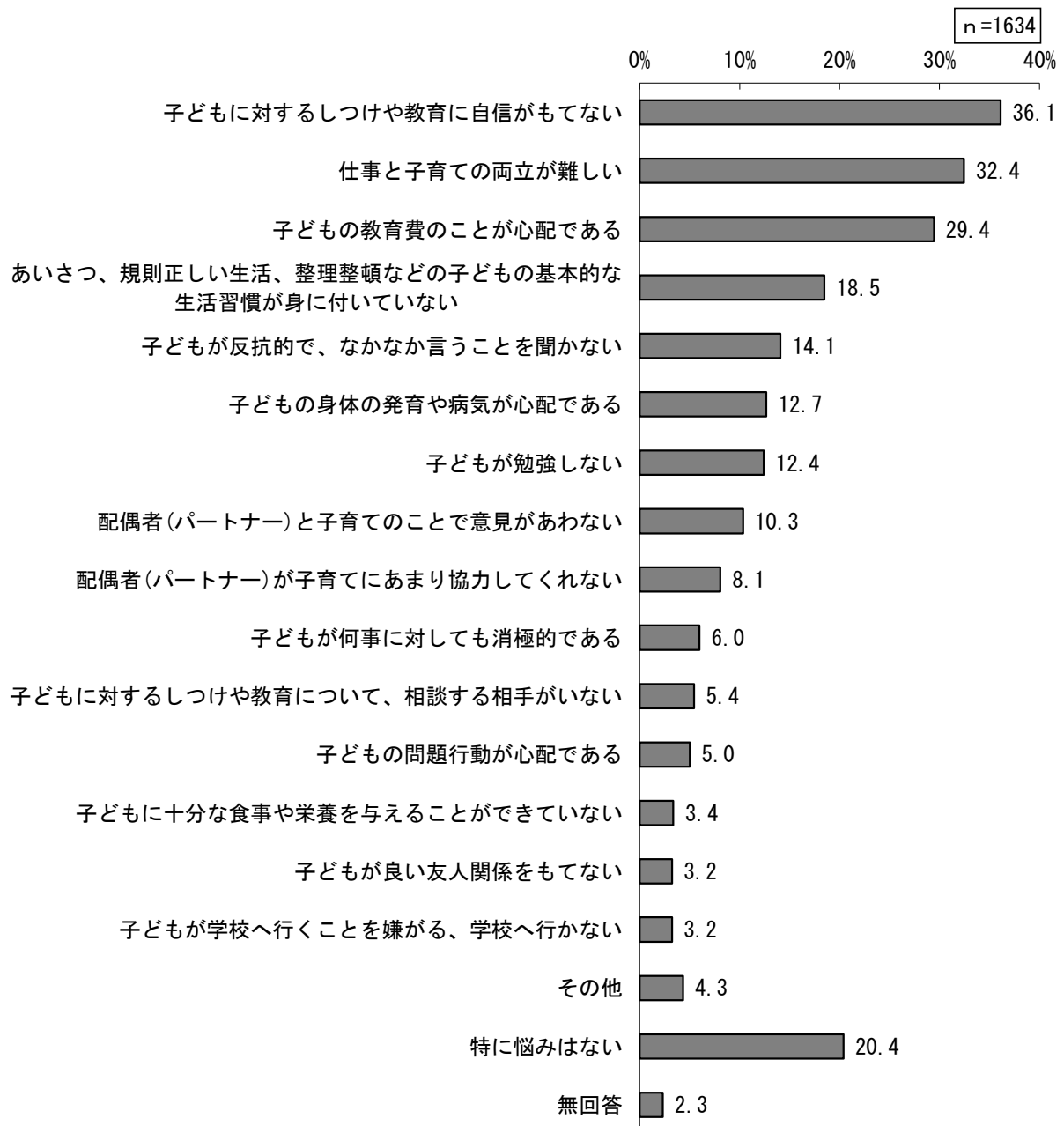


(8) その他



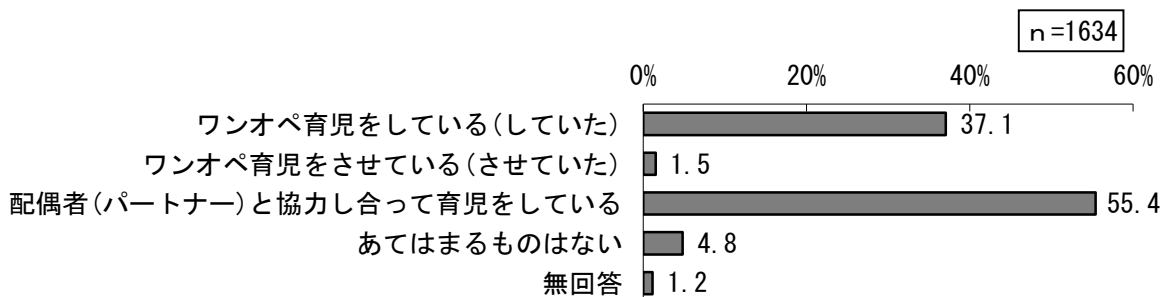
問 15 お子さんや子育てについて、現在悩んでいることはどのようなことですか。

- 「子どもに対するしつけや教育に自信がもてない」が 36.1%と最も高くなっています。次いで「仕事と子育ての両立が難しい」が 32.4%、「子どもの教育費のことが心配である」が 29.4%となっています。



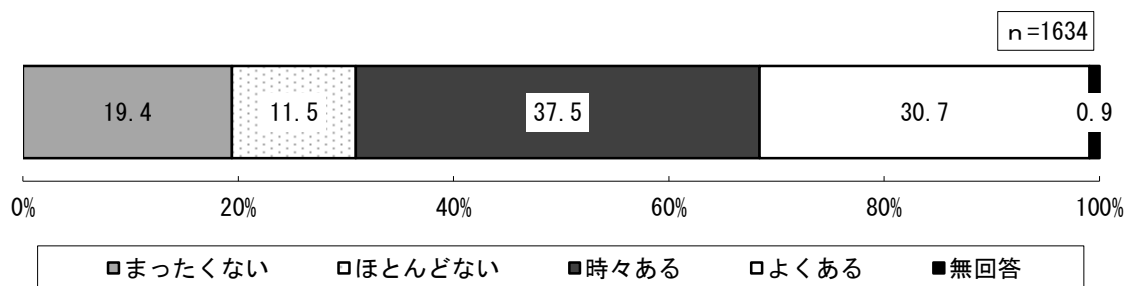
問 16 次のうち、あなたの状況に近いものは何ですか。(1つに○)

- 「配偶者(パートナー)と協力し合って育児をしている」が 55.4%と最も高くなっています。次いで「ワンオペ育児をしている(していた)」が 37.1%、「あてはまるものはない」が 4.8%となっています。



問 17 あなたはどの程度、孤独であると感じたことがありますか。(1つに○)

- 「時々ある」が 37.5%と最も高くなっています。次いで「よくある」が 30.7%、「まったくない」が 19.4%となっています。

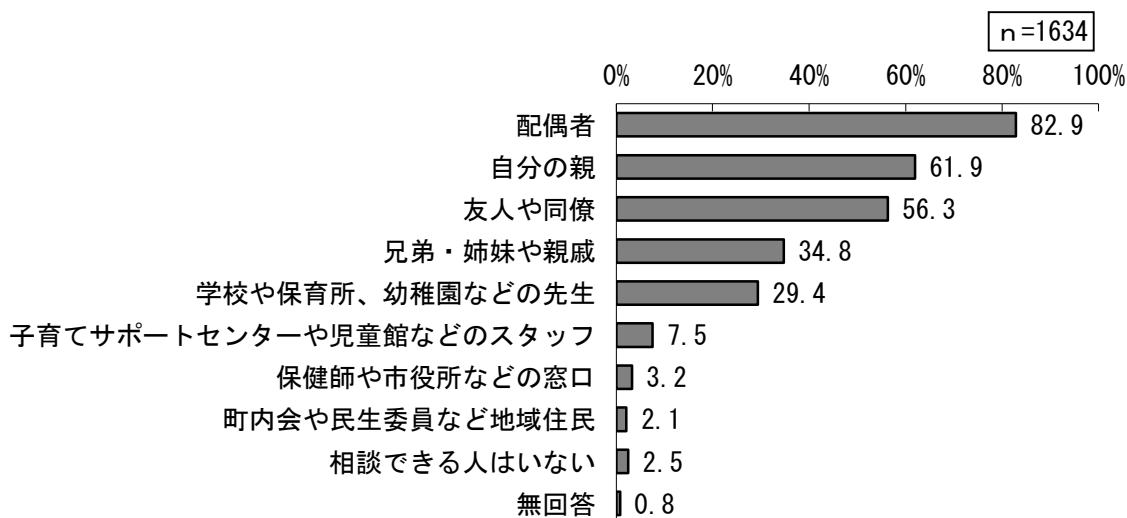


問 18 あなたが次のことで相談できる人は誰ですか。

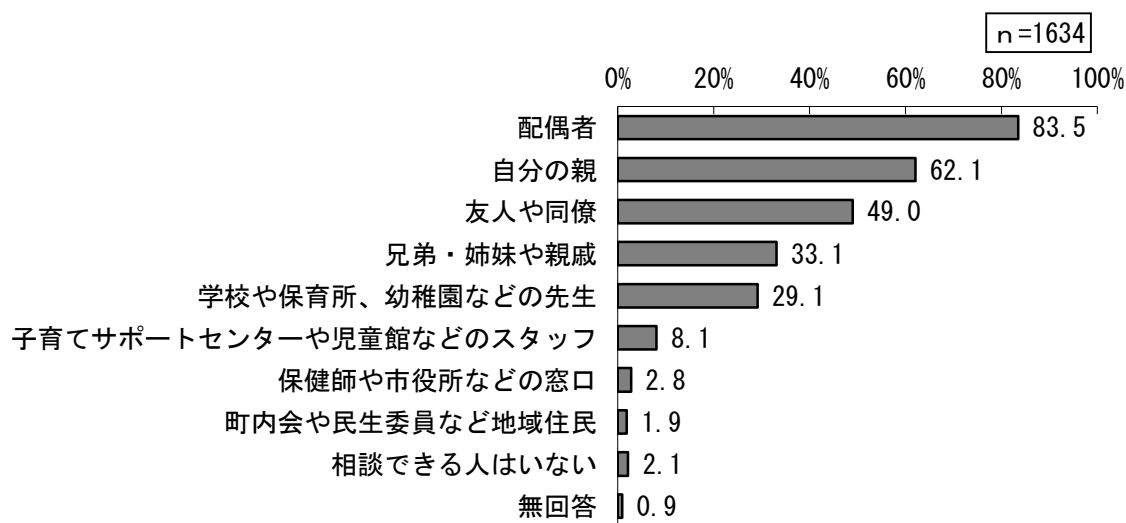
- 悩み別に相談相手の順位をみると、すべての悩みで「配偶者」が最も高く、次いで「自分の親」、「兄弟・姉妹や親戚」となっています。
- また、「相談できる人はいない」をみると、「お金の相談・家計管理」が8.2%と最も高くなっています。次いで、「自分の仕事に関すること」が6.7%、「人間関係の悩み」が6.4%となっています。

	1	2	3	-
子どもの教育・学習・成績 (n=1,634)	配偶者	自分の親	兄弟・姉妹や親戚	相談できる人はいない
	82.9%	61.9%	34.8%	2.5%
子どもの生活態度やしつけ (n=1,634)	配偶者	自分の親	兄弟・姉妹や親戚	相談できる人はいない
	83.5%	62.1%	33.1%	2.1%
子どもの健康・発育 (n=1,634)	配偶者	自分の親	兄弟・姉妹や親戚	相談できる人はいない
	84.6%	66.8%	34.2%	1.3%
看病、介護、子どもの世話 (n=1,634)	配偶者	自分の親	兄弟・姉妹や親戚	相談できる人はいない
	84.2%	65.7%	31.9%	2.0%
自分の仕事に関する こと (n=1,634)	配偶者	自分の親	兄弟・姉妹や親戚	相談できる人はいない
	75.3%	47.1%	25.5%	6.7%
自分の健康や病気に関する こと (n=1,634)	配偶者	自分の親	兄弟・姉妹や親戚	相談できる人はいない
	80.5%	60.8%	29.9%	5.6%
お金の相談・家計管理 (n=1,634)	配偶者	自分の親	兄弟・姉妹や親戚	相談できる人はいない
	81.7%	32.3%	13.6%	8.2%
人間関係の悩み (n=1,634)	配偶者	自分の親	兄弟・姉妹や親戚	相談できる人はいない
	71.4%	40.9%	25.9%	6.4%
市役所などへの申請 や手続きに関する こと (n=1,634)	配偶者	自分の親	兄弟・姉妹や親戚	相談できる人はいない
	74.6%	35.1%	17.2%	5.8%

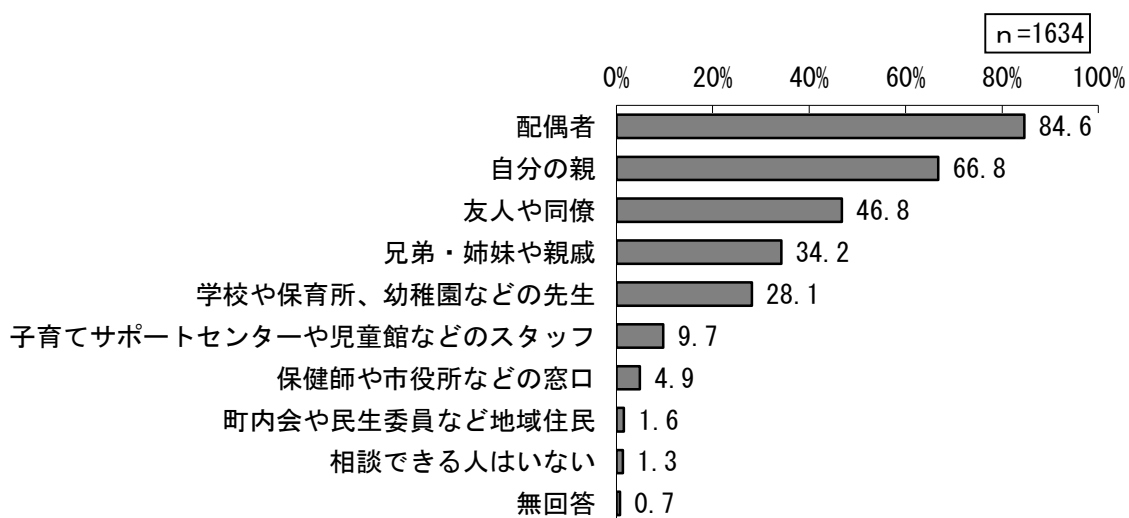
(1) 子どもの教育・学習・成績



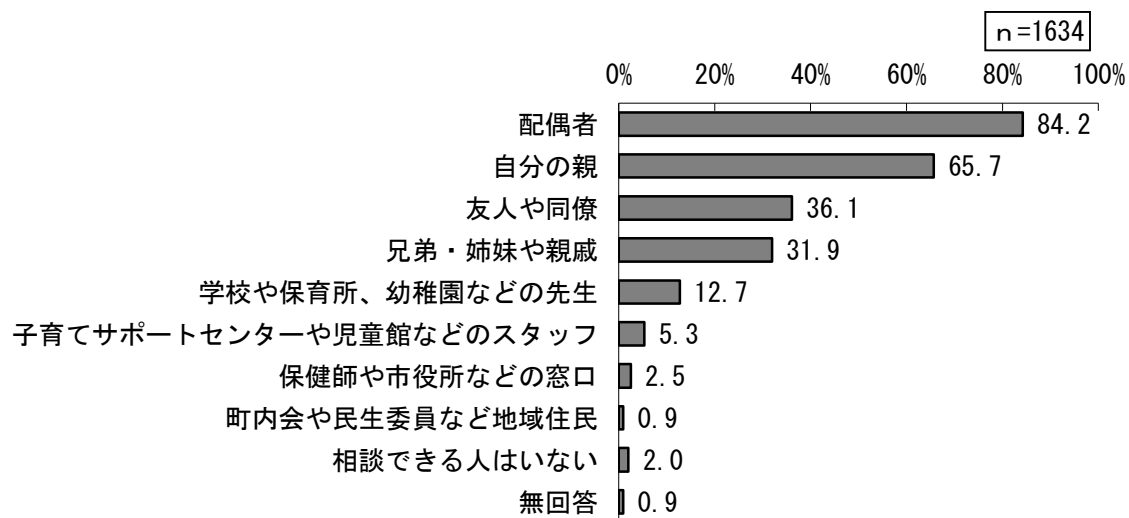
(2) 子どもの生活態度やしつけ



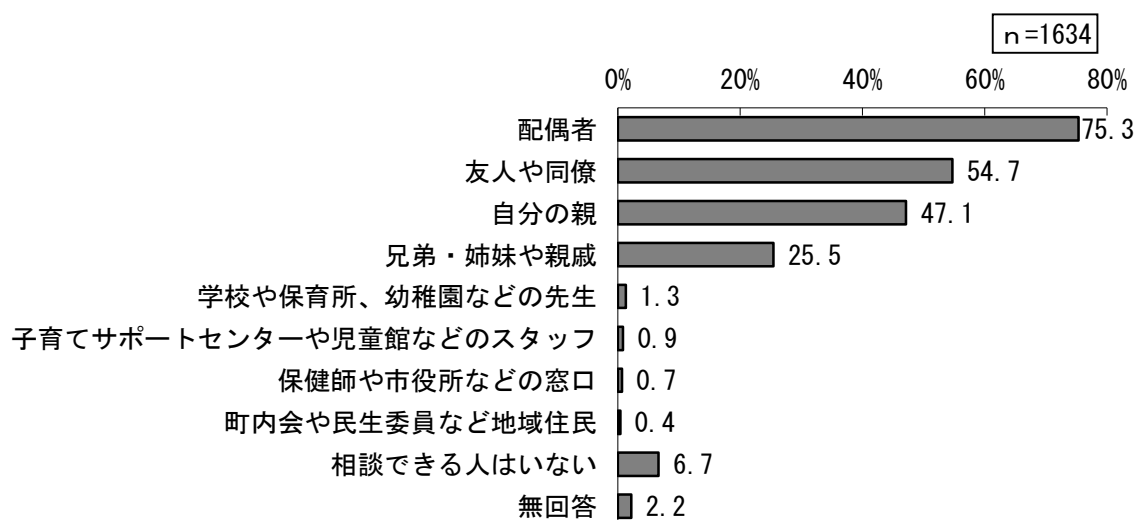
(3) 子どもの健康・発育



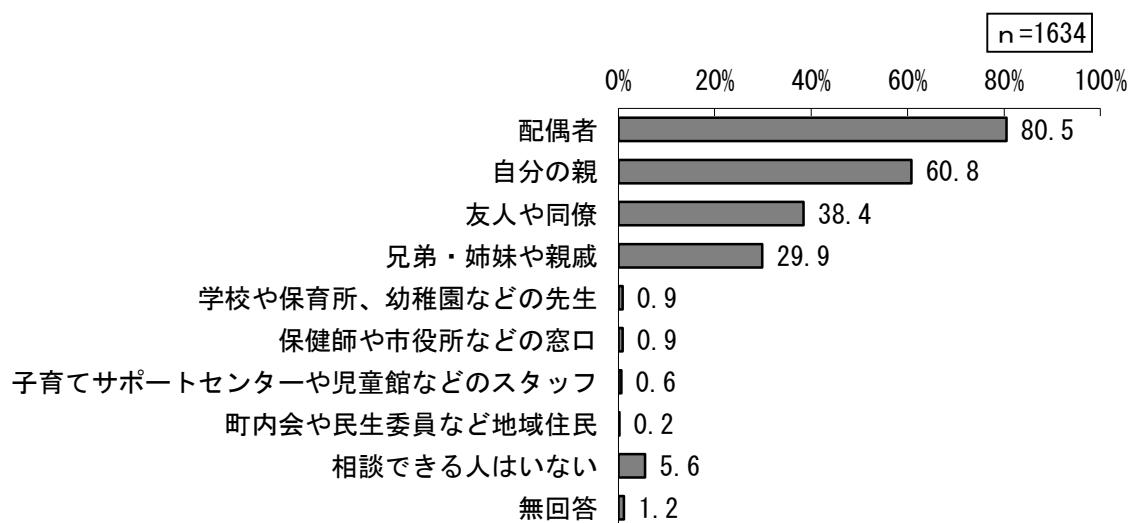
(4) 看病、介護、子どもの世話



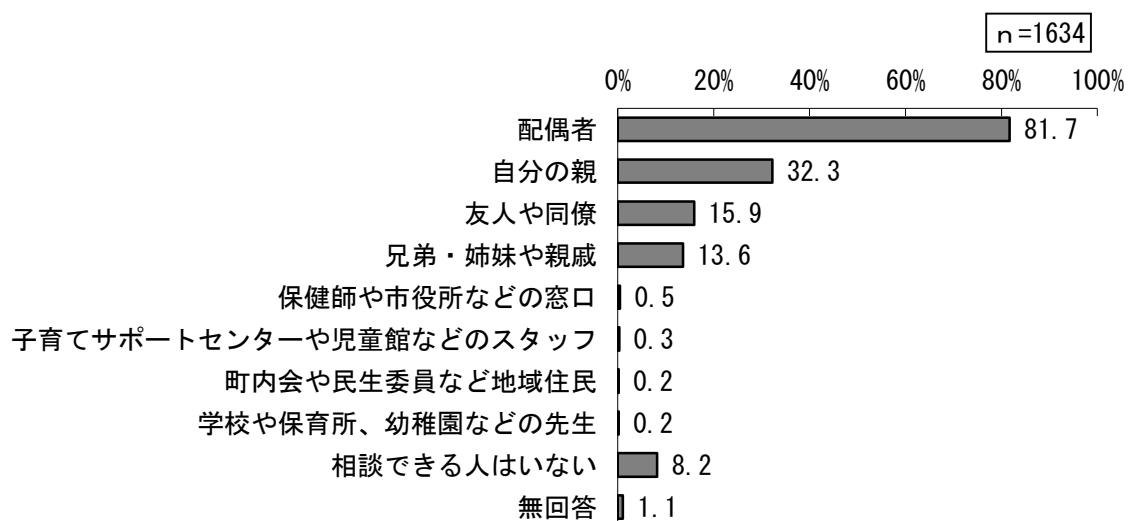
(5) 自分の仕事に関すること



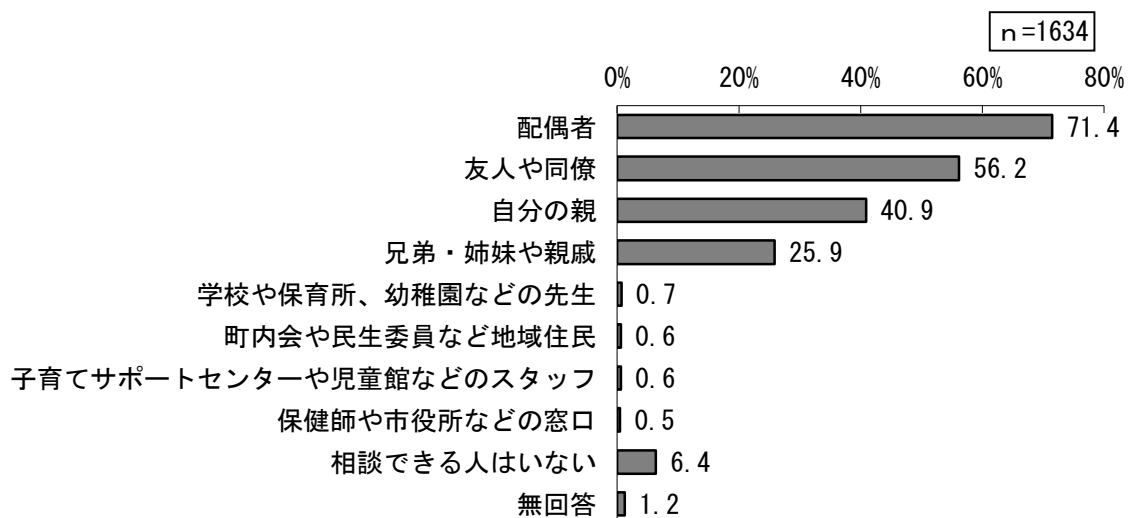
(6) 自分の健康や病気に関すること



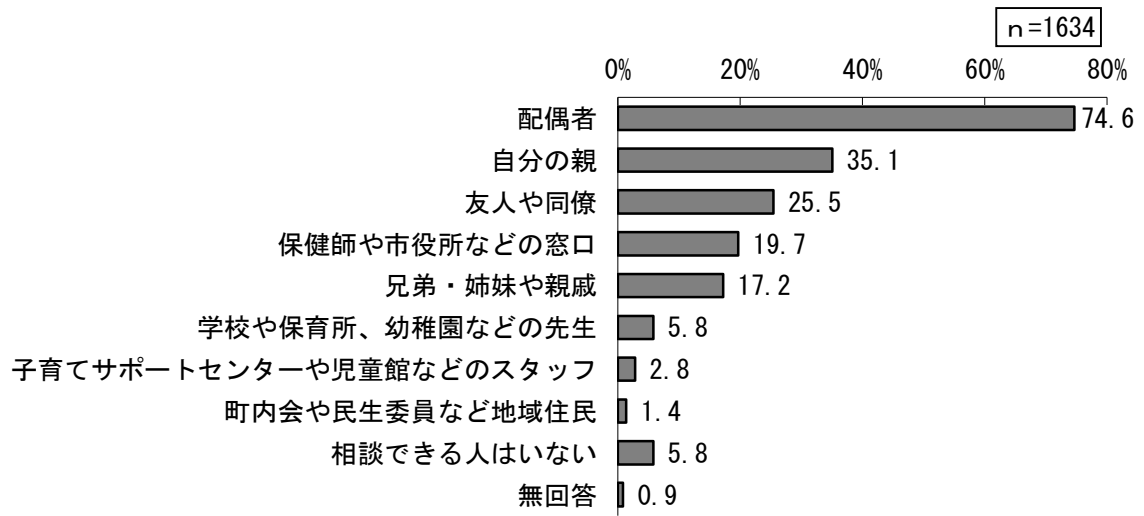
(7) お金の相談・家計管理



(8) 人間関係の悩み



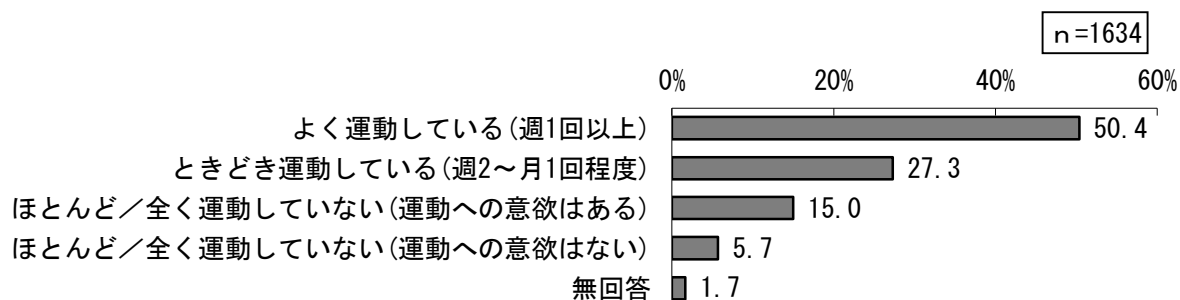
(9) 市役所などへの申請や手続きにすることすること



Ⅲ-3. 運動や文化活動について

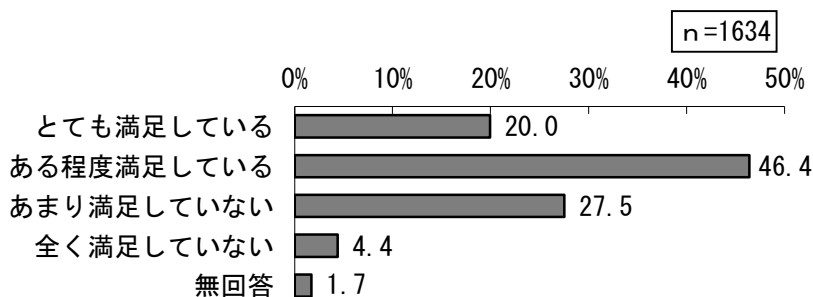
問 19 保育園・幼稚園・学校等における体育の授業を除いて、お子さまは普段どれくらい運動していますか。(1つに○)

- 「よく運動している(週1回以上)」が50.4%と最も高くなっています。次いで「ときどき運動している(週2~月1回程度)」が27.3%、「ほとんど/全く運動していない(運動への意欲はある)」が15.0%となっています。



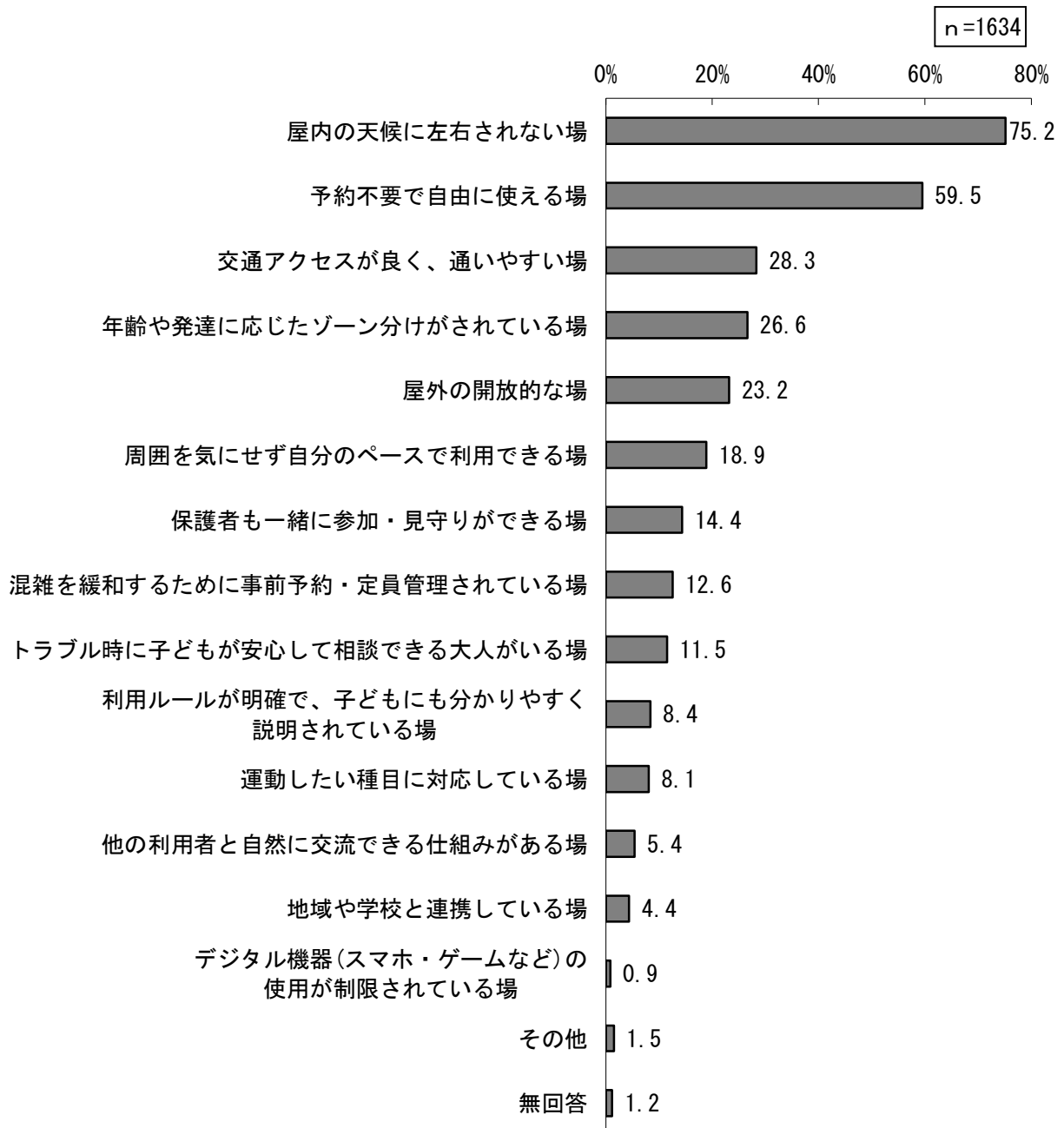
問 20 お子さまの運動習慣について、どのように感じていますか。(1つに○)

- 「ある程度満足している」が46.4%と最も高くなっています。次いで「あまり満足していない」が27.5%、「とても満足している」が20.0%となっています。



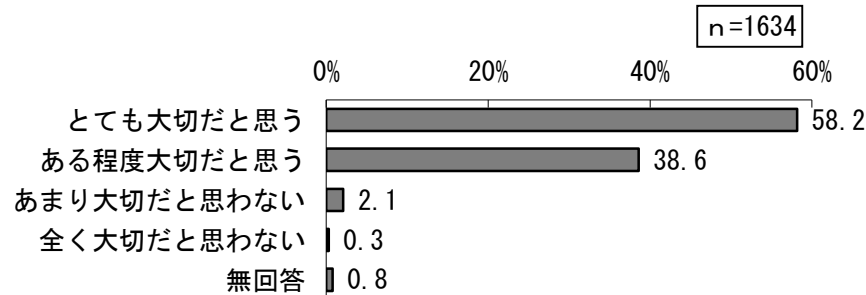
問 21 お子さまがもっと運動したくなるような場として、どのような環境があるといいと思いますか。（主なもの3つまでに○）

- 「屋内の天候に左右されない場」が75.2%と最も高くなっています。次いで「予約不要で自由に使える場」が59.5%、「交通アクセスが良く、通しやすい場」が28.3%となっています。



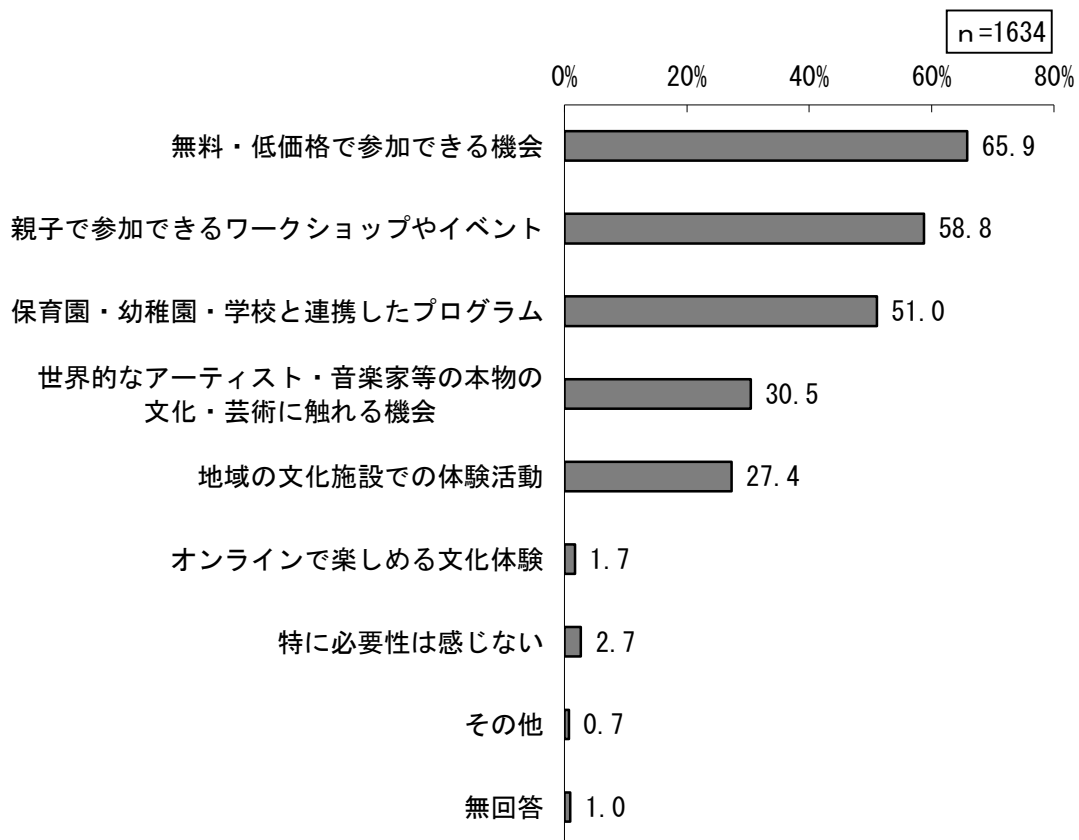
問 22 お子さまが小さいうちから、音楽・美術・演劇などの文化・芸術に触れることは、成長にとってどの程度大切だと思いますか。（1つに○）

- 「とても大切だと思う」が 58.2%と最も高くなっています。次いで「ある程度大切だと思う」が 38.6%、「あまり大切だと思わない」が 2.1%となっています。



問 23 お子さまが文化・芸術に触れる機会について、どのような取り組みがあれば参加したいと思いますか。（主なもの3つまでに○）

- 「無料・低価格で参加できる機会」が 65.9%と最も高くなっています。次いで「親子で参加できるワークショップやイベント」が 58.8%、「保育園・幼稚園・学校と連携したプログラム」が 51.0%となっています。



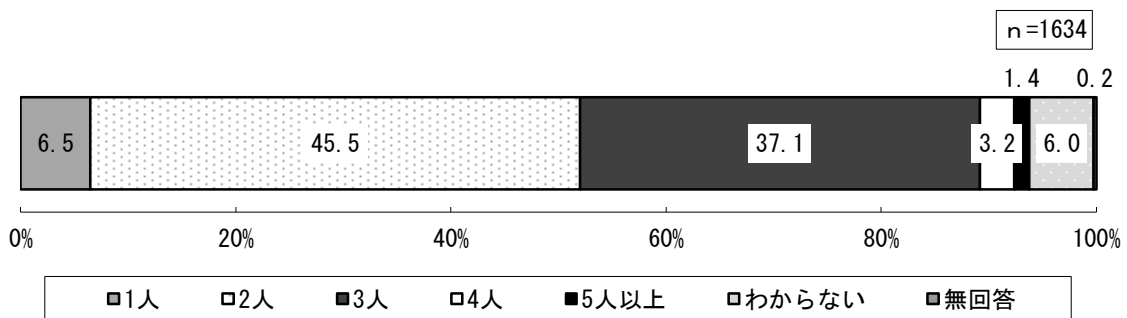
問 24 お子さまが文化・芸術に触れる機会を増やすために、行政に期待することがあればご記入ください（自由記述）

○ その他・自由意見報告書 参照

Ⅲ-4. 子どもの数について

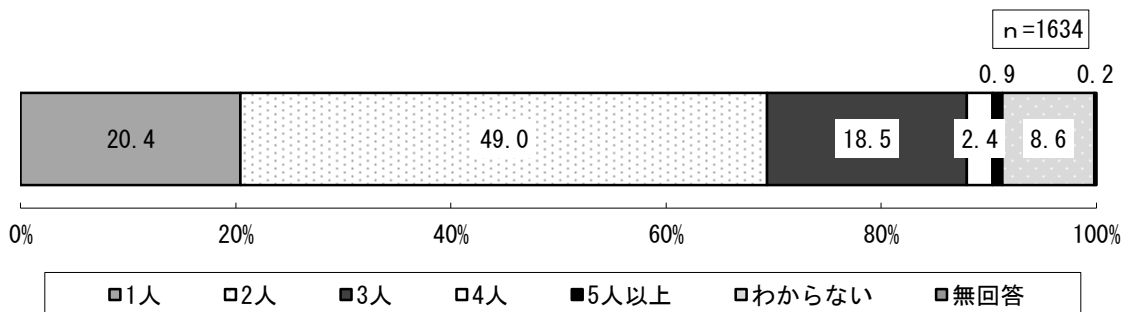
問 25 あなたの理想的な子どもの数は何人ですか。(1つに○)

- 「2人」が45.5%と最も高くなっています。次いで「3人」が37.1%、「1人」が6.5%となっています。



問 26 あなたは、今いるお子さんも含め、実際には何人の子どもの持つ予定ですか。(1つに○)

- 「2人」が49.0%と最も高くなっています。次いで「1人」が20.4%、「3人」が18.5%となっています。

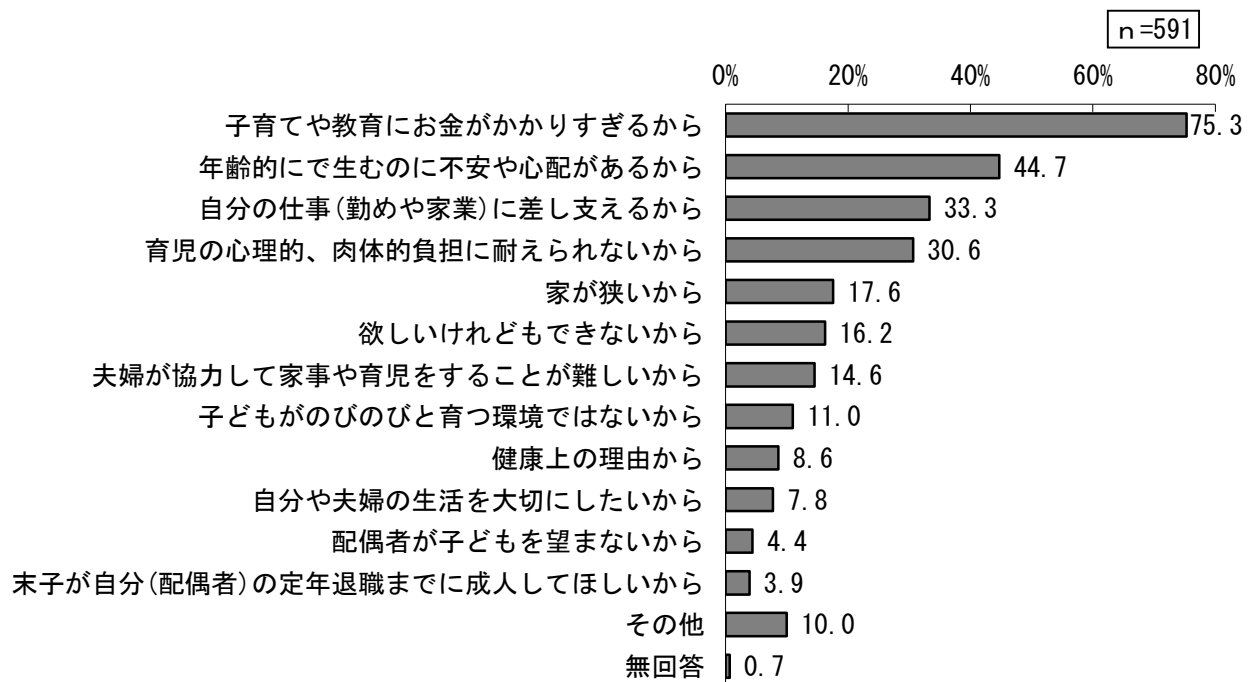


【持つ予定の子どもの数（問 26）が、理想的な子どもの数（問 25）より少ない方におうかがいします】

問 27 持つ予定の子どもの数が、理想的な子どもの数より少ないのはどうしてですか。

（あてはまるものすべてに○）

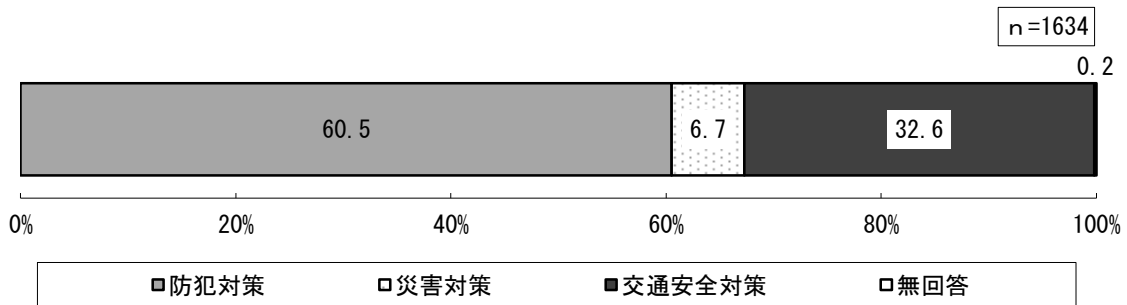
- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が75.3%と最も高くなっています。次いで「年齢的に生むのに不安や心配があるから」が44.7%、「自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから」が33.3%となっています。



Ⅲ-5. 子育て環境について

問 28 子どもたちの安全確保対策として、最も重要だと思う分野はどれですか。(1つに○)

- 「防犯対策」が60.5%と最も高くなっています。次いで「交通安全対策」が32.6%、「災害対策」が6.7%となっています。

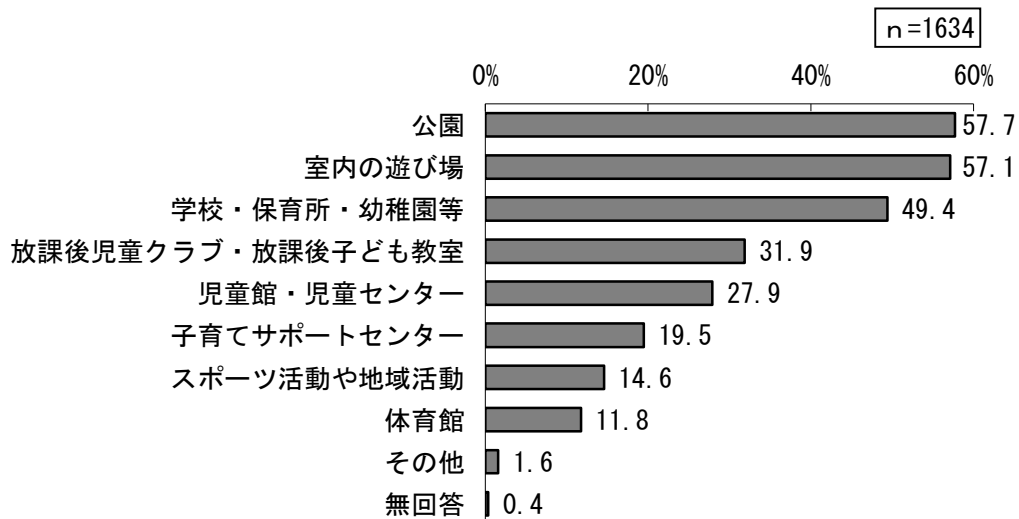


問 28-1 子どもたちの安全確保対策について、ご意見などがありましたら、ご自由に記入ください。

- その他・自由意見報告書 参照

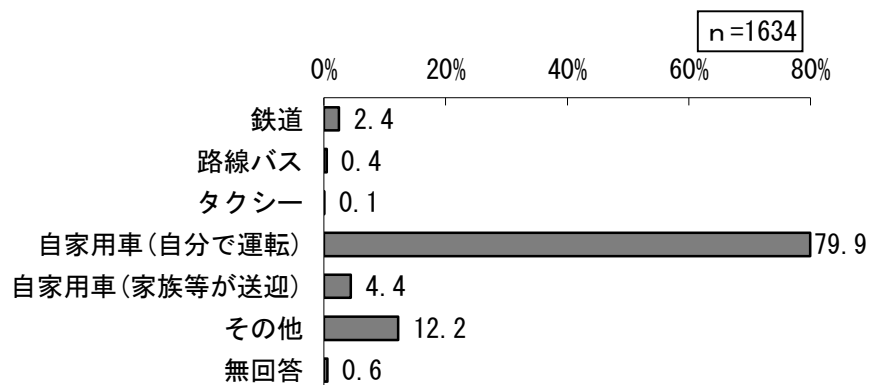
問 29 子どもの居場所や遊び場として、どのような場所・支援が充実するとよいと考えますか。（主なもの3つまでに○）

- 「公園」が57.7%と最も高くなっています。次いで「室内の遊び場」が57.1%、「学校・保育所・幼稚園等」が49.4%となっています。



問 30 お子さまと外出時の主な移動手段を教えてください。（1つに○）

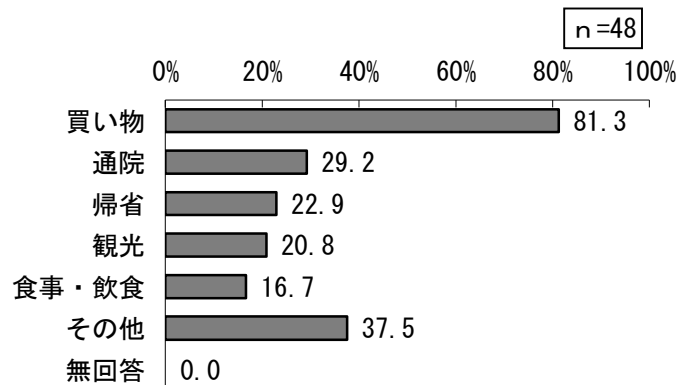
- 「自家用車(自分で運転)」が79.9%と最も高くなっています。次いで「自家用車(家族等が送迎)」が4.4%、「鉄道」が2.4%となっています。



【公共交通機関（鉄道、バス、タクシー）を選択された方へお聞きします。】

問 31 主な利用目的を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

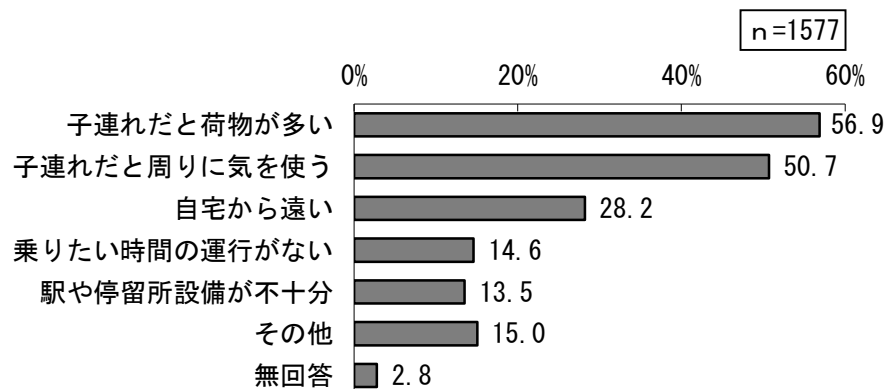
- 「買い物」が81.3%と最も高くなっています。次いで「通院」が29.2%、「帰省」が22.9%となっています。



【問 30 で自家用車、その他を選択された方へお聞きします。】

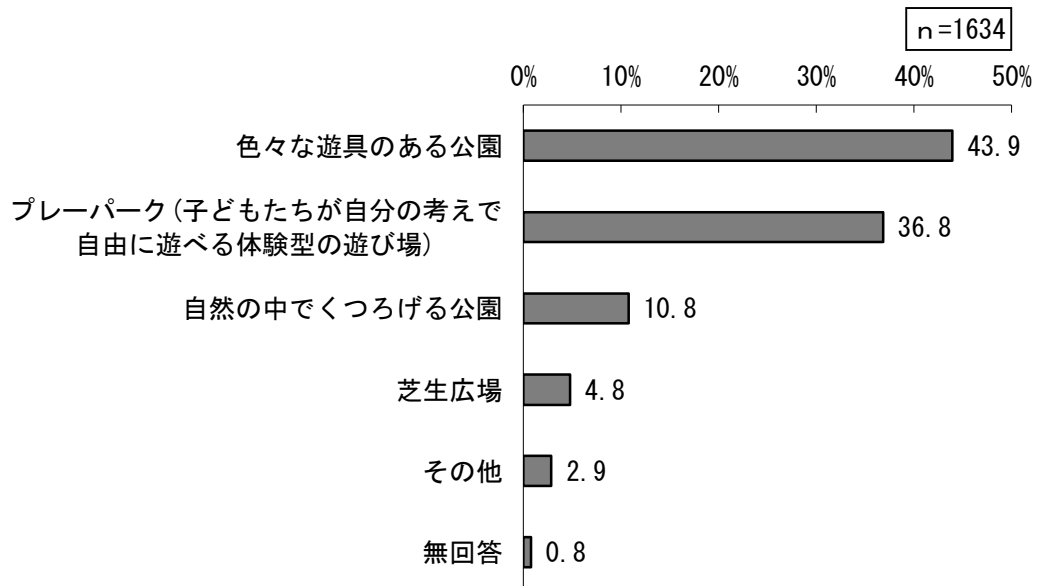
問 32 公共交通機関を利用しない理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

- 「子連れだと荷物が多い」が56.9%と最も高くなっています。次いで「子連れだと周りに気を使う」が50.7%、「自宅から遠い」が28.2%となっています。



問 33 市内にどのような公園があれば利用したいですか。(最も利用したいものに○)

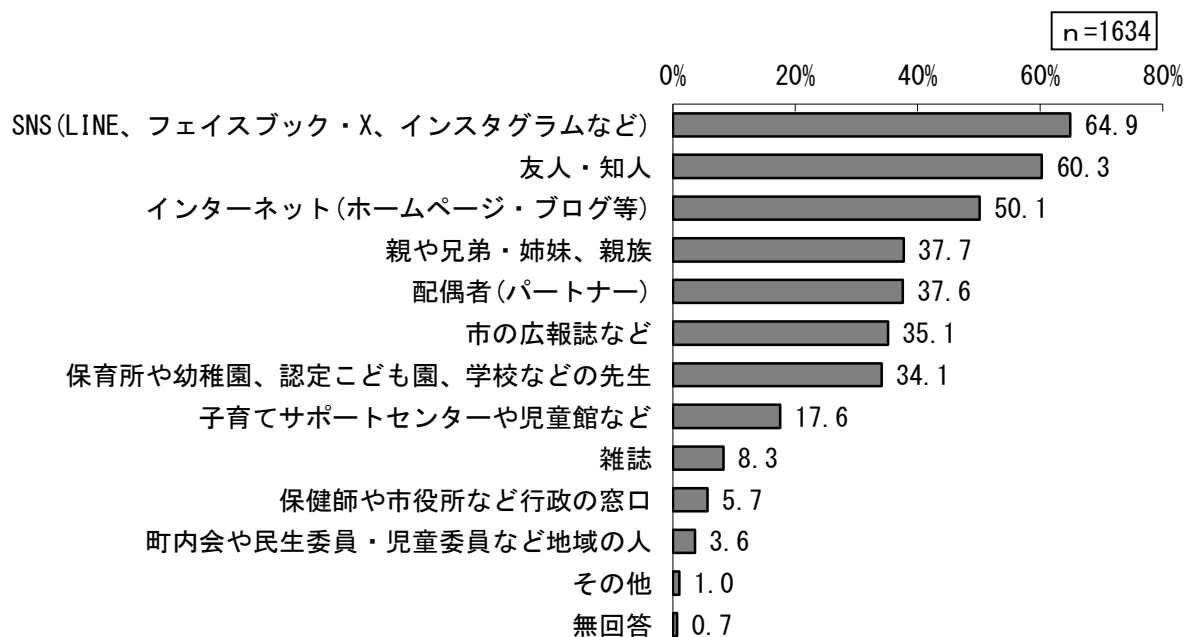
- 「色々な遊具のある公園」が43.9%と最も高くなっています。次いで「プレーパーク(子どもたちが自分の考えで自由に遊べる体験型の遊び場)」が36.8%、「自然の中でくつろげる公園」が10.8%となっています。



Ⅲ-6. 制度やサービス等について

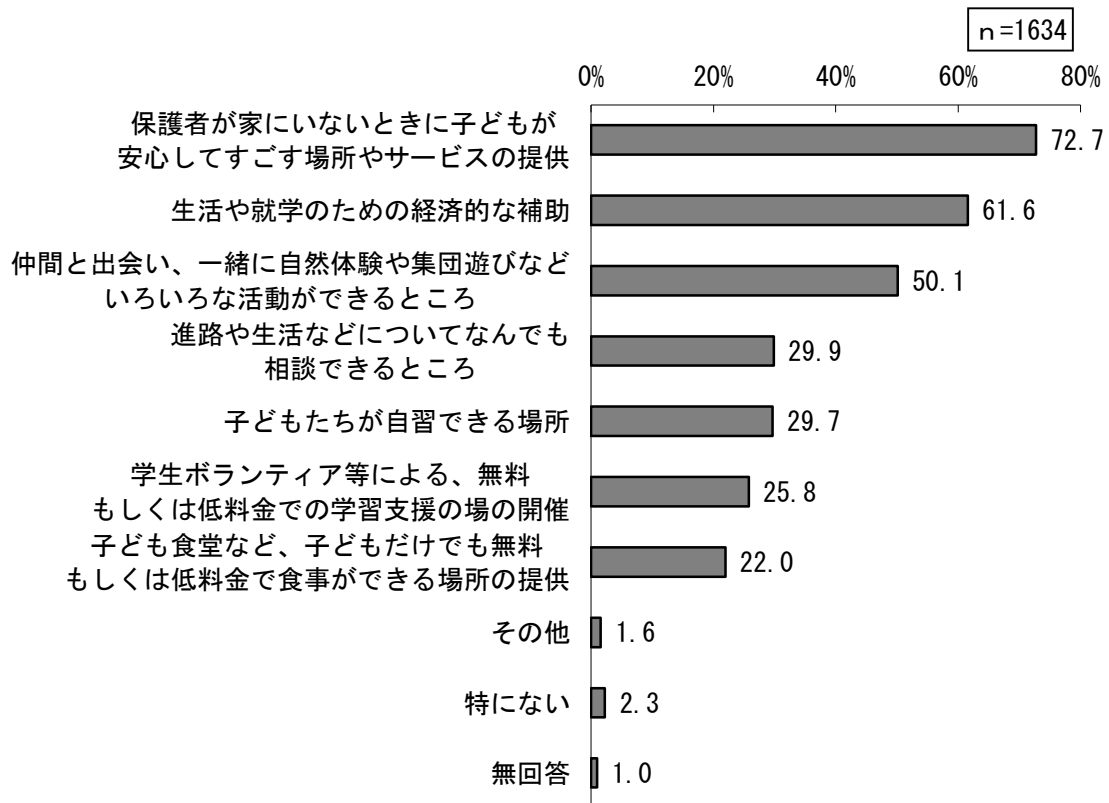
問 34 あなたは、子育てに関する情報をどこから手に入れますか。

- 「SNS(LINE、フェイスブック・X、インスタグラムなど)」が64.9%と最も高くなっています。次いで「友人・知人」が60.3%、「インターネット(ホームページ・ブログ等)」が50.1%となっています。



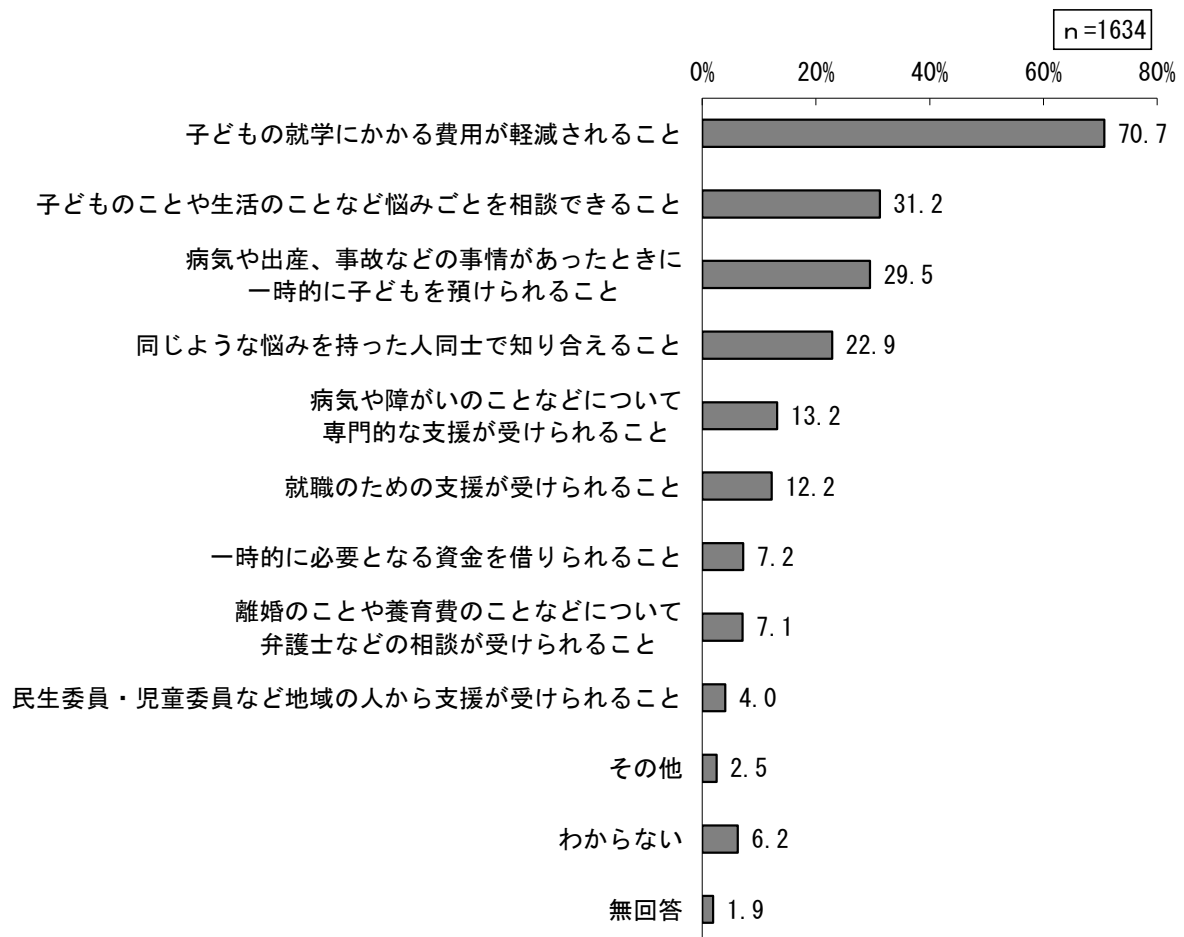
問 35 お子さんにとって、現在または将来的に、次のような支援があった場合、利用したいと思いますか。利用したいと思うものを教えてください。

- 「保護者が家にいないときに子どもが安心してすごす場所やサービスの提供」が72.7%と最も高くなっています。次いで「生活や就学のための経済的な補助」が61.6%、「仲間と出会い、一緒に自然体験や集団遊びなどいろいろな活動ができるところ」が50.1%となっています。



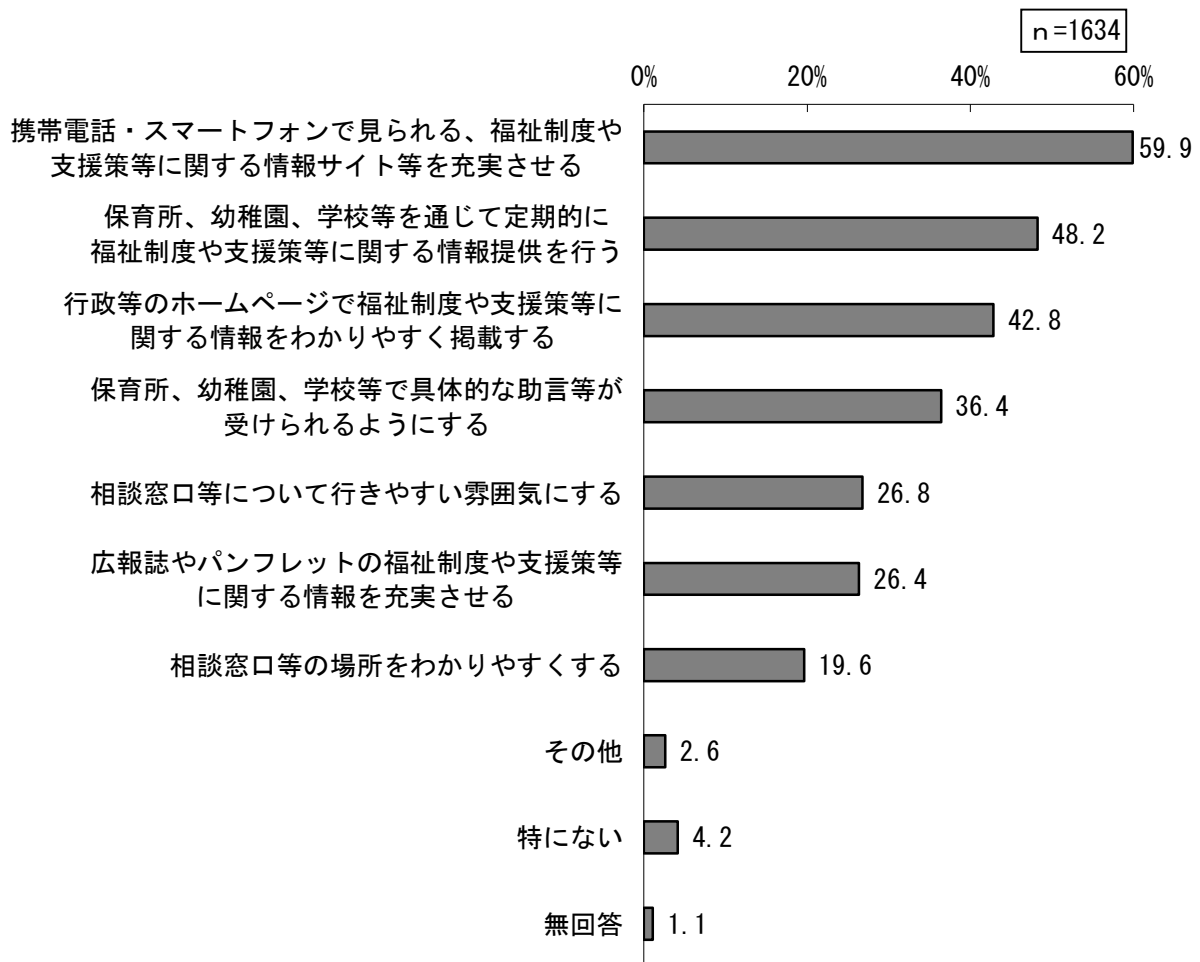
問 36 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどのようなものですか。

- 「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」が 70.7%と最も高くなっています。次いで「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」が 31.2%、「病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること」が 29.5%となっています。



問 37 子どものための必要な支援を受けられるようにするために重要だと思うことはなんですか。（あてはまるものすべてに○）

- 「携帯電話・スマートフォンで見られる、福祉制度や支援策等に関する情報サイト等を充実させる」が59.9%と最も高くなっています。次いで「保育所、幼稚園、学校等を通じて定期的に福祉制度や支援策等に関する情報提供を行う」が48.2%、「行政等のホームページで福祉制度や支援策等に関する情報をわかりやすく掲載する」が42.8%となっています。



問 38 このアンケートの感想や悩みごと、市への要望などがありましたら、ご自由に記入ください。

- その他・自由意見報告書 参照